

令和4 年度 大久保428号線ほか1線市内通学路安全対策工事

設計書

(当初設計)

工事番号

路線名等 大久保428号線、朝霧24号線

工事箇所 明石市大久保町大窪ほか

工 種 道路改良工事



# 特記仕様書

工 事 名 大久保 428 号線ほか 1 線市内通学路安全対策工事

工 事 場 所 大久保 428 号線：明石市大久保町大窪地内  
朝霧 24 号線：明石市東野町地内

工 期 契約締結日の翌日から令和 5 年 3 月 31 日まで

※ただし、本件にかかる予算について、市議会での次年度への繰越承認、  
国庫補助事業などの繰越承認がなされたときは、令和 5 年 7 月 20 日ま  
でとする工期延期を行う予定である。

## 第 1 条 総則

### 1-1. 適用

本仕様書は、明石市都市局道路安全室道路整備課が発注する、『大久保 428 号線ほか 1 線市内通学路安全対策工事』に適用する。

設計図書に記載されていない事項は、兵庫県土木請負工事必携（令和 3 年 10 月一部改訂版）、兵庫県土木工事共通仕様書（令和 3 年 10 月一部改訂版）、兵庫県土木工事施工管理基準（令和 3 年 10 月一部改訂版）ならびに、「小型構造物標準図集」（平成 30 年 9 月（第 3 回改訂版）兵庫県土木整備部）（以下、「小型図集」と称する。）によるものとする。（その他追加・改訂通知を含む）

### 1-2. 設計図書

本工事においては、明石市工事請負契約約款第 1 条に規定するものを設計図書とする。

### 1-3 現場代理人の兼務

本工事については、現場代理人の他工事との兼務を認める。

### 1-4. 施工範囲に関する留意事項

工事内容のうち、現場条件等（現況地盤の状況等）により工事内容を変更する可能性がある。よって、工事着手前に工事内容について監督員の確認を受けるものとする。なお、工事内容に変更を伴う場合は、監督員の指示によるものとし、設計変更の対象とする。

### 1-5. 設計図書の照査

受注者は、施工前及び施工途中において、自らの費用負担において設計図書の照査を行い、施工条件と工事現場が一致しない等の事実を発見したときは、監督員にその事実が確認で

きる資料を書面により提出し、確認を求めなければならない。

#### 1-6. 施工計画書

受注者は、工事着手前に施工計画書を監督員に提出し、監督員の承諾を得た後に着手しなければならない。

#### 1-7. 工事カルテ

受注者は、受注時または変更時において工事請負代金額が 500 万円以上の工事について、工事实績情報サービス (CORINS) に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績情報として「登録のための確認のお願い」を作成し、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に、完成時は工事完成後 10 日以内に、監督員の確認を受けたうえ、登録機関に登録申請しなければならない。なお、登録内容に訂正が必要な場合は、工事实績情報サービス (CORINS) に基づき、「訂正のための確認のお願い」を作成し、訂正があった日から 10 日以内に、監督員の確認を受けたうえ、登録機関に登録申請しなければならない。

変更登録は、工期又は技術者に変更が生じた場合に行うものとし、工事請負代金のみ変更の場合は、原則として登録を必要としない。ただし、工事請負代金額が 2,500 万円を跨いで変更があった場合には、変更後の請負代金額に則った登録を行うものとする。

また、登録機関発行の「登録内容確認書」が受注者に届いた際には、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。なお、変更時と完成時の間が 10 日に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。

#### 1-8. 施工体制台帳

(施工体制台帳)

施工体制台帳の提出が必要な工事について、受注者は、所定様式 (工事担当技術者) を追加して施工体制台帳を作成し工事現場に備えるとともに、監督員に提出するものとする。なお、様式には監理技術者、主任技術者 (下請負を含む) 及び元請負の専門技術者 (専任している場合のみ) の顔写真、氏名、生年月日、所属会社名を記載するものとする。

下請負に関する契約書の写しは、施工体制台帳に添付するものとし、現地に備え付けるものとする。

(現場の管理)

受注者は監理技術者、主任技術者 (下請負を含む) 及び元請負の専門技術者 (専任している場合のみ) に、工事現場内において、工事名、工期、顔写真、所属会社名及び社印の入った名札を着用させるものとする。

施工体系図は、現地の見やすい場所に掲示すること。

工事関係車両の夜間駐車及び現場外駐車を行わず適切な管理を行うこと。

## 1-9. 建設副産物

(再生資源の利用の促進)

受注者は、建設副産物適正処理推進要綱（建設事務次官通達、平成 14 年 5 月 30 日）を遵守して、建設副産物の適正な処理及び再生資源の活用を図らなければならない。

### 1. 提出様式

本工事については、再生資源の活用の促進に関する法律に基づく再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成するものとする。

なお、再生資源利用計画、再生資源利用促進計画及びその実施状況の記載する様式については、建設副産物対策近畿地方連絡協議会が発行する再生資源利用【促進】計画書（実施書）を使用するものとする。

### 2. 提出方法

作成した再生資源利用【促進】計画書（実施書）は、1 部は自社で工事間完成後 1 年間保管し、計画書は 1 部、実施書は 1 部と再生資源利用【促進】入力システムを用いて作成した実施書を監督員に提出するものとする。

- ・工事着手前：「再生資源利用促進計画書」

施工計画書に計画書を添付する。

- ・工事完成後：「再生資源利用促進実施書」

書面による計画書・実施書及び実施書を竣工図書として提出する。

(ガラ処分について)

1. 本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律「建設リサイクル法」に基づき、特定建設資材の分別解体等及び再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。

2. アスファルト・コンクリートガラは、中間処理(再資源化)とする。

ガラ運搬については処分地まで直接運搬とする。

又、ガラの運搬に際し、シート等にて飛散しないようにし、一般利用者に迷惑のかからないように留意すること。

交通法規を遵守し、特に過積載のないよう管理すること。

特定建設資材廃棄物の搬出先は、積算条件として、以下を設定している。

再資源化等をする施設の名称及び所在地等

路線名	大久保 428 号線
特定建設資材廃棄物の種類	砂質土
施設の名称	田口建材(株)
運搬距離	3.7km
所在地	明石市大久保町大窪戌亥谷 2751
受入等諸条件	県土整備部の「建設副産物の処理ならびに受入価格」に掲載される当該施設の受入条件を遵守すること。
その他	監督員の指示による。

路線名	大久保 428 号線
特定建設資材廃棄物の種類	コンクリート(無筋)
施設の名称	田口建材(株)
運搬距離	4.1km
所在地	明石市大久保町松陰字堂屋敷 342-36
受入等諸条件	県土整備部の「建設副産物の処理ならびに受入価格」に掲載される当該施設の受入条件を遵守すること。
その他	監督員の指示による。

路線名	大久保 428 号線
特定建設資材廃棄物の種類	As 掘削
施設の名称	大成ロテック(株)神戸合材工場 (せいしんアスコン)
運搬距離	10.8km
所在地	神戸市西区押部谷町和田 489-10
受入等諸条件	県土整備部の「建設副産物の処理ならびに受入価格」に掲載される当該施設の受入条件を遵守すること。
その他	監督員の指示による。

路線名	大久保 428 号線
特定建設資材廃棄物の種類	As 切削
施設の名称	大成ロテック(株)神戸合材工場 (せいしんアスコン)
運搬距離	10.8km
所在地	神戸市西区押部谷町和田 489-10
受入等諸条件	県土整備部の「建設副産物の処理ならびに受入価格」に掲載される当該施設の受入条件を遵守すること。
その他	監督員の指示による。

路線名	朝霧 24 号線
特定建設資材廃棄物の種類	コンクリート(無筋)
施設の名称	(株)明神リサイクルセンター
運搬距離	9.9km
所在地	神戸市西区平野町中津字大徳谷 1337-3
受入等諸条件	県土整備部の「建設副産物の処理ならびに受入価格」に掲載される当該施設の受入条件を遵守すること。
その他	監督員の指示による。

路線名	朝霧 24 号線
特定建設資材廃棄物の種類	As 掘削
施設の名称	(株)榎谷リサイクルセンター
運搬距離	10.1km
所在地	神戸市西区榎谷町寺谷字榎谷 1242-684
受入等諸条件	県土整備部の「建設副産物の処理ならびに受入価格」に掲載される当該施設の受入条件を遵守すること。
その他	監督員の指示による。

上表については、積算条件を明示しているものであり受入施設を指定するものではない。受注者は、県登録施設から搬出先施設を選定し、共通仕様書に基づき施工計画書に含め、監督員に提出しなければならない。なお、受注者の選定した施設が、積算条件と異なる場合においても設計変更は行わない。

ただし、上表の施設が工事発注後に県登録施設からの登録抹消等により受け入れ困難となった場合は、設計変更を行う。

### 1-10. 段階確認

受注者は、兵庫県土木工事共通仕様書に定める工種については、事前に立会願を監督員に提出し段階確認を受けなければならない。

### 1-11. 履行報告

受注者は、工事履行報告書を別添の様式に基づき作成し、工程表及び工事状況写真を添付し、毎月末に監督員に提出しなければならない。

### 1-12. 工事中の安全確保

(法令遵守)

受注者は、関係諸法規を遵守し、現場内外の安全管理に万全を期し、工事施工に伴う諸手続きは、受注者の責任において関係諸官庁に提出し許可を得ること。

(地下埋設物件の事故防止)

1. 工事の施工にあたって予想される地下埋設物件は、管理者と現地立会のうえ、当該物件の位置・深さを確認し、保安対策について十分打合せを行ない、事故の発生を防止すること。
2. 受注者の責により地下埋設物件に損害を与えた場合は、すみやかに監督員に報告するとともに関係機関に連絡し応急措置をとり、受注者の負担によりこれを補修しなければならない。
3. 埋設物件等の管理者不明のものがある場合は、監督員に報告し、その処置については、占有企業者全体の立会を求め、管理者を明確にしなければならない。その結果、死管の処置を受注者が企業者より依頼を受けた場合には、文書によってその責任を明確にしておかなければならない。

(道路付属物ならびに占有物件の処置)

工事施工のため支障となる道路の付属物並びに占有物件がある場合には、その処置について予め監督員と打合せを行うものとする。

### 1-13. 環境対策

(低騒音型・超低騒音型の使用)

本工事箇所は、特に生活環境を保全する必要がある地域であるので、施工にあたっては、低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規定にもとづき指定された建設機械を使用すること。

(排出ガス対策型建設機械)

本工事において下表に示す建設機械を使用する場合は、排出ガス対策型建設機械指定要領に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。

なお、排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は、「建設技術評価制度」又は「民間開発建設技術の審査証明事業」により評価された「排出ガス浄化装置」を装着した建設機械を使用することで同等とみなす。

ただし、これにより難しい場合は、監督員と協議するものとする。

上記において、「これにより難しい場合」とは、受注者の都合で調達できない場合を含むものとする。

なお、施工現場において使用する建設機械が排出ガス対策型建設機械であることを確認できる写真を撮影し、完成書類として提出するものとする。

機 種	備 考
<ul style="list-style-type: none"> <li>・バックホ</li> <li>・トラクタショベル（車輪式）</li> <li>・ブルドーザ</li> <li>・発動発電機（可搬式、溶接兼用機含）</li> <li>・路面切削機（ホイール式・廃材積込装置付）</li> <li>・空気圧縮機（可搬式）</li> <li>・油圧ユニット</li> </ul> <p>（以下に示す基礎工事用機械のうち、バースマシソンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの：</p> <p>油圧ハンマ、ハイブロンハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機、油圧式杭圧入・引抜機、アースオーガ、ホルケーシング掘削機、リバーササーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型ホルケーシング掘削機）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ</li> <li>・ホイールクレーン</li> </ul>	<p>ディーゼルエンジン （エンジン出力 7.5kw 以上、260kw 以下） を搭載した建設機械 に限る</p>

#### 1-14. 交通安全管理

（安全対策費）

安全対策については、交通誘導員を計上しているが、道路管理者及び所轄警察署の打合わせの結果により変更等が生じた場合は監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。また、条件変更及び受注者にて特に必要と認めた場合は、その対策等について監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

（安全施設類）

標識類、防護柵等の安全施設類については、現場条件に応じて設置する他、道路管理者及び所轄警察署と打合わせを行い実施するものとする。なお、打合わせの結果又は条件変更等に伴い、道路保安施設設置基準（案）以上の保安施設類が必要な場合、監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

（交通誘導員の配置）

1. 交通誘導員については、道路管理者及び所轄警察署の打合せの結果に従い適正に配置し、道路使用許可証(警察署提出)を遵守すること。打ち合わせの結果又は、条件変更に伴い員数に増減が生じた場合は、設計図書に関して監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

なお、交通誘導員 A,B の定義は次のとおり。

交通誘導員 A : 警備業者の警備員(警備業法第 2 条第 4 項に規定する警備員をいう。)で、交通誘導警備業務(警備員等の検定等に関する規則第 1 条第 4 号に規定する交通誘導警備業務をいう。)に従事する交通誘導警備業務に係る 1 級検定合格警備員又は 2 級検定合格警備員

交通誘導員 B : 警備業者の警備員で、交通誘導員 A 以外の交通の誘導に従事するもの。  
(交通誘導員の配置)

本工事における交通整理箇所については、作業中は交通誘導員を常時配置するものとし、休憩時等における交替要員を考慮するものとする。

#### 大久保 428 号線

施工内容	編成	昼夜間	備考
本工事	交通誘導警備員 B : 7 名	昼間	人数に交替誘導員 1 名含む
附帯工 (本舗装)	交通誘導警備員 B:12 名	昼間	人数に交替誘導員 2 名含む
附帯工 (本舗装以外)	交通誘導警備員 B : 7 名	昼間	人数に交替誘導員 1 名含む

#### 朝霧 24 号線

施工内容	編成	昼夜間	備考
本工事 (本舗装)	交通誘導警備員 B : 8 名	昼間	人数に交替誘導員 1 名含む
本工事 (本舗装以外)	交通誘導警備員 B : 6 名	昼間	人数に交替誘導員 1 名含む

#### (安全教育・研修訓練)

工事現場における安全対策の重要性に鑑み、全工事・全作業員を対象とし、次の各号から実施する内容を選択し、定期的に安全教育・研修訓練を行うものとする。また、実施項目については、施工計画書に本工事の内容に即した安全・訓練等の具体的な計画を作成し、監督員に提出するものとする。

- 1) 安全活動のビデオ等視覚資料による安全教育
- 2) 当該工事内容等の周知徹底
- 3) 土木工事安全施工技術指針等の周知徹底

- 4) 当該工事における災害対策訓練
- 5) 当該工事現場で予想される事故対策
- 6) その他、安全・訓練等として必要な事項

安全教育・研修訓練は、工事期間中月1回(半日)以上実施し、監督員に実施状況報告書を提出するものとする。

なお、安全教育・研修訓練に要する必要な費用(労務者の日当)は、現場管理費に含んでいる。

## 1-15. 諸法令の遵守

(道路法等の遵守)

受注者は、道路法、道路運送車両法及び道路交通法の趣旨に基づき、資材運搬等に必要な車両の諸元について当該法律を遵守しなければならない。

(過積載による違法運行の防止について)

受注者は過積載防止について、その具体的内容を施工計画書に記載するものとする。

(不正軽油の使用の禁止)

1. 受注者は、工事の施工にあたり、使用する車両及び建設機械等の燃料として、不正軽油(地方税法第700条の22の2(製造等の承認を受ける義務等)の規定に違反する燃料をいう。)を使用してはならない。
2. 受注者は、不正軽油の使用が判明した場合には、速やかに是正措置を講じなければならない。

(特殊車両通行許可制度の徹底)

道路法第47条の2に基づく通行許可の確認において、受注者は下記の資料を監督員に提出し、確認を得なければならない。

車両制限令第3条における一般制限値を超える車両について

- ① 施工計画書に一般的制限値を超える車両を記載
- ② 出発地点、走行途中、現場到着地点における写真(荷姿全景、ナンバープレート等通行許可書と照合可能な写真)なお、走行途中の写真撮影が困難な場合は監督員の承諾を得て省略できるものとする。
- ③ 通行許可書の写し
- ④ 夜間通行が条件の場合、車両通行記録計(タコグラフ)の写し

## 第2条 材料

### 2-1. 適用

(品質規格)

本工事に使用する材料の品質規格は、共通仕様書及び「小型図集」によるものとする。

### 2-2. セメントコンクリート製品

本工事に使用するセメントコンクリート製品は、共通仕様書及び「小型図集」によるものとする。なお、「小型図集」に示す構造規格を満足する側溝等の使用に当たっては、監督員の承諾を得て使用することができるものとし、それに係る請負代金の変更は行わないものとする。

### 2-3. アスファルト舗装及び路盤

(アスファルト混合物)

1. 受注者は、加熱アスファルト混合物を使用する場合は、以下の資料を提出し承諾を受けなければならない。
  - ① アスファルト合材配合統一用紙を提出した合材を使用する場合  
アスファルト混合物配合設計総括表を提出すること。  
ただし、監督員が必要を認めた場合には、アスファルト混合物設計のバックデータ及び使用材料の試験成績表の資料を提出しなければならない。
  - ② アスファルト混合物事前審査委員会が認定した合材を使用する場合  
事前審査制度認定書（認定書、混合物総括表）の写しを監督員に提出しなければならない。
  - ③ 上記によらない場合  
共通仕様書第2編材料編第2章材料第18節アスファルトコンクリートによらなければならない。
2. アスファルト合材統一用紙を提出した混合物またはアスファルト混合物事前審査制度認定混合物を使用する場合は、土木工事共通仕様書によらず、アスファルト混合物及びその材料に関する品質証明、試験成績表の提出並びに配合設計、試験練りを省略することができる。
3. 配合統一用紙または事前審査制度認定書による場合の「品質管理基準」の材料及びプラントについては、以下のとおりとする。

工種	種別	試験区分	試験項目	試験基準	
				配合統一用紙	事前審査制度認定書
ア ス フ ア ル ト 舗 装	材 料	必須	塑性変形輪数	混合所自主管理*1	混合所自主管理*2
			土木施工管理基準 「品質管理基準」の全項目	アスファルト混合物配 合設計総括表の提出に かえるものとする。	事前審査制度認定書 (認定書、混合物総括 表)の提出にかえるも のとする。
		その他	土木施工管理基準 「品質管理基準」の全項目		
		試験配合			
	プ ラ ン ト	必須	混合物のアスファルト量抽出 混合物の粒度分析試験 湿度測定(混合物)	混合所自主管理*1	混合所自主管理*2
			基準密度の決定	アスファルト混合物配 合設計総括表の提出に かえるものとする。	事前審査制度認定書 (認定書、混合物総括 表)の提出にかえるも のとする。

※1 監督員から指示のあった場合は、試験結果を提出するものとする。

※2 監督員から指示のあった場合は、試験結果一覧表提出するものとする。

## 第3条 その他

### 3-1. 産業廃棄物管理票

受注者は、本工事で排出される建設廃棄物を現場外に搬出して処理(再資源化施設、積み替え保管場所経由で最終処分)する場合、産業廃棄物管理票(マニフェスト)により、適正に処理されていることを確認するものとする。

### 3-2. 工事測量

工事着手後直ちに測量を実施し、測量標(仮BM)、用地境界、中心線、縦断、横断等を確認しなければならない。

測量結果が設計図書に示されている数値と差異を生じた場合は速やかに監督員へ報告するとともに、指示を受けること。

### 3-3. 品質管理

コンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリートについては55%以下、無筋コンクリートについては60%以下としなければならない。

鉄筋のかぶりを確保するためスペーサーを構造物の側面については1㎡につき2個以上、底面については4個以上設置すること。

レディミクストコンクリートの使用にあたっては、品質確保の観点から、「2017年制定コンクリート標準示方書(施工編)」に基づき、工場を選定すること。

### 3-4. 写真管理

工事写真の管理については、写真管理基準(土木工事施工管理基準)に準じるものとし、デジタル写真で提出する場合は、デジタル写真管理情報基準(案)に準じること。

### 3-5. 注意事項

- ① 関係各署における各届出書は期限までに必ず提出すること。
- ② 関係機関における連絡は確実に実施すること。特に地元自治会や小学校等において工事のPRを市の監督員と協議し、徹底すること。施工時期、施工方法、施工時間については各関係機関の承諾を得てから施工すること。
- ③ 通学路の安全対策事業を実施するにあたり、通学児童等の交通安全を確保すると共に小学校と密に連絡調整を行うこと。
- ④ 民地との取り合い部において、隣接者と高さ等の調整が発生する場合は、各隣接者に個別に対応を行うこと。
- ⑤ 各工事中のすりつけ及び段差表示等安全対策は、特に徹底すること。民地や現道と

のすりつけは入念に行うものとし、段差が生じる場合には、注意看板の設置や夜間照明等の安全対策を行うこと。

- ⑥ 工事中の仮区画線の明示・工事予告看板の設置を徹底すること。
- ⑦ 本工事の施工上知り得た情報を他人に漏らしたり、利用したりしてはならない。
- ⑧ 各工種においては、現地の状況等により数量変更の可能性があることを認識し、変更が生じた場合は監督員と協議し速やかに対応すること。
- ⑨ 最終の設計変更に伴う資料については、工期の 1 ヶ月前までに受注者が十分精査したうえで提出すること。
- ⑩ 設計図書に変更が生じた場合や、その他地元協議等によるものも含め変更に伴う測量・施工図面の修正・新規追加及び数量計算については、受注者の負担により行うものとする。
- ⑪ 工事完了時、出来形成果表及び完成図面を紙ベース（1 部）並びに電子データにて監督職員へ提出するものとする。
- ⑫ 公共基準点の有無について確認し、監督職員に報告すること。公共基準点の周辺にて施工する場合は、「明石市公共基準点管理保全要綱」に基づき適正に申請及び復元等の処理をすること。
- ⑬ 施工の影響でやむを得ず官民境界標を亡失した場合は、必ず復旧すること。
- ⑭ 安全施設類においては、周辺住民の生活環境への配慮をすること。
- ⑮ 受注者は施工に際し周辺構造物等の保全について十分配慮し、事前、事後の確認を行い、損傷を及ぼした場合は、受注者の責において真摯に対応し、原形復旧すること。
- ⑯ 既設側溝部において劣化・損傷がある場合、監督員に報告の後、施工方法を協議した上で、監督員の承諾を得た後に施工すること。
- ⑰ 薄層カラー舗装の色は、日塗工番号 F52-40L を使用し、事前に監督員の承諾を得ること。
- ⑱ 大久保 428 号線工区は農業用水路を施工するため、渇水期である令和 5 年 5 月末までに水路に係る側溝工等の工事を終了させておくこと。
- ⑲ 大久保 428 号線の自由勾配側溝については、製品製作までに時間を要することが想定されるため、受注後速やかに設計照査を行い、打合せ簿等で監督員の確認を得たのち、製品を発注すること。
- ⑳ 大久保 428 号線工区の側溝工について、ガス管（中圧管）が既設水路に近接しているため、施工時のガス管の保護と現場の即日復旧、開放が求められる。（※ガス管を露出した状態での開放不可）  
それらを踏まえ、ガス管保護の矢板工（片側）、矢板打ち込み時ガス管を露出させるための床掘りを計上している。また、即日開放するために必要な工種を現場開放工として計上している。（※現場開放工：自由勾配側溝据付の際に生じる縦断方向の余掘りに対するもの）

発注者や占有者と協議の上、矢板の打ち込み延長や床掘り幅・深さ、現場開放工の回数等に変更が生じた場合は設計変更の対象とする。

- ⑲ 大久保 428 号線の埋戻しについて、再生砕石での埋戻すことを想定しているが、監督員と協議の上、流用土を使用できると判断した場合は、流用土で埋戻すこととする。なお、その場合は設計変更の対象とする。
- ⑳ 大久保 428 号線の土間コンクリートについては、宅内と側溝で段差が生じる可能性があるため、すりつけを目的とし計上している。施工前の事前測量等の結果を踏まえ、監督員と協議の上、施工面積に変更が生じた場合は設計変更の対象とする。
- ㉑ 大久保 428 号線の区画線工については、施工前に発注者、施工業者、警察による現地立会を予定している。現地立会の結果、数量等に変更が生じた場合は設計変更の対象とする。
- ㉒ 本工事は計 2 箇所に施工箇所が点在している。共通仮設費及び現場管理費については、施工箇所毎に算出した合計金額とする。一般管理費等については、施工箇所毎に分けない積算と同様とする。

# 総括情報表

単価適用年月日 施工箇所点在型区分	0-04.09.01 01 施工箇所点在型工事	
	今 回	前 回
大久保428号線 工種区分 (公共) 施工地域区分	04 道路改良 36 市街地(DID補正)(1)-3	
朝霧24号線 工種区分 (公共) 施工地域区分	04 道路改良 36 市街地(DID補正)(1)-3	

# 施工箇所点在調整表

地区名	大久保428号線	大久保428号線	朝霧24号線	朝霧24号線	計	備考
ファイル名 設計書番号						
費目名	本工事費	附帯工事費(1)	本工事費	附帯工事費(1)		
直接工事費						
共通仮設費計						
* 処分費の減額分 *						
現場環境改善費						
共通仮設費率分						
純工事費						
現場管理費						
工場制作						
工事原価						
一般管理費						
工事価格						
消費税相当額						
**合 計**						

# 総括情報表

単価適用年月日	0-04.09.01(0)		
工種区分(公共) 施工地域区分	今回 04 道路改良 36 市街地(DID補正)(1)-3	前回	

# 工事費内訳書

頁0-0002/0159

	費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費	大久保428号線						
道路改良							
道路土工							
掘削工							
掘削							
		1		式			工種 第0001号明細表
作業土工							
床掘り							
		1		式			工種 第0002号明細表
埋戻し							
		1		式			工種 第0003号明細表
残土処理工							

# 工事費内訳書

頁0-0003/0159

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
土砂等運搬						
	1		式			工種 第0004号明細表
残土等処分						
	1		式			工種 第0005号明細表
排水構造物工						
側溝工						
自由勾配側溝						
	1		式			工種 第0006号明細表
側溝蓋						
	1		式			工種 第0007号明細表
集水桝・マンホール工						
現場打ち集水桝						
	1		式			工種 第0008号明細表
場所打水路工						

# 工事費内訳書

頁0-0004/0159

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場打水路						
	1		式			工種 第0009号明細表
構造物撤去工						
防護柵撤去工						
防護柵撤去(ガードレール)						
	1		式			工種 第0010号明細表
構造物取壊し工						
コンクリート構造物取壊し						
	1		式			工種 第0011号明細表
舗装版切断						
	1		式			工種 第0012号明細表
舗装版破碎						
	1		式			工種 第0013号明細表
運搬処理工						

# 工事費内訳書

頁0-0005/0159

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
殻運搬						
	1		式			工種 第0014号明細表
殻処分						
	1		式			工種 第0015号明細表
舗装						
舗装工						
舗装準備工						
不陸整正						
	1		式			工種 第0016号明細表
アスファルト舗装工						
上層路盤(車道・路肩部)						
	1		式			工種 第0017号明細表
基層(車道・路肩部)						
	1		式			工種 第0018号明細表



# 工事費内訳書

頁0-0007/0159

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
溶融式区画線						
	1		式			工種 第0023号明細表
区画線消去						
	1		式			工種 第0024号明細表
仮設工						
土留・仮締切工						
現場開放工						
	1		式			工種 第0025号明細表
交通管理工						
交通誘導警備員						
	1		式			工種 第0026号明細表
直接工事費計						
共通仮設費計						



# 工事費内訳書

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
附帯工事費(1) 大久保428号線						
道路改良						
道路土工						
掘削工						
掘削						
作業土工	1		式			工種 第0027号明細表
床掘り						
埋戻し	1		式			工種 第0028号明細表
残土処理工	1		式			工種 第0029号明細表

# 工事費内訳書

頁0-0010/0159

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
土砂等運搬						
	1		式			工種 第0030号明細表
残土等処分						
	1		式			工種 第0031号明細表
構造物撤去工						
構造物取壊し工						
舗装版破碎						
	1		式			工種 第0032号明細表
舗装版切削						
	1		式			工種 第0033号明細表
運搬処理工						
殻運搬						
	1		式			工種 第0034号明細表
殻処分						
	1		式			工種 第0035号明細表

# 工事費内訳書

頁0-0011/0159

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設工						
土留・仮締切工						
アルミ矢板土留						
	1		式			工種 第0036号明細表
アルミ矢板賃料						
	1		式			工種 第0037号明細表
舗装						
舗装工						
アスファルト舗装工						
上層路盤(車道・路肩部)						
	1		式			工種 第0038号明細表
基層(車道・路肩部)						
	1		式			工種 第0039号明細表

# 工事費内訳書

頁0-0012/0159

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
表層(車道・路肩部)						
	1		式			工種 第0040号明細表
表層(車道・路肩部) (仮舗装)						
	1		式			工種 第0041号明細表
仮設工						
交通管理工						
交通誘導警備員						
	1		式			工種 第0042号明細表
直接工事費計						
共通仮設費計						
運搬費						
			式			
建設機械運搬費						
	1		式			工種 第0043号明細表

# 工事費内訳書

頁0-0013/0159

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設材運搬費						
	1		式			工種 第0044号明細表
共通仮設費率分			式			
純工事費計						
現場管理費						
工事原価計			式			
一般管理費等						
工事価格			式			
消費税相当額						
合 計			式			













自由勾配側溝

## 工種明細表

工種 第0006号明細表

頁0-0020/0159

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
自由勾配側溝 600×600	1	式			施工 第0-0007号内訳表
自由勾配側溝 600×600 (横断用)	1	式			施工 第0-0014号内訳表
自由勾配側溝 600×700	1	式			施工 第0-0017号内訳表
自由勾配側溝 700×600	1	式			施工 第0-0020号内訳表
合 計	1	式			

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート蓋布設 B600 L=0.5	61	枚			施工 第0-0023号内訳表
コンクリート蓋布設 B700 L=0.5	4	枚			施工 第0-0025号内訳表
グレーチング布設 B600 L=0.5 細目	33	枚			施工 第0-0026号内訳表
グレーチング布設 B=600 (横断用) L=1.0 細目ゴム付きボルト固定滑止タイプ	2	枚			施工 第0-0027号内訳表
合 計	1	式			































名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
区画線設置 [熔融式] 実線 15cm t=1.5mm	170	m			施工 第0-0068号内訳表
区画線設置 [熔融式] 破線 15cm t=1.5mm	14	m			施工 第0-0071号内訳表
区画線設置 [熔融式] ゼブラ 45cm t=1.5mm	26	m			施工 第0-0074号内訳表
区画線設置 [熔融式] 矢印・記号・文字 15cm換算 t=1.5mm	120	m			施工 第0-0077号内訳表
合計	1	式			









































名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材等の積込み・取卸し 〔積込み取卸し(往復分)〕		t			施工 第0-0098号内訳表
仮設材等の運搬 製品長->12m以内		t			施工 第0-0099号内訳表
合 計	1	式			

掘削

[規格1] 土砂 上記以外(小規模)

[規格2] 標準以外

# 積算単価算出表

施工 第0-0001号内訳表

頁0-0059/0159

[ 摘要 ]

1

m3 当り

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1		小型バックホウ積0.13m3(平積0.10m3) [クローラ型・排出ガス型(第2次基準値)]			小型バックホウ(クローラ型)			
K								
R1		運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R								
Z1		軽油 1.2号 ハトロール給油			軽油			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	土質	=1	土砂					
B	施工方法	=5	上記以外(小規模)					
F	施工数量	=8	標準以外					

床掘り  
[規格1] 土砂 上記以外(小規模)

[規格2]

# 積算単価算出表

施工 第0-0002号内訳表

頁0-0060/0159  
m3 当り

1

標準単価	代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1		バックホ(クローラ型) 山積0.28m3 (平積0.2m3) [後方超小旋回型・排ガス(第2次)]			バックホ(クローラ型)			
K								
R1		運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R2		普通作業員			普通作業員			
R								
Z1		軽油 1.2号 バトル給油			軽油			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	土質	=1		土砂				
B	施工方法	=5		上記以外(小規模)				



埋戻し  
[規格1] 上記以外(小規模) 土砂

[規格2]

# 積算単価算出表

施工 第0-0004号内訳表

頁0-0062/0159  
m3 当り

1

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	バックホ(クローラ型) 山積0.28m3 (平積0.2m3) [後方超小旋回型・排ガス(第2次)]			バックホ(クローラ型)			
K2	タンパ 及びランマ 質量60~80kg			タンパ 及びランマ			
K							
R1	普通作業員			普通作業員			
R2	特殊作業員			特殊作業員			
R3	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R							
Z1	軽油 1.2号 パトロール給油			軽油			
Z2	ガソリン レギュラー スタンド			レギュラーガソリン			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	施工方法	=5	上記以外(小規模)				
B	土質	=1	土砂				

土砂等運搬

[規格1] 土質->土砂(岩塊・玉石混り土含む)

[規格2]

# 積算単価算出表

施工 第0-0005号内訳表

頁0-0063/0159

[ 摘要 ]

1

m3 当り

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)			ダンプトラック 2t積級[オンロード・ディーゼル] タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む			
K								
R1		運転手(一般)			運転手(一般)			
R								
Z1		軽油 1.2号 ハトロール給油			軽油			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	土砂等発生現場	=2	小規模					
B	積込機種・規格	=6	バックホリ山積0.13m3(平積0.1m3)					
C	土質	=1	土砂(岩塊・玉石混り土含む)					
D	DID区間の有無	=2	有り					
E	運搬距離	=11	4.5km以下					









# 積算単価算出表

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K								
R1		普通作業員			普通作業員			
R								
Z1		セメント 高炉B 25kg袋入			普通ポルトランドセメント			
Z2		砂 細目(洗い)			砂 洗砂			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	セメント種別	=1	普通					
B	砂種類	=1	洗砂					
C	混合比	=3	1:3					

# 施工単価表

施工 第0-0011号内訳表

頁0-0069/0159

自由勾配側溝（側溝本体以外）

[規格1]600×600

[規格2]

[ 摘要 ]

10 m 当り

名称・規格	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
自由勾配側溝 機械・労務	10		m			施工 第0-0012号内訳表
モルタル練 普通 混合比→1:3	0.07		m3			施工 第0-0010号内訳表
基礎コンクリート板 B900×L2000	5.0		枚			
再生切込碎石 (0~30mm・0~40mm)			m3			
生コンクリート 18-12-20BB 水セメント比60%以下			m3			
合 計	10		m			
単 位 当 り	1		m			



















# 施工単価表

施工 第0-0021号内訳表

頁0-0079/0159

自由勾配側溝（側溝本体以外）

[規格1]700×600

[規格2]

[ 摘要 ]

10

m

当り

名称・規格	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
自由勾配側溝 機械・労務	10		m			施工 第0-0009号内訳表
モルタル練 普通 混合比→1:3	0.08		m3			施工 第0-0010号内訳表
基礎コンクリート板 B1000×L2000	5.0		枚			
再生切込碎石 (0~30mm・0~40mm)			m3			
生コンクリート 18-12-20BB 水セメント比60%以下			m3			
合 計	10		m			
単 位 当 り	1		m			















# 積算単価算出表

標準単価	代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K								
R1		普通作業員			普通作業員			
R2		特殊作業員			特殊作業員			
R3		土木一般世話役			土木一般世話役			
R								
Z1		生コンクリート 高炉24-12-25(20) W/C=55%			生コンクリート 18-12-20BB 水セメント比60%以下			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	構造物種別	=2	小型構造物					
B	打設工法	=4	人力打設					
C	コンクリート規格	=10	18-12-20BB[水セメント比 60%以下]					
E	養生工の種類	=2	一般養生					
G	現場内小運搬の有無	=2	無し					

型枠  
[規格1] 一般型枠

[規格2] 小型構造物

# 積算単価算出表

施工 第0-0030号内訳表

1  
頁0-0088/0159  
m2 当り

標準単価	代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K								
R1		型わく工			型わく工			
R2		普通作業員			普通作業員			
R3		土木一般世話役			土木一般世話役			
R								
Z								
					計			
積算単価 =								
A	型枠の種類	=1	一般型枠					
B	構造物の種類	=2	小型構造物					

基礎砕石

[規格1] 砕石厚->12.5cmを超え17.5cm以下

[規格2] 再生クラッシャー RC-30, RC-40

# 積算単価算出表

施工 第0-0031号内訳表

頁0-0089/0159

[ 摘要 ]

1

m2 当り

標準単価	代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1		バックホウ 山積0.8m3(平積0.6m3) [クローラ型] 排出ガス対策型含			バックホウ(排出ガス対策型含)			
K								
R1		普通作業員			普通作業員			
R2		特殊作業員			特殊作業員			
R3		運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R4		土木一般世話役			土木一般世話役			
R								
Z1		再生クラッシャー RC-40			再生切込砕石 (0~30mm・0~40mm)			
Z2		軽油 1.2号 バトル給油			軽油			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	砕石の厚さ	=3	12.5cmを超え17.5cm以下					
B	砕石の種類	=1	再生クラッシャー RC-30, RC-40					













標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1		発動発電機 2kVA [ガソリンエンジン駆動]			発動発電機			
K2		電動ハンマドリル [穴あけ能力 φ38~40mm]			その他			
K								
R1		特殊作業員			特殊作業員			
R2		普通作業員			普通作業員			
R3		土木一般世話役			土木一般世話役			
R								
Z1		ガソリン レキユール スタンド			レキユールガソリン			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	削孔深さ	=1	30mm以上200mm未満					

# 施工単価表

施工 第0-0039号内訳表

頁0-0097/0159

取合U型側溝

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	[単位] 単位	[摘要] 単価	金額	1 箇所 考 当り
コンクリート 小型構造物	0.3	m3			施工 第0-0029号内訳表
型枠 一般型枠 小型構造物	2.5	m2			施工 第0-0030号内訳表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物	0.1	m3			施工 第0-0040号内訳表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	0.2	m2			施工 第0-0041号内訳表
基礎碎石 碎石厚->12.5cmを超え17.5cm以下 再生クラッシュ RC-30, RC-40	1.2	m2			施工 第0-0031号内訳表
鉄筋工 異形棒鋼 (SD345) D13mm	0.021	t			施工 第0-0042号内訳表
単 位 当 り	1	箇所			

# 積算単価算出表

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K								
R1		普通作業員			普通作業員			
R2		特殊作業員			特殊作業員			
R3		土木一般世話役			土木一般世話役			
R								
Z1		生コンクリート 高炉24-12-25(20) W/C=55%			生コンクリート 18-12-20BB 水セメント比60%以下			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	構造物種別	=1	無筋・鉄筋構造物					
B	打設工法	=4	人力打設					
C	コンクリート規格	=10	18-12-20BB[水セメント比 60%以下]					
E	養生工の種類	=2	一般養生					
G	現場内小運搬の有無	=2	無し					

型枠  
[規格1] 一般型枠

[規格2] 均しコンクリート

# 積算単価算出表

施工 第0-0041号内訳表

頁0-0099/0159  
m2 当り

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K							1	
R1		型わく工			型わく工			
R2		普通作業員			普通作業員			
R3		土木一般世話役			土木一般世話役			
R								
Z								
					計			
積算単価 =								
A	型枠の種類	=1	一般型枠					
B	構造物の種類	=4	均しコンクリート					



# 施工単価表

施工 第0-0043号内訳表

頁0-0101/0159

取合L型側溝

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	1 箇所 当り 備考
コンクリート 小型構造物	0.2	m3			施工 第0-0029号内訳表
型枠 一般型枠 小型構造物	1.5	m2			施工 第0-0030号内訳表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物	0.07	m3			施工 第0-0040号内訳表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	0.2	m2			施工 第0-0041号内訳表
基礎碎石 碎石厚->12.5cmを超え17.5cm以下 再生クラッシュ RC-30, RC-40	0.7	m2			施工 第0-0031号内訳表
鉄筋工 異形棒鋼 (SD345) D13mm	0.011	t			施工 第0-0042号内訳表
単 位 当 り	1	箇所			



# 積算単価算出表

標準単価	代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K								
R1		普通作業員			普通作業員			
R2		特殊作業員			特殊作業員			
R3		土木一般世話役			土木一般世話役			
R								
Z1		生コンクリート 高炉24-12-25(20) W/C=55%			生コンクリート 24-12-20BB 水セメント比55%以下			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	構造物種別	=2	小型構造物					
B	打設工法	=4	人力打設					
C	コンクリート規格	=18	24-12-20BB[水セメント比 55%以下]					
E	養生工の種類	=2	一般養生					
G	現場内小運搬の有無	=2	無し					







舗装版切断(アスファルト舗装版)  
[規格1] As舗装版厚->15cm以下

[規格2]

# 積算単価算出表

施工 第0-0049号内訳表

頁0-0107/0159  
m 当り

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1		コンクリートカッタ 切削深20cm級 [バキューム式・湿式]			コンクリートカッタ			
K								
R1		特殊作業員			特殊作業員			
R2		土木一般世話役			土木一般世話役			
R3		普通作業員			普通作業員			
R								
Z1		コンクリートカッタ(プレート) 径22インチ			舗道版切断 カッタープレート			
Z2		カソリン レギュラー スタンド			レギュラーカソリン			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	舗装版種別	=1		アスファルト舗装版				
B	アスファルト舗装版厚	=1		15cm以下				

舗装版切断(アスファルト舗装版)

[規格1] As舗装版厚->15cmを超え30cm以下

[規格2]

# 積算単価算出表

施工 第0-0050号内訳表

頁0-0108/0159

[ 摘要 ]

1

m 当り

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1		コンクリートカッタ 切削深30cm級 [ハキューム式(超低騒音型)・湿式]			コンクリートカッタ			
K								
R1		特殊作業員			特殊作業員			
R2		土木一般世話役			土木一般世話役			
R3		普通作業員			普通作業員			
R								
Z1		コンクリートカッタ(ブレード) 径30インチ			舗道版切断 カッターブレード			
Z2		コンクリートカッタ(ブレード) 径22インチ			舗道版切断 カッターブレード			
Z3		コンクリートカッタ(ブレード) 径14インチ			舗装版切断 カッターブレード			
Z4		ガソリン レキユラー スタント			レキユラーガソリン			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	舗装版種別	=1		アスファルト舗装版				
B	アスファルト舗装版厚	=2		15cmを超え30cm以下				

# 積算単価算出表

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	コンクリート圧砕機(単体) [大割機] 開口幅735~850mm 破砕力550~980kN			バックホウ用アタッチメント			
K2	バックホウ 山積0.45m3(平積0.35m3) [クローラ型] 排出ガス対策型含			バックホウ(排出ガス対策型含)			
K							
R1	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R2	普通作業員			普通作業員			
R3	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	軽油 1.2号 パトロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	舗装版種別 =1		アスファルト舗装版				
B	障害等の有無 =1		無し				
C	騒音振動対策 =2		必要				
D	舗装版厚 =1		15cm以下				
F	積込作業の有無 =1		有り				

# 積算単価算出表

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	コンクリート圧砕機(単体) [大割機] 開口幅735~850mm 破砕力550~980kN			バックホウ用アタッチメント			
K2	バックホウ 山積0.45m3(平積0.35m3) [クローラ型] 排出ガス対策型含			バックホウ(排出ガス対策型含)			
K							
R1	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R2	普通作業員			普通作業員			
R3	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	軽油 1.2号 パトロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	舗装版種別	=1	アスファルト舗装版				
B	障害等の有無	=1	無し				
C	騒音振動対策	=2	必要				
D	舗装版厚	=3	15cmを超え35cm以下				
F	積込作業の有無	=1	有り				

殻運搬

[規格1] コンクリート(無筋)構造物とりこわし

[規格2]

# 積算単価算出表

施工 第0-0053号内訳表

頁0-0111/0159

[ 摘要 ]

1

m3 当り

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)			ダンプトラック 10t積級[オンロード・ディーゼル] タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む			
K								
R1		運転手(一般)			運転手(一般)			
R								
Z1		軽油 1.2号 ハトロール給油			軽油			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	殻発生作業	=1	コンクリート(無筋)構造物とりこわし					
B	積込工法区分	=1	機械					
C	DID区間の有無	=2	有り					
D	運搬距離	=15	5.7km以下					

# 積算単価算出表

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)			ダンプトラック 10t積級[オンロード・ディーゼル] タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む			
K							
R1	運転手(一般)			運転手(一般)			
R							
Z1	軽油 1.2号 ハートル給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	殻発生作業 =3		舗装版破碎				
B	積込工法区分 =2		機械(騒音対策不要、15cm超or騒音対策必要)				
C	DID区間の有無 =2		有り				
D	運搬距離 =28		12.0km以下				





不陸整正

[規格1] 補足材料->有り (29mm以上34mm未満)

[規格2] 粒調碎石 M-25, M-30, M-40

# 積算単価算出表

施工 第0-0057号内訳表

頁0-0115/0159

[ 摘要 ]

1

m2 当り

標準単価	代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1		ロータリープレート幅3.1m [土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)]			ロータリープレート			
K2		ロータリー質量10t [マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)]			ロータリー			
K3		タイヤローラ質量8~20t 排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含)			
K								
R1		運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R2		特殊作業員			特殊作業員			
R3		普通作業員			普通作業員			
R4		土木一般世話役			土木一般世話役			
R								
Z1		再生クラッシャーラン RC-40			粒調碎石 (0~25mm・0~30mm・0~40mm)			
Z2		軽油 1.2号 バトル給油			軽油			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	補足材料の有無	=2	有り					
B	補足材料平均厚さ	=9	29mm以上34mm未満					
C	補足材料	=3	粒調碎石 M-25, M-30, M-40					

上層路盤(車道・路肩部)  
 [規格1] 粒調碎石 M-25, M-30, M-40

[規格2] t = 300mm

# 積算単価算出表

施工 第0-0058号内訳表

頁0-0116/0159  
 m2 当り

標準単価	代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	モータローラ	プレート幅3.1m [土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)]			モータローラ			
K2	ロータ	質量10t [マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)]			ロータ			
K3	タイヤローラ	質量8~20t 排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含)			
K								
R1		運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R2		特殊作業員			特殊作業員			
R3		普通作業員			普通作業員			
R4		土木一般世話役			土木一般世話役			
R								
Z1		再生粒度調整碎石 RM-40 全厚t=200mm			粒調碎石 (0~25mm・0~30mm・0~40mm)			
Z2		軽油 1.2号 バトル給油			軽油			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	材料	=3		粒調碎石 M-25, M-30, M-40				
D	全仕上り厚(mm)	=300		全仕上り厚(mm)				
E	施工区分	=2		2層施工				

基層(車道・路肩部)  
[規格1] t = 50mm

[規格2] 粗粒度アスコン[再](20)

# 積算単価算出表

施工 第0-0059号内訳表

頁0-0117/0159  
m2 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	振動ローラ(舗装用) 質量0.5~0.6t [ハンドガイド式]			振動ローラ(舗装用)			
K2	振動コンパクタ 質量40~60kg [前進型]			振動コンパクタ			
K							
R1	特殊作業員			特殊作業員			
R2	普通作業員			普通作業員			
R3	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	再生アスファルト混合物 再生粗粒度AS混合物(20) t=50mm			粗粒度アスファルト混合物(再生材) TOP20			
Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用			アスファルト乳剤 PK-3(プライムコート用)			
Z3	カソリン レギュラー スタント			レギュラーカソリン			
Z4	軽油 1.2号 パトロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	平均幅員	=1	1.4m未満(1層平均厚50mm以下)				
B	1層当り平均仕上り厚(mm)	=50	1層当り平均仕上り厚(mm)				
C	材料	=2	粗粒度アスコン[再](20)				

基層(車道・路肩部)  
[規格1] t = 50mm

[規格2] 粗粒度アスコン[再](20)

# 積算単価算出表

施工 第0-0059号内訳表

頁0-0118/0159  
m2 当り

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
	D	夜間割増の有無 =1	無し				1	
	E	瀝青材料種類 =2	プライコート PK-3					

表層(車道・路肩部)  
[規格1] t = 50mm

[規格2] 密粒度アスコン[再](13)

# 積算単価算出表

施工 第0-0060号内訳表

1  
頁0-0119/0159  
m2 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	振動ローラ(舗装用) 質量0.5~0.6t [ハンドガイド式]			振動ローラ(舗装用)			
K2	振動コンパクタ 質量40~60kg [前進型]			振動コンパクタ			
K							
R1	特殊作業員			特殊作業員			
R2	普通作業員			普通作業員			
R3	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	アスファルト混合物 密粒度AS混合物(20) t=50mm			密粒度アスファルト混合物(再生材) TOP13			
Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用			アスファルト乳剤 PK-3(プライムコート用)			
Z3	カソリン レギュラー スタンド			レギュラーカソリン			
Z4	軽油 1.2号 ハンドロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	平均幅員	=1	1.4m未満(1層当り平均厚50mm以下)				
B	1層当り平均仕上り厚(mm)	=50	1層当り平均仕上り厚(mm)				
C	材料	=8	密粒度アスコン[再](13)				

表層(車道・路肩部)

[規格1] t = 50mm

[規格2] 密粒度アスコン[再](13)

# 積算単価算出表

施工 第0-0060号内訳表

頁0-0120/0159

[摘要]

1

m2 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
D	夜間割増の有無	=1	無し						
E	瀝青材料種類	=2	プライコート PK-3						

表層(車道・路肩部)  
[規格1] t = 50mm

[規格2] 密粒度アスコン[再](13)

# 積算単価算出表

施工 第0-0061号内訳表

頁0-0121/0159  
m2 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	アスファルトフィニッシャ 舗装幅1.4~3.0m [ホイール型] 排出ガス対策型含			アスファルトフィニッシャ(排出ガス対策型含)			
K2	振動ローラ(舗装用) 質量3~4t [搭乗コンパインド式] 排出ガス対策型含			振動ローラ(排出ガス対策型含)			
K3	タイヤローラ 質量3~4t  排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含)			
K							
R1	普通作業員			普通作業員			
R2	特殊作業員			特殊作業員			
R3	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R4	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	アスファルト混合物 密粒度AS混合物(20) t=50mm			密粒度アスファルト混合物(再生材) TOP13			
Z2	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用			アスファルト乳剤 PK-4(タックコート用)			
Z3	軽油 1.2号 パトロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							

表層(車道・路肩部)  
[規格1] t = 50mm

[規格2] 密粒度アスコン[再](13)

# 積算単価算出表

施工 第0-0061号内訳表

1  
頁0-0122/0159  
m2 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
A	平均幅員		=3		1.4m以上3.0m以下				
B	1層当り平均仕上り厚(mm)		=50		1層当り平均仕上り厚(mm)				
C	材料		=8		密粒度アスコン[再](13)				
D	夜間割増の有無		=1		無し				
E	瀝青材料種類		=1		タックコート PK-4				

表層(車道・路肩部) (仮舗装)

[規格1] t = 50mm

[規格2] 密粒度アスコン[再] (13)

# 積算単価算出表

施工 第0-0062号内訳表

頁0-0123/0159

[摘要]

1

m2 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	振動ローラ(舗装用) 質量0.5~0.6t [ハンドガイド式]			振動ローラ(舗装用)			
K2	振動コンパクタ 質量40~60kg [前進型]			振動コンパクタ			
K							
R1	特殊作業員			特殊作業員			
R2	普通作業員			普通作業員			
R3	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	アスファルト混合物 密粒度AS混合物(20) t=50mm			密粒度アスファルト混合物(再生材) TOP13			
Z2	ガソリン レキユール スタンド			レキユールガソリン			
Z3	軽油 1.2号 パトロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	平均幅員	=1	1.4m未満(1層当り平均厚50mm以下)				
B	1層当り平均仕上り厚(mm)	=50	1層当り平均仕上り厚(mm)				
C	材料	=8	密粒度アスコン[再] (13)				
D	夜間割増の有無	=1	無し				
E	瀝青材料種類	=5	無し				







目地板  
[規格1] 瀝青質目地板 t=10mm

[規格2]

# 積算単価算出表

施工 第0-0066号内訳表

頁0-0127/0159  
m2 当り

標準単価	代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K							1	
R1		普通作業員			普通作業員			
R2		土木一般世話役			土木一般世話役			
R								
Z1		瀝青繊維質目地板 厚さ10mm			瀝青質板 (厚10mm)			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	目地板の種類	=1		瀝青質目地板 t=10mm				







# 施工単価表

施工 第0-0070号内訳表

頁0-0131/0159

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15~18% 比重2.0		kg			
ガラスビーズ 1号(0.106~0.850mm)		kg			
接着用プライマー 区画線用 比重0.9		kg			
軽油		L			
諸雑費		%			
合計		m			
単位当り	1	m			
A 規格・仕様区分		=1	実線15cm		
B 排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
C 未供用区間の補正		=1	供用区間		
D 塗布厚		=1	t=1.5mm		
E 塗料区分		=1	白		
F プライマー規格		=1	アスファルト舗装用		





# 施工単価表

施工 第0-0073号内訳表

頁0-0134/0159

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15~18% 比重2.0		kg			
ガラスビーズ 1号(0.106~0.850mm)		kg			
接着用プライマー 区画線用 比重0.9		kg			
軽油		L			
諸雑費		%			
合計		m			
単位当り	1	m			
A 規格・仕様区分		=5	破線15cm		
B 排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
C 未供用区間の補正		=1	供用区間		
D 塗布厚		=1	t=1.5mm		
E 塗料区分		=1	白		
F プライマー規格		=1	アスファルト舗装用		



# 施工単価表

施工 第0-0075号内訳表

頁0-0136/0159

区画線設置 [溶融式] 機械・労務

[規格1]

[規格2]

[摘要]

1

m

当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
区画線設置工 溶融式(手動) [昼間] ゼブラ 745cm 豪雪無 制約無 供用区間		m			
単 位 当 り	1	m			
A 夜間作業の有無		=1	昼間作業		
B 規格・仕様区分		=12	ゼブラ 45cm		
C 時間的制約の有無		=1	時間的制約なし		
D 排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
E 未供用区間の補正		=1	供用区間		

# 施工単価表

施工 第0-0076号内訳表

頁0-0137/0159

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15~18% 比重2.0		kg			
ガラスビーズ 1号(0.106~0.850mm)		kg			
接着用プライマー 区画線用 比重0.9		kg			
軽油		L			
諸雑費		%			
合計		m			
単位当り	1	m			
A 規格・仕様区分		=12	ゼブラ45cm		
B 排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
C 未供用区間の補正		=1	供用区間		
D 塗布厚		=1	t=1.5mm		
E 塗料区分		=1	白		
F プライマー規格		=1	アスファルト舗装用		





# 施工単価表

施工 第0-0079号内訳表

頁0-0140/0159

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15~18% 比重2.0		kg			
ガラスビーズ 1号(0.106~0.850mm)		kg			
接着用プライマー 区画線用 比重0.9		kg			
軽油		L			
諸雑費		%			
合計		m			
単位当り	1	m			
A 規格・仕様区分		=13	矢印・記号・文字		
B 排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
C 未供用区間の補正		=1	供用区間		
D 塗布厚		=1	t=1.5mm		
E 塗料区分		=1	白		
F プライマー規格		=1	アスファルト舗装用		







# 施工単価表

施工 第0-0083号内訳表

頁0-0144/0159

現場開放工

[規格1]

[規格2]

[摘要]

10

回 当り

名称・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
埋戻し(再生砕石)	8.4	m3			施工 第0-0003号内訳表
表層(車道・路肩部)(仮舗装) t = 50mm 密粒度アスコン[再](13)	8.2	m2			施工 第0-0062号内訳表
土のう工 [仕拵]+[積立]+[撤去] 流用土使用	19	袋			施工 第0-0084号内訳表
舗装版破碎積込(小規模土工)	8.2	m2			施工 第0-0085号内訳表
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	8.4	m3			施工 第0-0002号内訳表
殻運搬 舗装版破碎	0.4	m3			施工 第0-0086号内訳表
処分費 アスファルト殻	1	式			施工 第0-0087号内訳表
土砂等運搬 土質->土砂(岩塊・玉石混り土含む)	8.4	m3			施工 第0-0005号内訳表
処分費 土砂	1	式			施工 第0-0088号内訳表
合 計	10	回			
単 位 当 り	1	回			



標準単価	代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1		小型バックホウ積0.13m3(平積0.10m3) [クローラ型・排出ガス型(第2次基準値)]			小型バックホウ(クローラ型)			
K								
R1		運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R								
Z1		軽油 1.2号 ハートル給油			軽油			
Z								
					計			
積算単価 =								

# 積算単価算出表

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)			ダンプトラック 2t積級[オンロード・ディーゼル] タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む			
K								
R1		運転手(一般)			運転手(一般)			
R								
Z1		軽油 1.2号 ハトロール給油			軽油			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	殻発生作業	=3	舗装版破碎					
B	積込工法区分	=4	機械(小規模土工)					
C	DID区間の有無	=2	有り					
D	運搬距離	=26	11.0km以下					









路面切削  
[規格1] 全面切削6cm以下(4000m2以下)

[規格2] 段差すりつけの撤去作業無し

# 積算単価算出表

施工 第0-0091号内訳表

頁0-0152/0159  
m2 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	路面切削機 切削幅2.0m [ホイール式・廃材積込装置付・排ガス(第3次)]			路面切削機			
K2	路面清掃車 ホッパ容量1.5m3 [ブラシ・四輪式]			路面清掃車			
K							
R1	普通作業員			普通作業員			
R2	土木一般世話役			土木一般世話役			
R3	特殊作業員			特殊作業員			
R4	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R							
Z1	軽油 1.2号 パトロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	施工区分・平均切削深さ	=1	全面切削6cm以下(4000m2以下)				
B	段差すりつけの撤去作業	=1	無し				

殻運搬(路面切削)  
[規格1]

[規格2]

# 積算単価算出表

施工 第0-0092号内訳表

頁0-0153/0159  
m3 当り

1

標準単価	代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)			ダンプトラック 10t積級[オンロード・ディーゼル] タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む			
K								
R1		運転手(一般)			運転手(一般)			
R								
Z1		軽油 1.2号 ハートル給油			軽油			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	DID区間の有無	=2	有り					
B	運搬距離	=20	11.0km以下					





# 施工単価表

施工 第0-0095号内訳表

頁0-0156/0159

アルミ矢板建込引抜き工（片側）

[規格1]アルミ矢板建込引抜き工（両側）歩掛準用

[規格2]

[ 摘要 ]

100

m

当り

名称・規格	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
土木一般世話役				人						
特殊作業員				人						
普通作業員				人						
バックホ運転				日						
トラックレン ホータ付き				日						
合 計	100			m						
単 位 当 り	1			m						
A 作業種別				=3						
B 掘削深				=1						
C バックホ規格				=2						

建込+引抜き  
掘削深 1.5m以下  
バックホ 山積0.13m<sup>3</sup>(平積0.1m<sup>3</sup>)

# 施工単価表

施工 第0-0097号内訳表

頁0-0157/0159

## 建設機械運搬 [車載]

[規格1]路面切削機[廃材積込装置付切削幅2.0m]

[規格2]

[摘要]

1

式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
建設機械運搬費 (往路)		台			
建設機械運搬費 (復路)		台			
<< 1台当りの金額 >>		台			
<< 1式当りの金額 >>		式			
<< 1式当り (配分額) >>		式			
単 位 当 り	1	式			
A 機械種別		=1	路面切削機[廃材積込装置付切削幅2.0m] 排出ガス対策型(第3次基準) 運搬距離(km)		
B 排出ガス対策区分		=4			
C 運搬距離(km)		=13			
D 使用台数(台)		=1	使用台数(台) 経費配分率		
E 経費配分率		=1			





# 総括情報表

単価適用年月日	0-04.09.01(0)		
工種区分(公共) 施工地域区分	今回 04 道路改良 36 市街地(DID補正)(1)-3	前回	

# 工事費内訳書

頁0-0002/0073

	費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費	朝霧24号線						
	道路改良						
	排水構造物工						
	側溝工						
	現場打ち側溝						
	管渠工	1		式			工種 第0001号明細表
	暗渠排水管						
	集水柵・マンホール工	1		式			工種 第0002号明細表
	現場打ち集水柵						
		1		式			工種 第0003号明細表

# 工事費内訳書

頁0-0003/0073

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物撤去工						
構造物取壊し工						
コンクリート構造物取壊し						
	1		式			工種 第0004号明細表
舗装版切断						
	1		式			工種 第0005号明細表
舗装版破碎						
	1		式			工種 第0006号明細表
運搬処理工						
殻運搬						
	1		式			工種 第0007号明細表
殻処分						
	1		式			工種 第0008号明細表
舗装						

# 工事費内訳書

頁0-0004/0073

	費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
	舗装工						
	舗装準備工						
	不陸修正						
	アスファルト舗装工	1		式			工種 第0009号明細表
	基層(車道・路肩部)						
	表層(車道・路肩部)	1		式			工種 第0010号明細表
	薄層カー舗装工	1		式			工種 第0011号明細表
	薄層カー舗装						
	区画線工	1		式			工種 第0012号明細表

# 工事費内訳書

頁0-0005/0073

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線工						
溶解式区画線						
高視認性区画線	1		式			工種 第0013号明細表
仮設工						
交通管理工						
交通誘導警備員	1		式			工種 第0015号明細表
直接工事費計						
共通仮設費計						
共通仮設費率分			式			



# 工事費内訳書

頁0-0007/0073

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
附帯工事費(1) 朝霧24号線						
道路改良						
排水構造物工						
管渠工						
暗渠排水管						
集水桝・マンホール工	1		式			工種 第0016号明細表
現場打ち集水桝						
構造物撤去工	1		式			工種 第0017号明細表
構造物取壊し工						

# 工事費内訳書

頁0-0008/0073

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート構造物取壊し						
	1		式			工種 第0018号明細表
運搬処理工						
殻運搬						
	1		式			工種 第0019号明細表
殻処分						
	1		式			工種 第0020号明細表
仮設工						
交通管理工						
交通誘導警備員						
	1		式			工種 第0021号明細表
直接工事費計						
共通仮設費計						

# 工事費内訳書

頁0-0009/0073

	費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
共通仮設費率分							
				式			
純工事費計							
現場管理費							
				式			
工事原価計							
一般管理費等							
				式			
工事価格							
消費税相当額							
				式			
合 計							
工事価格計							















































型枠  
[規格1] 一般型枠

[規格2] 小型構造物

# 積算単価算出表

施工 第0-0002号内訳表

1  
頁0-0033/0073  
m2 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K							
R1	型わく工			型わく工			
R2	普通作業員			普通作業員			
R3	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z							
				計			
積算単価 =							
A	型枠の種類	=1	一般型枠				
B	構造物の種類	=2	小型構造物				

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K								
R1		普通作業員			普通作業員			
R2		特殊作業員			特殊作業員			
R3		土木一般世話役			土木一般世話役			
R								
Z1		生コンクリート 高炉24-12-25(20) W/C=55%			生コンクリート 18-12-20BB 水セメント比60%以下			
Z								
					計			
積算単価	=							
A	構造物種別	=2		小型構造物				
B	打設工法	=4		人力打設				
C	コンクリート規格	=10		18-12-20BB[水セメント比 60%以下]				
E	養生工の種類	=2		一般養生				
G	現場内小運搬の有無	=2		無し				



コンクリート削孔(電動ハンマドリル)  
[規格1]

[規格2]

# 積算単価算出表

施工 第0-0005号内訳表

頁0-0036/0073  
1  
孔 当り

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1		発動発電機 2kVA [ガソリンエンジン駆動]			発動発電機			
K2		電動ハンマドリル [穴あけ能力 φ38~40mm]			その他			
K								
R1		特殊作業員			特殊作業員			
R2		普通作業員			普通作業員			
R3		土木一般世話役			土木一般世話役			
R								
Z1		ガソリン レキユール スタンド			レキユールガソリン			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	削孔深さ	=1	30mm以上200mm未満					



基礎砕石

[規格1] 砕石厚->7.5cmを超え12.5cm以下

[規格2] 再生クラッシュラン RC-30, RC-40

# 積算単価算出表

施工 第0-0007号内訳表

頁0-0038/0073

[ 摘要 ]

1

m2 当り

標準単価	代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1		バックホウ 山積0.8m3(平積0.6m3) [クローラ型] 排出ガス対策型含			バックホウ(排出ガス対策型含)			
K								
R1		普通作業員			普通作業員			
R2		特殊作業員			特殊作業員			
R3		運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R4		土木一般世話役			土木一般世話役			
R								
Z1		再生クラッシュラン RC-40			再生切込砕石 (0~30mm・0~40mm)			
Z2		軽油 1.2号 パトロール給油			軽油			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	砕石の厚さ	=2	7.5cmを超え12.5cm以下					
B	砕石の種類	=1	再生クラッシュラン RC-30, RC-40					







# 積算単価算出表

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K							1	
R1		普通作業員			普通作業員			
R2		土木一般世話役			土木一般世話役			
R								
Z1		暗渠排水管 直管 呼び径75mm ポリエチレン吸水管			ダミー			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	作業区分	=1	据付					
B	管種別	=1	直管					
C	呼び径	=1	50~150mm					
E	暗渠排水管(円/m)の単価コード	=1	暗渠排水管(円/m)の単価コード					







暗渠排水管  
[規格1] 据付

[規格2] 直管 (200~400mm)

# 積算単価算出表

施工 第0-0015号内訳表

頁0-0046/0073  
m 当り

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K							1	
R1		普通作業員			普通作業員			
R2		土木一般世話役			土木一般世話役			
R								
Z1		暗渠排水管 直管 呼び径300mm ポリエチレン吸水管			ダミー			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	作業区分	=1	据付					
B	管種別	=1	直管					
C	呼び径	=2	200~400mm					
E	暗渠排水管 (円/m) の単価コード	=1	暗渠排水管 (円/m) の単価コード					





# 施工単価表

施工 第0-0018号内訳表

頁0-0049/0073

1号集水桝

[規格1]	[規格2]	[摘要]			10	箇所 当り
名称・規格	数量	単位	単価	金額	備	考
型枠 一般型枠 小型構造物	2.4	m <sup>2</sup>				施工 第0-0002号内訳表
暗渠排水管 据付 直管(50~150mm)	3.0	m				施工 第0-0011号内訳表
一般用硬質塩化ビニル管(VP管) 径150mm×厚8.9mm×長4000mm	0.8	本				
コンクリート 小型構造物	0.4	m <sup>3</sup>				施工 第0-0003号内訳表
鉄筋工 異形棒鋼 (SD345) D13mm	0.008	t				施工 第0-0004号内訳表
コンクリート削孔(電動ハンマドリル)	40	孔				施工 第0-0005号内訳表
グレーチング布設 40kg以下T-25, 柵穴300×400 110° 開閉式細目滑止	10	枚				施工 第0-0019号内訳表
合 計	10	箇所				
単 位 当 り	1	箇所				



# 施工単価表

施工 第0-0020号内訳表

頁0-0051/0073

2号集水桝

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	[単位] 単位	[摘要] 単価	金額	備考
型枠 一般型枠 小型構造物	2.2	m <sup>2</sup>			施工 第0-0002号内訳表
暗渠排水管 据付 直管(200~400mm)	3.0	m			施工 第0-0015号内訳表
一般用硬質塩化ビニル管(VP管) 径200mm×厚10.3mm×長4000mm	0.8	本			
コンクリート 小型構造物	0.2	m <sup>3</sup>			施工 第0-0003号内訳表
鉄筋工 異形棒鋼 (SD345) D13mm	0.004	t			施工 第0-0004号内訳表
コンクリート削孔(電動ハンマドリル)	20	孔			施工 第0-0005号内訳表
グレーチング布設 40kg以下T-25, 柵穴300×400 110° 開閉式細目滑止	10	枚			施工 第0-0019号内訳表
合 計	10	箇所			
単 位 当 り	1	箇所			



舗装版切断(アスファルト舗装版)  
[規格1] As舗装版厚->15cm以下

[規格2]

# 積算単価算出表

施工 第0-0022号内訳表

頁0-0053/0073  
m 当り

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1		コンクリートカッタ 切削深20cm級 [バキューム式・湿式]			コンクリートカッタ			
K								
R1		特殊作業員			特殊作業員			
R2		土木一般世話役			土木一般世話役			
R3		普通作業員			普通作業員			
R								
Z1		コンクリートカッタ(プレート) 径22インチ			舗道版切断 カッタープレート			
Z2		カソリン レギュラー スタンド			レギュラーカソリン			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	舗装版種別	=1		アスファルト舗装版				
B	アスファルト舗装版厚	=1		15cm以下				

# 積算単価算出表

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	コンクリート圧砕機(単体) [大割機] 開口幅735~850mm 破砕力550~980kN			バックホウ用アタッチメント			
K2	バックホウ 山積0.45m3(平積0.35m3) [クローラ型] 排出ガス対策型含			バックホウ(排出ガス対策型含)			
K							
R1	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R2	普通作業員			普通作業員			
R3	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	軽油 1.2号 パトロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	舗装版種別	=1	アスファルト舗装版				
B	障害等の有無	=1	無し				
C	騒音振動対策	=2	必要				
D	舗装版厚	=1	15cm以下				
F	積込作業の有無	=1	有り				

殻運搬（人力積込）

[規格1] 無筋コンクリート（土砂等運搬歩掛準用） [規格2]

# 積算単価算出表

施工 第0-0024号内訳表

頁0-0055/0073

[ 摘要 ]

1

m3 当り

標準単価	代表機材規格		構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1		ダンプトラック[オノロード・ティール] 2t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)			ダンプトラック 2t積級[オノロード・ティール] タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む			
K								
R1		運転手(一般)			運転手(一般)			
R								
Z1		軽油 1.2号 ハートル給油			軽油			
Z								
					計			
積算単価 =								
A	土砂等発生現場	=3	現場制約あり					
B	積込機種・規格	=7	人力					
C	土質	=2	軟岩					
D	DID区間の有無	=2	有り					
E	運搬距離	=23	10.5km以下					

# 積算単価算出表

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)			ダンプトラック 10t積級[オンロード・ディーゼル] タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む			
K							
R1	運転手(一般)			運転手(一般)			
R							
Z1	軽油 1.2号 ハトロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	殻発生作業 =3		舗装版破碎				
B	積込工法区分 =2		機械(騒音対策不要、15cm超or騒音対策必要)				
C	DID区間の有無 =2		有り				
D	運搬距離 =28		12.0km以下				





不陸整正

[規格1] 補足材料->有り (29mm以上34mm未満)

[規格2] 粒調碎石 M-25, M-30, M-40

# 積算単価算出表

施工 第0-0028号内訳表

頁0-0059/0073

[ 摘要 ]

1

m2 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	モータグレーダ フレート幅3.1m [土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)]			モータグレーダ			
K2	ロートローラ 質量10t [マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)]			ロートローラ			
K3	タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含)			
K							
R1	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R2	特殊作業員			特殊作業員			
R3	普通作業員			普通作業員			
R4	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	再生クラッシャーラン RC-40			粒調碎石 (0~25mm・0~30mm・0~40mm)			
Z2	軽油 1.2号 ハトロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							
A	補足材料の有無 =2	有り					
B	補足材料平均厚さ =9	29mm以上34mm未満					
C	補足材料 =3	粒調碎石 M-25, M-30, M-40					

基層(車道・路肩部)  
[規格1] t = 50mm

[規格2] 粗粒度アスコン[再](20)

# 積算単価算出表

施工 第0-0029号内訳表

頁0-0060/0073  
m2 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	アスファルトフィニッシャ 舗装幅2.3~6.0m [ホイール型] 排出ガス対策型含			アスファルトフィニッシャ(排出ガス対策型含)			
K2	ロータリー 質量10~12t [マカダム] 排出ガス対策型含			ロータリー(排出ガス対策型含)			
K3	タイヤローラ 質量8~20t  排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含)			
K							
R1	普通作業員			普通作業員			
R2	特殊作業員			特殊作業員			
R3	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R4	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	再生アスファルト混合物 再生粗粒度AS混合物(20) t=50mm			粗粒度アスファルト混合物(再生材) TOP20			
Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用			アスファルト乳剤 PK-3(プライムコート用)			
Z3	軽油 1.2号 パトロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							

基層(車道・路肩部)

[規格 1] t = 50mm

[規格 2] 粗粒度アスコン[再](20)

# 積算単価算出表

施工 第0-0029号内訳表

頁0-0061/0073

[ 摘要 ]

1

m2 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
A	平均幅員		=4	3.0m超					
B	1層当り平均仕上り厚(mm)		=50	1層当り平均仕上り厚(mm)					
C	材料		=2	粗粒度アスコン[再](20)					
D	夜間割増の有無		=1	無し					
E	瀝青材料種類		=2	プライムコート PK-3					

表層(車道・路肩部)  
[規格1] t=50mm

[規格2] 密粒度アスコン[再](13)

# 積算単価算出表

施工 第0-0030号内訳表

頁0-0062/0073  
m2 当り

標準単価	代表機材規格	構成比	基準単価	積算規格	単価	補正 構成比	備考
K1	アスファルトフィニッシャ 舗装幅2.3~6.0m [ホイール型] 排出ガス対策型含			アスファルトフィニッシャ(排出ガス対策型含)			
K2	ロータリー 質量10~12t [マカダム] 排出ガス対策型含			ロータリー(排出ガス対策型含)			
K3	タイヤローラ 質量8~20t  排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含)			
K							
R1	普通作業員			普通作業員			
R2	特殊作業員			特殊作業員			
R3	運転手(特殊)			運転手(特殊)			
R4	土木一般世話役			土木一般世話役			
R							
Z1	アスファルト混合物 密粒度AS混合物(20) t=50mm			密粒度アスファルト混合物(再生材) TOP13			
Z2	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用			アスファルト乳剤 PK-4(タックコート用)			
Z3	軽油 1.2号 バトル給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							

# 積算単価算出表

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
A	平均幅員		=4		3.0m超				
B	1層当り平均仕上り厚(mm)		=50		1層当り平均仕上り厚(mm)				
C	材料		=8		密粒度アスコン[再](13)				
D	夜間割増の有無		=1		無し				
E	瀝青材料種類		=1		タックコート PK-4				







# 施工単価表

施工 第0-0034号内訳表

頁0-0067/0073

区画線設置 [溶融式] 材料

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数量	単位	[摘要] 単価	金額	備考
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15~18% 比重2.0		kg			
ガラスビーズ 1号(0.106~0.850mm)		kg			
接着用プライマー 区画線用 比重0.9		kg			
軽油		L			
諸雑費		%			
合計		m			
単位当り	1	m			
A 規格・仕様区分		=1	実線15cm		
B 排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
C 未供用区間の補正		=1	供用区間		
D 塗布厚		=1	t=1.5mm		
E 塗料区分		=1	白		
F プライマー規格		=1	アスファルト舗装用		

1000 m 当り





# 施工単価表

施工 第0-0037号内訳表

頁0-0070/0073

高視認性区画線設置 材料

[規格1] 名称・規格	[規格2] 数	単位	[摘要] 単価	金額	備考
路面標示用塗料 高視認性区画線用 リブ式(熔融式) 白		kg			
ガラスビーズ 1号(0.106~0.850mm)		kg			
接着用プライマー 区画線用 比重0.9		kg			
軽油		L			
レギュラーガソリン		L			
諸雑費		%			
合 計		m			
単 位 当 り	1	m			
A 施工方式区分		=1	リブ式		
B 規格・仕様区分		=1	実線 15cm		
C 未供用区間の補正		=1	供用区間		
D 塗料区分		=1	白		

1000 m 当り







大久保428号線

(本体工)

数量計算書

## § 1. 数量総括表

# 数量総括表

工事名	大久保428号線ほか1線市内通学路安全対策工事【大久保428号線（本体工）】			事業区分		
				工事区分		
工種・種別・細別・名称	規格	算式	数量	単位	摘要	
本工事費						
道路改良						
道路土工						
掘削工						
掘削						
掘削	土砂	1.7	1	m3		
作業土工						
床掘						
床掘	土砂	27.4	20	m3		
埋戻						
埋戻	再生碎石	32.4	30	m3		
残土処理工						
土砂等運搬						
土砂等運搬		29.1	20	m3		
残土等処分						
処分費		29.1	20	m3		
排水構造物工						
側溝工						

# 数量総括表

工事名	大久保428号線ほか1線市内通学路安全対策工事【大久保428号線（本体工）】			事業区分		
				工事区分		
工種・種別・細別・名称	規格	算式	数量	単位	摘要	
自由勾配側溝						
自由勾配側溝	600×600	91.9	91	m		
	600×600(横断用)	4.7	4	m		
	600×700	4.0	4	m		
	700×600	4.0	4	m		
側溝蓋						
側溝蓋	コンクリート蓋 B600 L=0.5	61	61	枚		
	コンクリート蓋 B700 L=0.5	4	4	枚		
	グレーチング蓋B600 L=0.5 細目	33	33	枚		
	グレーチング蓋B600(横断用)L=1.0 細目ボルト固定ゴム付き滑止タイプ	2	2	枚		
集水枡・マンホール工						
現場打ち集水枡						
集水枡(1)	600×600×740	1.0	1	箇所		
集水枡(2)	600×600×780	1.0	1	箇所		
既設集水枡改修	800×800×1020	1.0	1	箇所		
場所打水路工						
現場打水路						
取合L型側溝		1.0	1	箇所		

# 数量総括表

工事名	大久保428号線ほか1線市内通学路安全対策工事【大久保428号線（本体工）】			事業区分		
				工事区分		
工種・種別・細別・名称	規格	算式	数量	単位	摘要	
取合U型側溝		1.0	1	箇所		
現場打床版		1.0	1	箇所		
構造物撤去工						
防護柵撤去工						
防護柵撤去(ガードレール)	Gr-C-2B	2.0	2	m		
構造物取壊し工						
コンクリート構造物取壊し						
コンクリート構造物取壊し	無筋構造物	74.5	74	m3		
舗装版切断						
舗装版切断	AS t=15cm以下	8.5	8	m		
舗装版切断	AS t=15cm超え30cm未満	112.7	110	m		
舗装版破碎						
舗装版破碎	AS t=15cm以下	65.3	65	m2		
舗装版破碎	AS t=15cm超え30cm未満	47.4	47	m2		
運搬処理工						
殻運搬						
殻運搬	CO殻無筋	74.5	74	m3		
	AS殻掘削	15.1	15	m3		

# 数量総括表

工事名	大久保428号線ほか1線市内通学路安全対策工事【大久保428号線（本体工）】			事業区分		
				工事区分		
工種・種別・細別・名称	規格	算式	数量	単位	摘要	
殻処分						
処分費	C0殻無筋	74.5	74	m3		
	AS殻掘削	15.1	15	m3		
舗装						
舗装工						
舗装準備工						
不陸整正	粒度調整碎石 t=3cm	32.0	32	m2		
アスファルト舗装工						
上層路盤（車道・路肩部）						
上層路盤（車道・路肩部）	粒度調整碎石 W=1.4m未満 t=30cm	33.3	33	m2		
基層（車道・路肩部）						
基層（車道・路肩部）	再生粗粒度As W=1.4m未満 t=5cm フライムコート	33.3	33	m2		
表層（車道・路肩部）						
表層（車道・路肩部）	再生密粒度AS W=1.4m未満 t=5cm フライムコート	32.0	32	m2		
表層（車道・路肩部）	再生密粒度AS W=1.4m以上 3.0m未満t=5cm タックコート	33.3	33	m2		
表層（車道・路肩部）【仮舗装】						
表層（車道・路肩部）【仮舗装】1回目	再生密粒度AS W=1.4m未満 t=5cm	33.3	33	m2		

# 数量総括表

工事名	大久保428号線ほか1線市内通学路安全対策工事【大久保428号線（本体工）】			事業区分			
				工事区分			
工種・種別・細別・名称	規格	算式	数量	単位	摘要		
表層（車道・路肩部）【仮舗装】2回目	再生密粒度AS W=1.4m未満 t=5cm	33.3	33	m2			
コンクリート舗装工							
コンクリート舗装							
土間コンクリート	18-12-20BB t=10cm	108.6	108	m2			
土間コンクリート	18-12-20BB t=15cm	24.9	24	m2			
目地板	t=1cm, H=15cm	14.6	14	m2			
防護柵工							
防止柵工							
転落防止柵							
転落防止柵設置工	H=1.1m ベースプレート式	2.1	2	m			
区画線工							
区画線工							
溶融式区画線	実線・白・15cm	176.1	170	m			
	破線・白・15cm	14.0	14	m			
	ゼブラ・45cm	26.4	26	m			
	矢印・記号・文字 15cm換算	129.0	120	m			
区画線消去	15cm換算	119.7	119	m			

大久保428号線

(附帯工)

数量計算書

## § 1. 数量総括表

# 数量総括表

工事名	大久保428号線ほか1線市内通学路安全対策工事【大久保428号線（附帯工）】			事業区分		
				工事区分	数量	単位
工種・種別・細別・名称	規格	算式	数量	単位	摘要	
本工事費						
道路改良						
掘削工						
掘削						
掘削	土砂	1.7	1	m3		
作業土工						
床掘						
床掘	土砂	41.0	40	m3		
埋戻						
埋戻	再生碎石	30.8	30	m3		
残土処理工						
土砂等運搬						
土砂等運搬		42.7	40	m3		
残土等処分						
処分費		42.7	40	m3		
舗装版破碎						
舗装版破碎	AS t=15cm以下	33.8	33	m2		
舗装版破碎	AS t=15cm超え30cm未満	33.8	33	m2		

# 数量総括表

工事名	大久保428号線ほか1線市内通学路安全対策工事【大久保428号線（附帯工）】			事業区分	摘要	
				工事区分		
工種・種別・細別・名称	規格	算式	数量	単位		
舗装版切削						
舗装版切削	AS t=5cm	284.6	284	m2		
運搬処理工						
殻運搬						
殻運搬	AS殻掘削	10.1	10	m3		
	AS殻切削	14.2	14	m3		
殻処分						
処分費	AS殻掘削	10.1	10	m3		
	AS殻切削	14.2	14	m3		
舗装						
舗装工						
アスファルト舗装工						
上層路盤（車道・路肩部）						
上層路盤（車道・路肩部）	粒度調整碎石 W=1.4m未満 t=30cm	33.8	33	m2		
基層（車道・路肩部）						
基層（車道・路肩部）	再生粗粒度As W=1.4m未満 t=5cm フライコート	33.8	33	m2		
表層（車道・路肩部）						

# 数量総括表

工事名	大久保428号線ほか1線市内通学路安全対策工事【大久保428号線（附帯工）】			事業区分		
				工事区分		
工種・種別・細別・名称	規格	算式	数量	単位	摘要	
表層（車道・路肩部）	再生密粒度AS W=1.4m以上 3.0m未満 t=5cm ヲックコート	251.3	251	m2		
表層（車道・路肩部）【仮舗装】						
表層（車道・路肩部）【仮舗装】1回目	再生密粒度AS W=1.4m未満 t=5cm	33.8	33	m2		
表層（車道・路肩部）【仮舗装】2回目	再生密粒度AS W=1.4m未満 t=5cm	33.8	33	m2		

## § 2. 道路土工





## 土 工 (西)

## 計 算 表

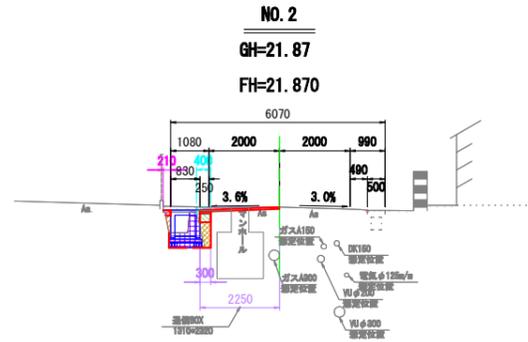
測点	距 離	断 面 積(m <sup>2</sup> )			平 均			体 積(m <sup>3</sup> )			摘 要
		床掘 土砂	埋戻 再生碎石		床掘 土砂	埋戻 再生碎石		床掘 土砂	埋戻 再生碎石		
NO. 0		0.5	0.4								
NO. 0+3.2	3.2	0.5	0.4		0.50	0.40		1.6	1.3		(NO. 0)
NO. 0+3.2		0.3	0.3								(NO. 1)
NO. 1	6.8	0.3	0.3		0.30	0.30		2.0	2.0		
NO. 2	10.0	0.3	0.3		0.30	0.30		3.0	3.0		
NO. 3	10.0	0.2	0.3		0.25	0.30		2.5	3.0		
NO. 4	10.0	0.2	0.3		0.20	0.30		2.0	3.0		
NO. 5	10.0	0.2	0.3		0.20	0.30		2.0	3.0		
NO. 6	10.0	0.3	0.3		0.25	0.30		2.5	3.0		
NO. 7	10.0	0.3	0.3		0.30	0.30		3.0	3.0		
NO. 8	10.0	0.2	0.3		0.25	0.30		2.5	3.0		
NO. 9	10.0	0.2	0.3		0.20	0.30		2.0	3.0		
NO. 10	10.0	0.2	0.3		0.20	0.30		2.0	3.0		
NO. 10+2.5	2.5	0.2	0.3		0.20	0.30		0.5	0.8		(NO. 10)
合 計	102.5							25.6	31.1		

## 土 工 (東)

## 計 算 表

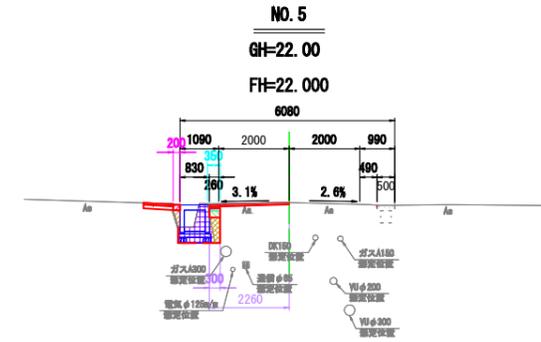
測点	距 離	断 面 積(m <sup>2</sup> )			平 均			体 積(m <sup>3</sup> )			摘 要
		床掘 土砂	埋戻 再生碎石		床掘 土砂	埋戻 再生碎石		床掘 土砂	埋戻 再生碎石		
NO. 9+9.4		0.3	0.3								(NO. 10)
NO. 10	0.6	0.3	0.3		0.30	0.30		0.2	0.2		
NO. 10+4.5	4.5	0.4	0.2		0.35	0.25		1.6	1.1		
合 計	5.1							1.8	1.3		

# 数量算出 横断図(1)



構造物	床掘	土砂	m2	0.3
埋戻	再生砕石	m2	0.3	
取壊工	コンクリート	m2	0.6	
	切削	m	2.25	
	7x7x7ft	m	0.40	
舗装工	張りコンクリート	m	0.21	
	表層 (仮舗装)	m	0.30	
	基層	m	2.25	
	上層路盤	m	0.30	

(0.2m)

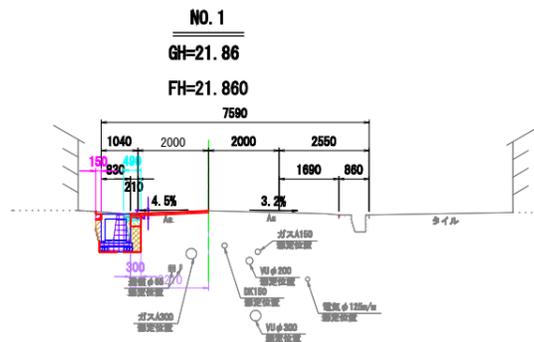


構造物	床掘	土砂	m2	0.2
埋戻	再生砕石	m2	0.3	
取壊工	コンクリート	m2	0.7	
	切削	m	2.26	
	7x7x7ft	m	0.35	
舗装工	張りコンクリート	m	0.20	
	表層 (仮舗装)	m	0.30	
	基層	m	2.26	
	上層路盤	m	0.30	

(0.2m)

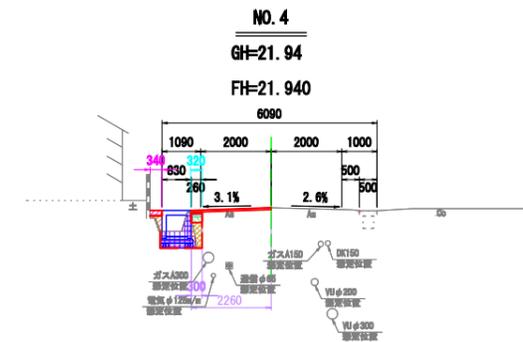
DL=15.00

DL=15.00



構造物	床掘	土砂	m2	0.3
埋戻	再生砕石	m2	0.3	
取壊工	コンクリート	m2	0.5	
	切削	m	2.21	
	7x7x7ft	m	0.49	
舗装工	張りコンクリート	m	0.15	
	表層 (仮舗装)	m	0.30	
	基層	m	2.21	
	上層路盤	m	0.30	

(0.1m)

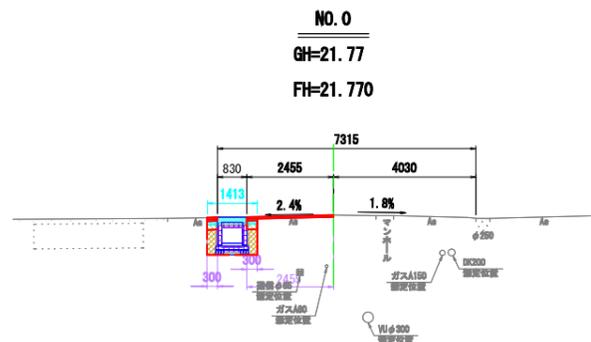


構造物	床掘	土砂	m2	0.2
埋戻	再生砕石	m2	0.3	
取壊工	コンクリート	m2	0.6	
	切削	m	2.26	
	7x7x7ft	m	0.32	
舗装工	張りコンクリート	m	0.34	
	表層 (仮舗装)	m	0.30	
	基層	m	2.26	
	上層路盤	m	0.30	

(0.1m)

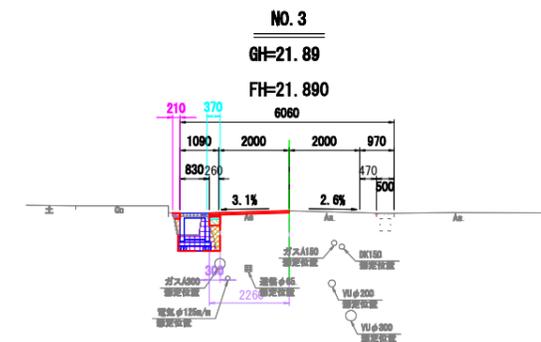
DL=15.00

DL=15.00



構造物	床掘	土砂	m2	0.5
埋戻	再生砕石	m2	0.4	
取壊工	コンクリート	m2	0.4	
	切削	m	2.46	
	7x7x7ft	m	1.41	
舗装工	張りコンクリート	m	-	
	表層 (仮舗装)	m	0.60	
	基層	m	2.46	
	上層路盤	m	0.60	

(0.1m)



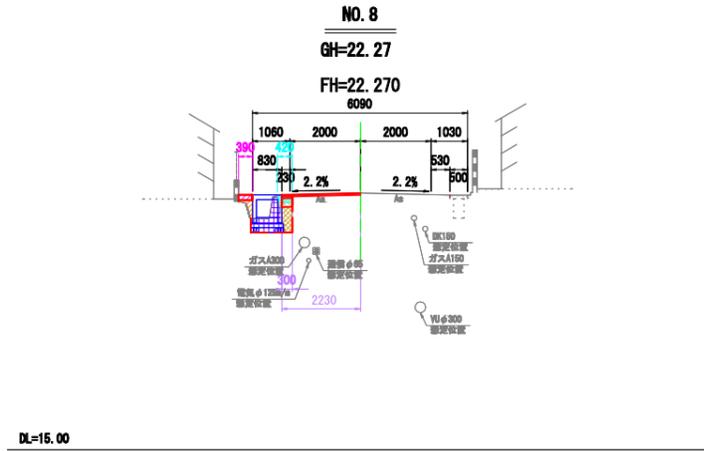
構造物	床掘	土砂	m2	0.2
埋戻	再生砕石	m2	0.3	
取壊工	コンクリート	m2	0.6	
	切削	m	2.26	
	7x7x7ft	m	0.37	
舗装工	張りコンクリート	m	0.21	
	表層 (仮舗装)	m	0.30	
	基層	m	2.26	
	上層路盤	m	0.30	

(0.1m)

DL=15.00

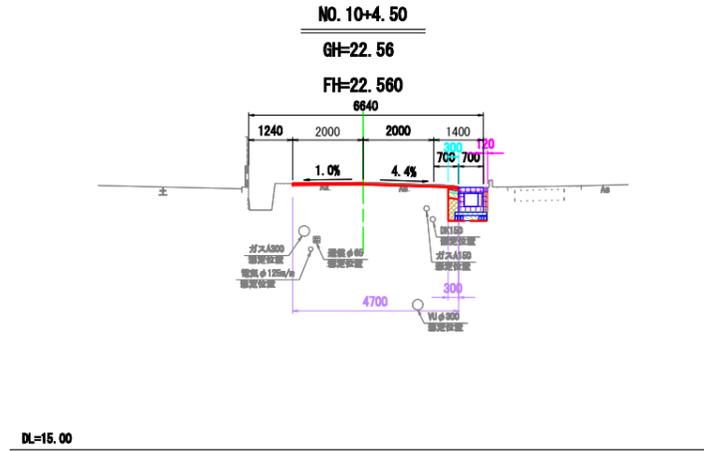
DL=15.00

## 数量算出 横断図(2)



構造物	床掘	土砂	m2	0.2
	埋戻	再生砕石	m2	0.3
		コンクリート	m2	0.5
取壊工		切削	m	2.23
		7x7x7	m	0.42
舗装工		張りコンクリート	m	0.39
		表層 (仮舗装)	m	0.30
			m	2.23
		基層	m	0.30
		上層路盤	m	0.30

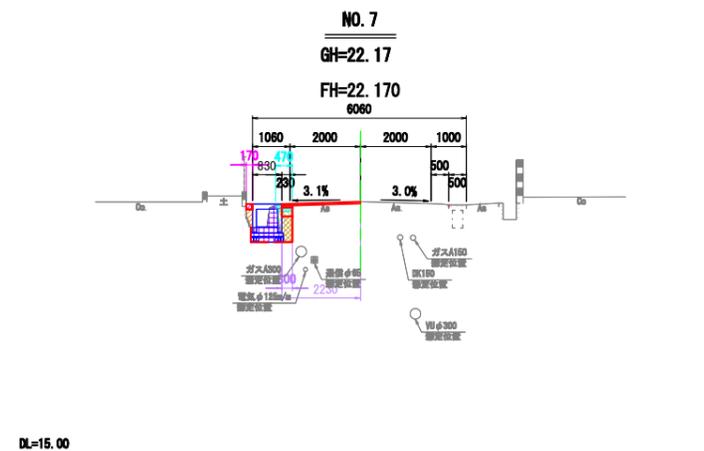
(0.1m)



(西)

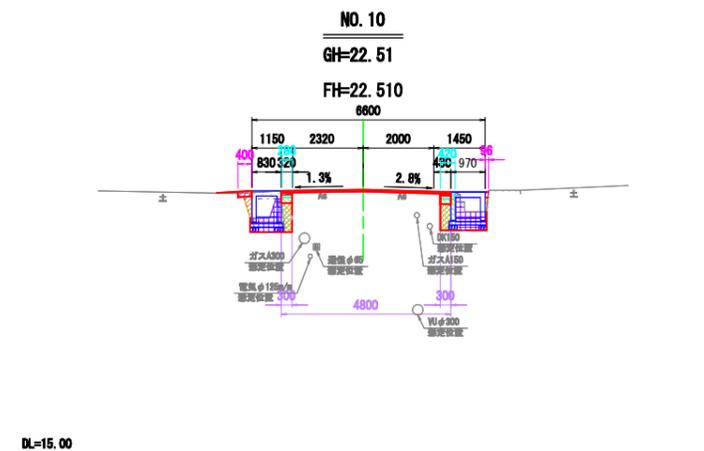
構造物	床掘	土砂	m2	0.4
	埋戻	再生砕石	m2	0.2
		コンクリート	m2	0.4
取壊工		切削	m	4.70
		7x7x7	m	0.30
舗装工		張りコンクリート	m	0.12
		表層 (仮舗装)	m	0.30
			m	4.70
		基層	m	0.30
		上層路盤	m	0.30

(0.3m)



構造物	床掘	土砂	m2	0.3
	埋戻	再生砕石	m2	0.3
		コンクリート	m2	0.5
取壊工		切削	m	2.23
		7x7x7	m	0.47
舗装工		張りコンクリート	m	0.17
		表層 (仮舗装)	m	0.30
			m	2.23
		基層	m	0.30
		上層路盤	m	0.30

(0.1m)



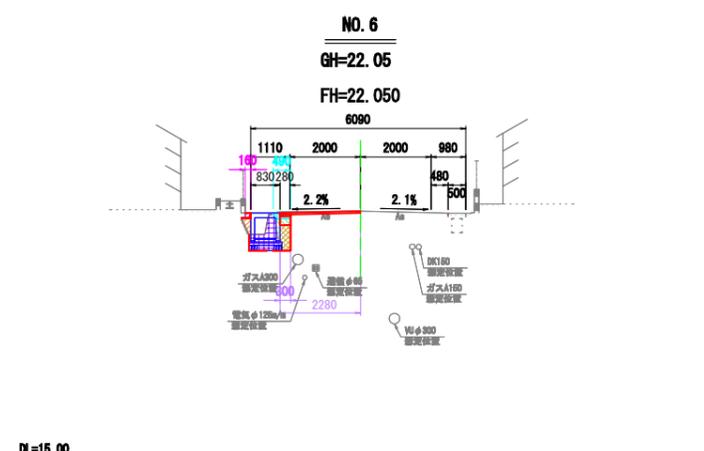
(西)

構造物	床掘	土砂	m2	0.2
	埋戻	再生砕石	m2	0.3
		コンクリート	m2	0.5
取壊工		切削	m	4.80
		7x7x7	m	0.28
舗装工		土間コンクリート	m	0.40
		表層 (仮舗装)	m	0.30
			m	4.80
		基層	m	0.30
		上層路盤	m	0.30

(0.2m)

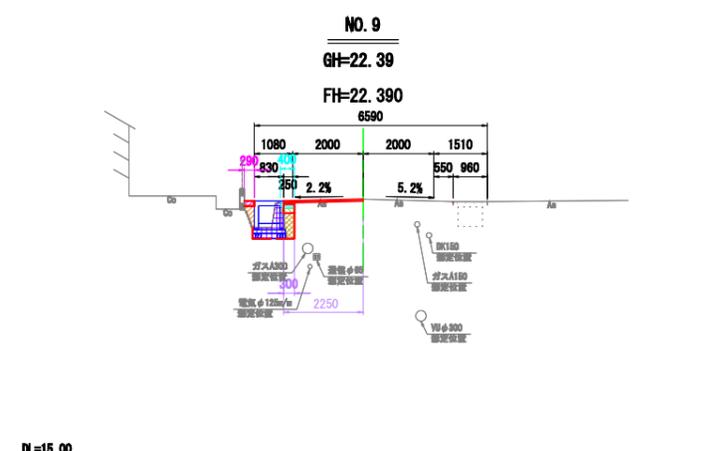
(東)

構造物	床掘	土砂	m2	0.3
	埋戻	再生砕石	m2	0.3
		コンクリート	m2	0.6
取壊工		7x7x7	m	0.42
		張りコンクリート	m	0.10
舗装工		表層 (仮舗装)	m	0.30
		基層	m	0.30
		上層路盤	m	0.30



構造物	床掘	土砂	m2	0.3
	埋戻	再生砕石	m2	0.3
		コンクリート	m2	0.5
取壊工		切削	m	2.28
		7x7x7	m	0.49
舗装工		張りコンクリート	m	0.16
		表層 (仮舗装)	m	0.30
			m	2.28
		基層	m	0.30
		上層路盤	m	0.30

(0.1m)

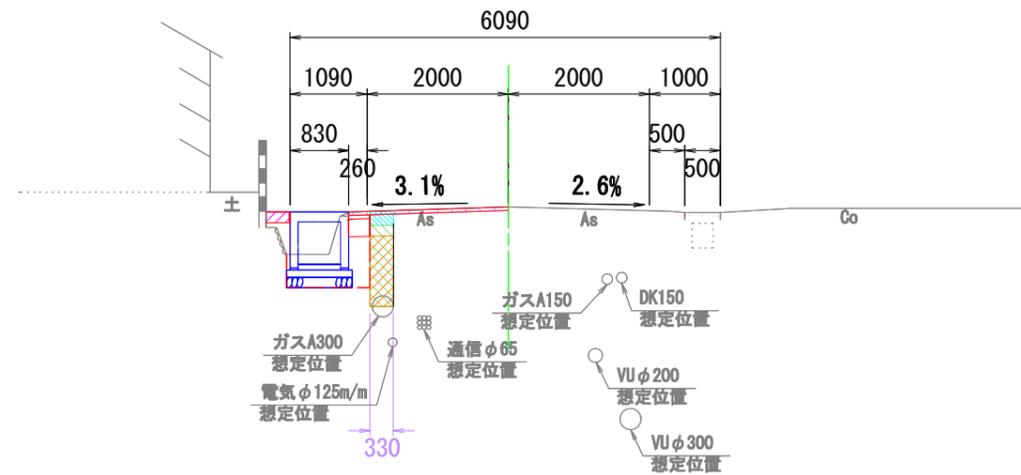


構造物	床掘	土砂	m2	0.2
	埋戻	再生砕石	m2	0.3
		コンクリート	m2	0.5
取壊工		切削	m	2.25
		7x7x7	m	0.40
舗装工		張りコンクリート	m	0.29
		表層 (仮舗装)	m	0.30
			m	2.25
		基層	m	0.30
		上層路盤	m	0.30

(0.1m)

地下埋設物確認 標準横断面図

NO. 4



構造物	床掘	土砂		m <sup>2</sup>	0.4
	埋戻	再生砕石		m <sup>2</sup>	0.3
取壊工		コンクリート	無	m <sup>2</sup>	
		切削		m	
		アスファルト		m	0.33
舗装工		土間コンクリート		m	
		表層	(仮舗装)	m	0.33
		基層		m	0.33
		上層路盤		m	0.33

※詳細な施工幅・深さは監督員・占用者と協議の上、決定すること。

### § 3. 排水構造物工

## 排水構造物工 集計表(1)

1.0式当たり

名 称	規 格	単 位	合 計	摘 要
本体工				
排水構造物工				
自由勾配側溝	B600×H600	m	91.9	
	B600×H600(横断用)	m	4.7	
	B600×H700	m	4.0	
	B700×H600	m	4.0	
取合L型側溝		箇所	1.0	
取合U型側溝		箇所	1.0	
現場打床版		箇所	1.0	
コンクリート蓋	B600, L=0.5	枚	61.0	
	B700, L=0.5	枚	4.0	
グレーチング蓋	B600, L=0.5, 細目	枚	33.0	
	B600, L=1.0, 細目ゴム付き滑止ボルト固定タイプ, 横断用	枚	2.0	
集水柵(1)	600×600×740	箇所	1.0	
集水柵(2)	600×600×780	箇所	1.0	
既設集水柵改修	800×800×1020	箇所	1.0	
撤去工	(撤去工で計上)			
無筋コンクリート	既設集水柵改修	m <sup>3</sup>	0.1	





インバートコンクリート 計算表

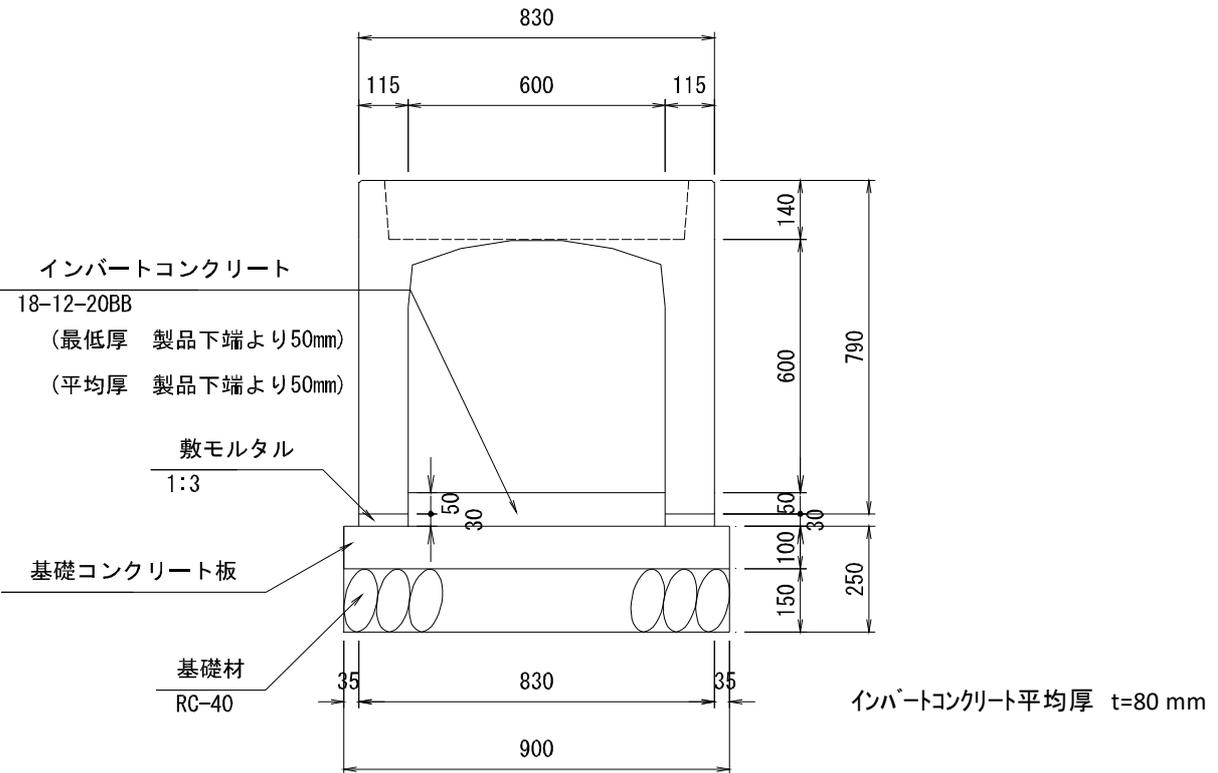
自由勾配側溝 600×700

測点	延長	インバート厚	平均インバート厚	面積
NO. 9+7.62		0.180		
NO. 9+9.24	1.616	0.180	0.180	0.291
NO. 10	0.762	0.172	0.176	0.134
NO. 10+1.63	1.631	0.149	0.161	0.263
合計	4.009			0.688
平均インバート厚(m)				0.172

自由勾配側溝 700×600

測点	延長	インバート厚	平均インバート厚	面積
NO. 9+9.35		0.080		
NO. 10	0.650	0.081	0.081	0.053
NO. 10+3.35	3.350	0.090	0.086	0.288
合計	4.000			0.341
平均インバート厚(m)				0.085

自由勾配側溝 600×600

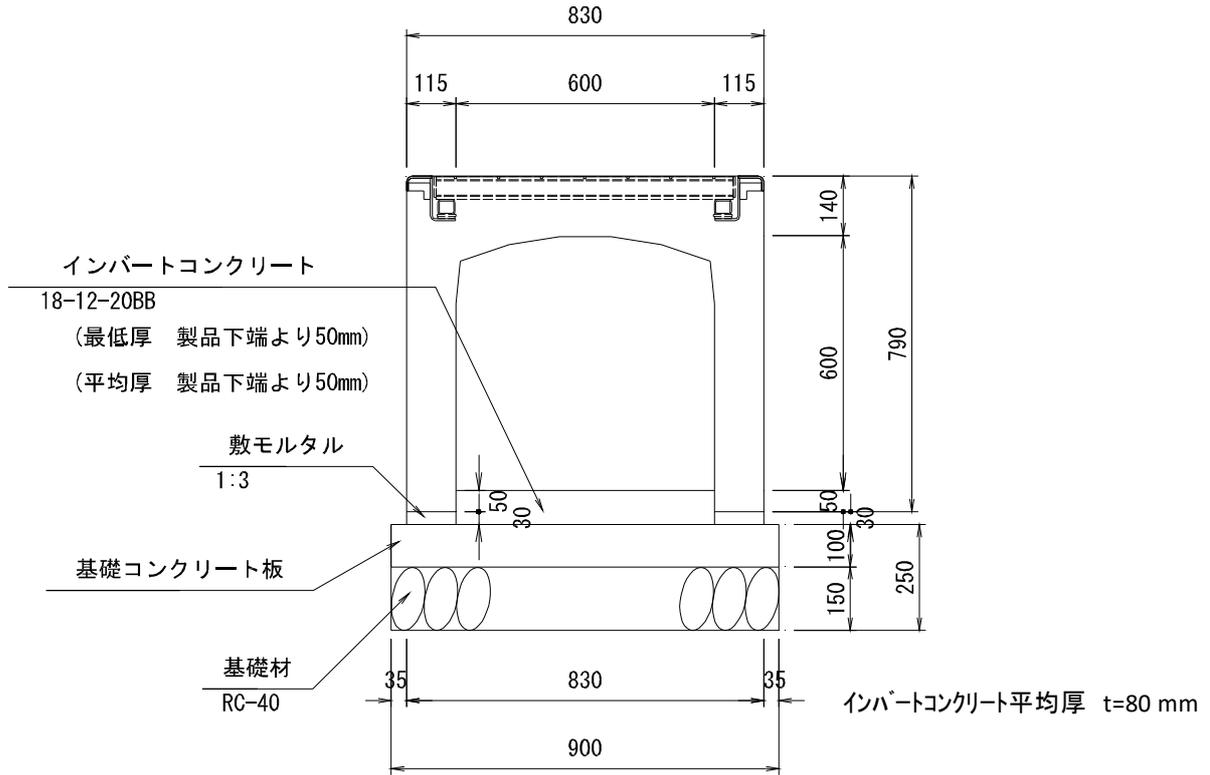


単位数量の計算

10.0m当たり

名称	規格	計算式	単位	数量
自由勾配側溝	600×600	(別途計上)	本	
敷モルタル	1 : 3	$0.03 \times 0.115 \times 2 \times 10.0$	m <sup>3</sup>	0.07
基礎コンクリート板	B900×L2000	5.0	枚	5.0
基礎材	RC-40	$0.90 \times 0.15 \times 10.0$	m <sup>3</sup>	1.4
インバートコンクリート	18-12-20BB	$0.60 \times 0.08 \times 10.0$	m <sup>3</sup>	0.5
(作業土工)		(道路土工にて計上)		
床掘		(横断土工にて計上)	m <sup>3</sup>	
埋戻		(横断土工にて計上)	m <sup>3</sup>	

自由勾配側溝 600×600 (横断用)

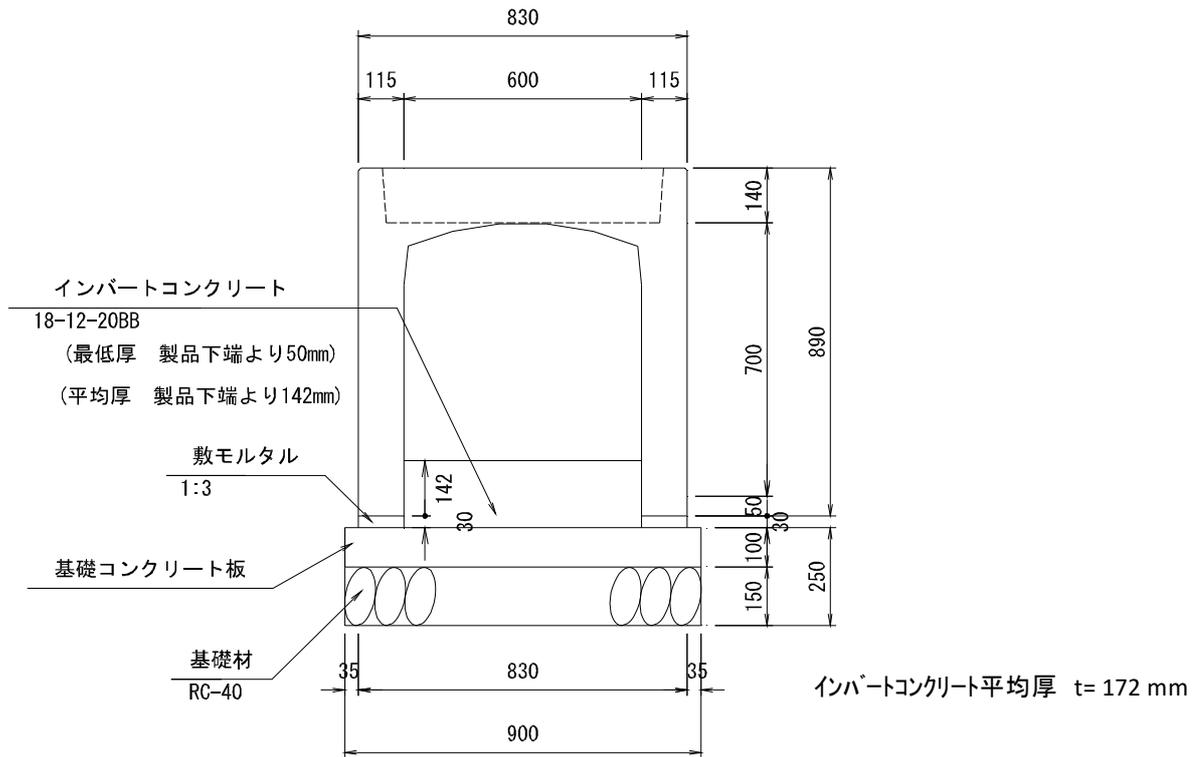


単位数量の計算

10.0m当たり

名称	規格	計算式	単位	数量
自由勾配側溝	600×600	(別途計上)	本	
敷モルタル	1 : 3	$0.03 \times 0.115 \times 2 \times 10.0$	m <sup>3</sup>	0.07
基礎コンクリート板	B900×L2000	5.0	枚	5.0
基礎材	RC-40	$0.90 \times 0.15 \times 10.0$	m <sup>3</sup>	1.4
インバートコンクリート	18-12-20BB	$0.60 \times 0.08 \times 10.0$	m <sup>3</sup>	0.5
(作業土工)		(道路土工にて計上)		
床掘		(横断土工にて計上)	m <sup>3</sup>	
埋戻		(横断土工にて計上)	m <sup>3</sup>	

自由勾配側溝 600×700

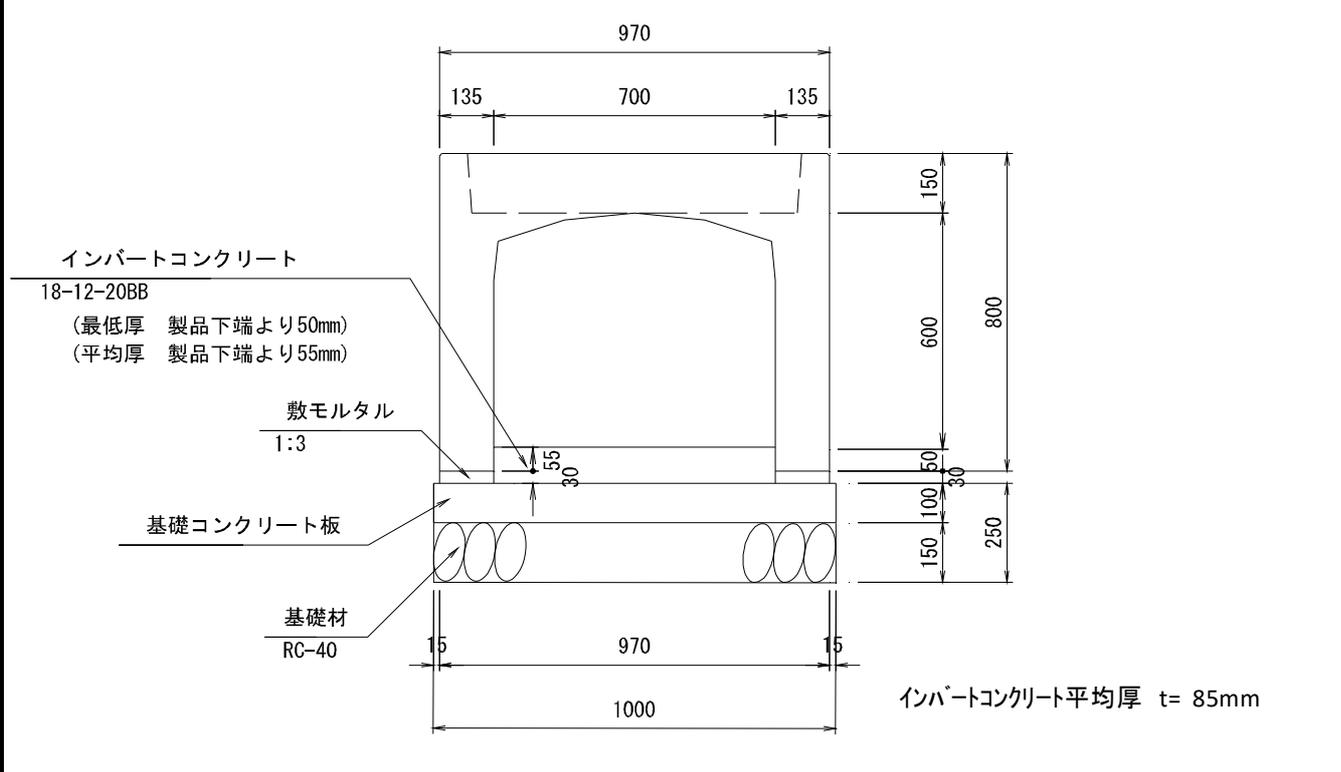


単位数量の計算

10.0m当たり

名称	規格	計 算 式	単位	数 量
自由勾配側溝	600×700	(別途計上)	本	
敷モルタル	1 : 3	$0.03 \times 0.115 \times 2 \times 10.0$	m <sup>3</sup>	0.07
基礎コンクリート板	B900×L2000	5.0	枚	5.0
基礎材	RC-40	$0.90 \times 0.15 \times 10.0$	m <sup>3</sup>	1.4
インバートコンクリート	18-12-20BB	$0.60 \times 0.172 \times 10.0$	m <sup>3</sup>	1.0
(作業土工)		(道路土工にて計上)		
床掘		(横断土工にて計上)	m <sup>3</sup>	
埋戻		(横断土工にて計上)	m <sup>3</sup>	

自由勾配側溝 700×600



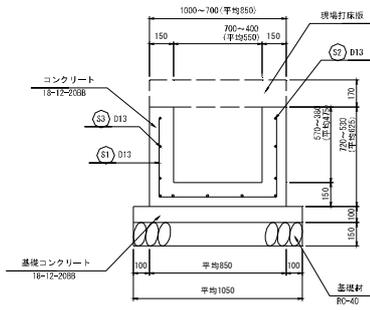
単位数量の計算

10.0m当たり

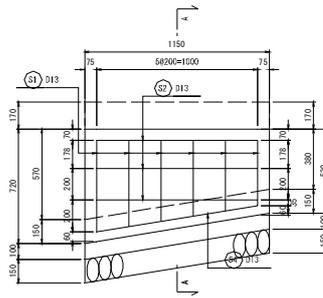
名称	規格	計 算 式	単位	数 量
自由勾配側溝	700×600	(別途計上)	本	
敷モルタル	1 : 3	0.03*0.135*2*10.0	m <sup>3</sup>	0.08
基礎コンクリート板	B1000×L2000	5.0	枚	5.0
基礎材	RC-40	1.00*0.15*10.0	m <sup>3</sup>	1.5
インバートコンクリート	18-12-20BB	0.70*0.085*10.0	m <sup>3</sup>	0.6
(作業土工)		(道路土工にて計上)		
床掘		(横断土工にて計上)	m <sup>3</sup>	
埋戻		(横断土工にて計上)	m <sup>3</sup>	

# 取合U型側溝

断面図 (A-A)



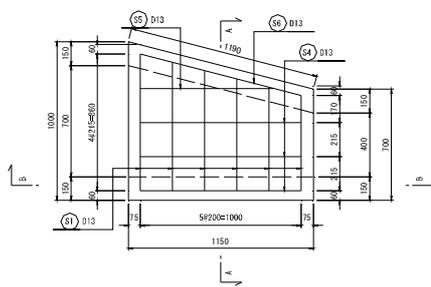
縦断面 (B-B)



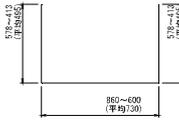
鉄筋表 (1箇所あたり)

種別	径	1本あたり長さ (mm)	本数 (本)	総量 (kg)
(S1)	D13	1,720	6	10
(S2)	D13	1,900	3	3
(S3)	D13	1,600	3	3
(S4)	D13	1,900	3	3
(S5)	D13	840	1	1
(S6)	D13	1,050	1	1
合計			21	

平面図 (底版)



(S1) D13×6 L=1720(平均)



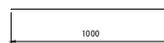
(S4) D13×3 L=1900



(S5) D13×1 L=840



(S2) D13×3 L=1000



(S6) D13×1 L=1050



(S3) D13×3 L=1030

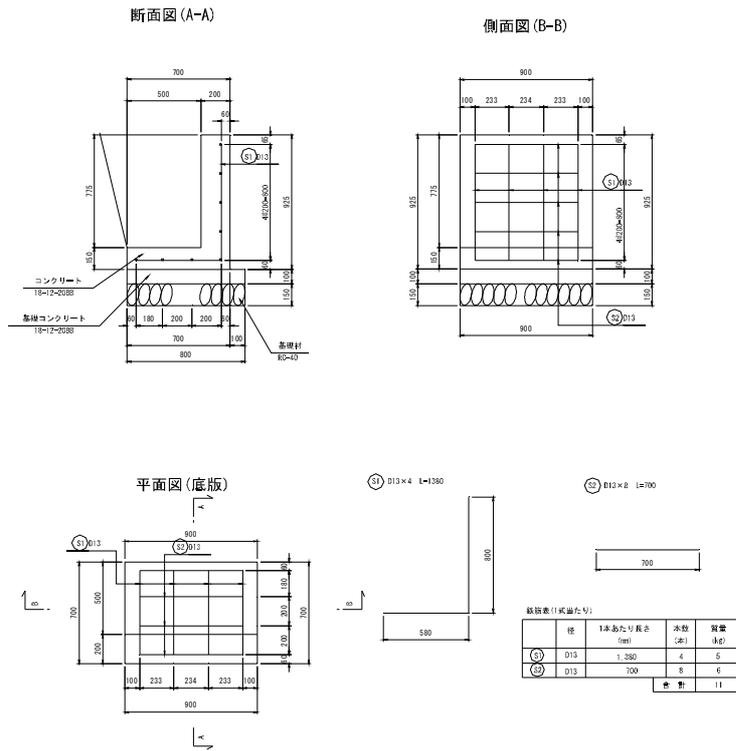


## 単位数量の計算

1.0箇所あたり

名称	規格	計算式	単位	数量
コンクリート	18-12-20BB	$(0.85 \times 0.625 - 0.55 \times 0.475) \times 1.15$	m <sup>3</sup>	0.3
型枠	小型構造物	$(0.625 \times 2 + 0.475 \times 2) \times 1.15$	m <sup>2</sup>	2.5
基礎コンクリート	18-12-20BB	$1.05 \times 0.10 \times 1.15$	m <sup>3</sup>	0.1
型枠		$0.10 \times 2 \times 1.15$	m <sup>2</sup>	0.2
基礎材	RC-40	$1.05 \times 1.15$	m <sup>2</sup>	1.2
鉄筋	D13 SD345	21	kg	21
(作業土工)		(道路土工にて計上)		
床掘		(横断土工にて計上)	m <sup>3</sup>	
埋戻		(横断土工にて計上)	m <sup>3</sup>	

# 取合L型側溝



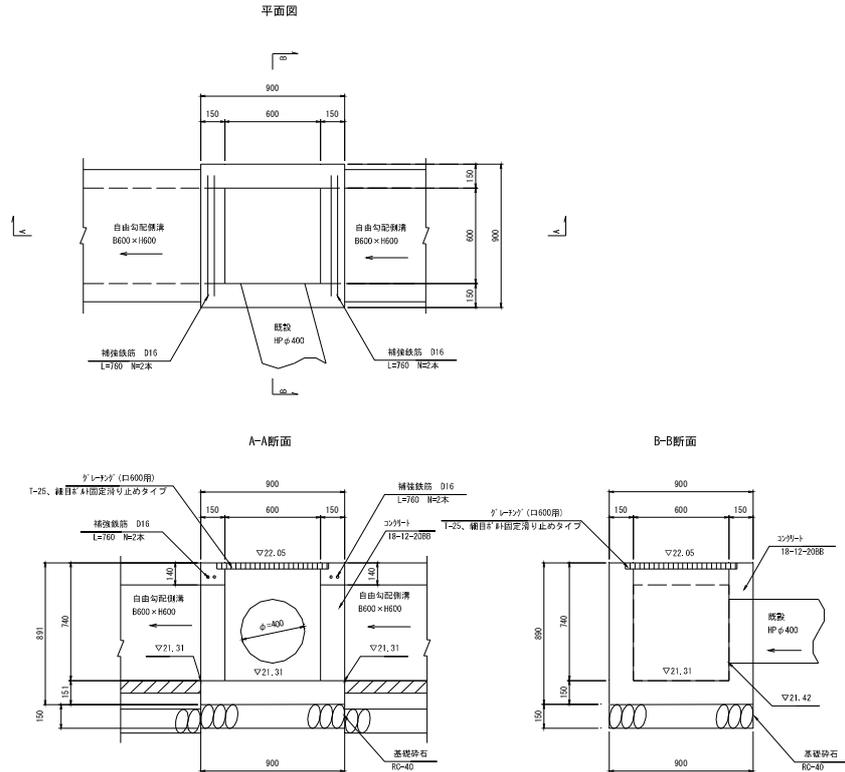
## 単位数量の計算

1.0箇所あたり

名称	規格	計 算 式	単位	数 量
コンクリート	18-12-20BB	$(0.925 \times 0.20 + 0.15 \times 0.50) \times 0.90$	m <sup>3</sup>	0.2
型枠	小型構造物	$(0.925 + 0.775) \times 0.90$	m <sup>2</sup>	1.5
基礎コンクリート	18-12-20BB	$0.80 \times 0.10 \times 0.90$	m <sup>3</sup>	0.07
型枠		$0.10 \times 2 \times 0.90$	m <sup>2</sup>	0.2
基礎材	RC-40	$0.80 \times 0.90$	m <sup>2</sup>	0.7
鉄筋	D13 SD345	11	kg	11
(作業土工)		(道路土工にて計上)		
床掘		(横断土工にて計上)	m <sup>3</sup>	
埋戻		(横断土工にて計上)	m <sup>3</sup>	



# 集水枳(1) 600×600×740

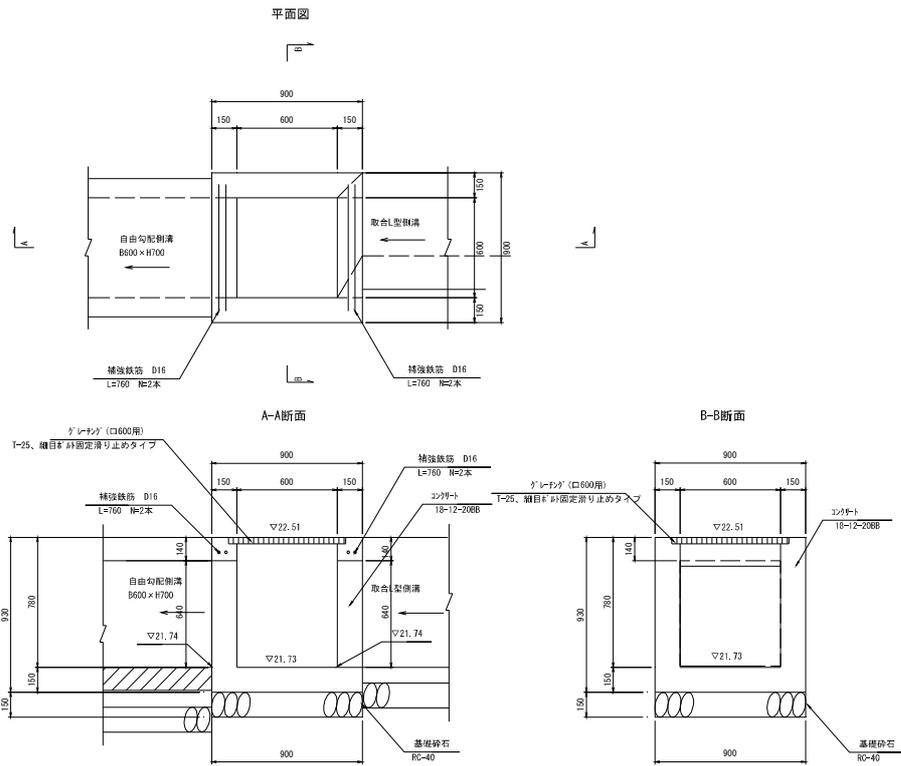


## 単位数量の計算

1.0箇所当たり

名称	規格	計算式	単位	数量
コンクリート	18-12-20BB	$0.90 \times 0.90 \times 0.89 - 0.60 \times 0.60 \times 0.74 - \pi \times 0.40^2 / 4 \times 0.15 - 0.60 \times 0.60 \times 0.15 \times 2$	m <sup>3</sup>	0.3
型枠	小型構造物	$0.90 \times 0.89 \times 4 + 0.60 \times 0.89 \times 4 - \pi \times 0.40^2 / 4 \times 2 - 0.6 \times 0.6 \times 4$	m <sup>2</sup>	3.6
基礎碎石	RC-40	$0.90 \times 0.90$	m <sup>2</sup>	0.8
グレーチング	細目滑止T-25 ボルト固定600×600用	1	枚	1
鉄筋	D16 SD345	$1.56 \text{kg/m}$ $0.76 \times 4 \times 1.56$	kg	5
(作業土工)		(道路土工にて計上)		
床掘		(道路土工にて計上)	m <sup>3</sup>	
埋戻		(道路土工にて計上)	m <sup>3</sup>	

# 集水枡(2) 600×600×780

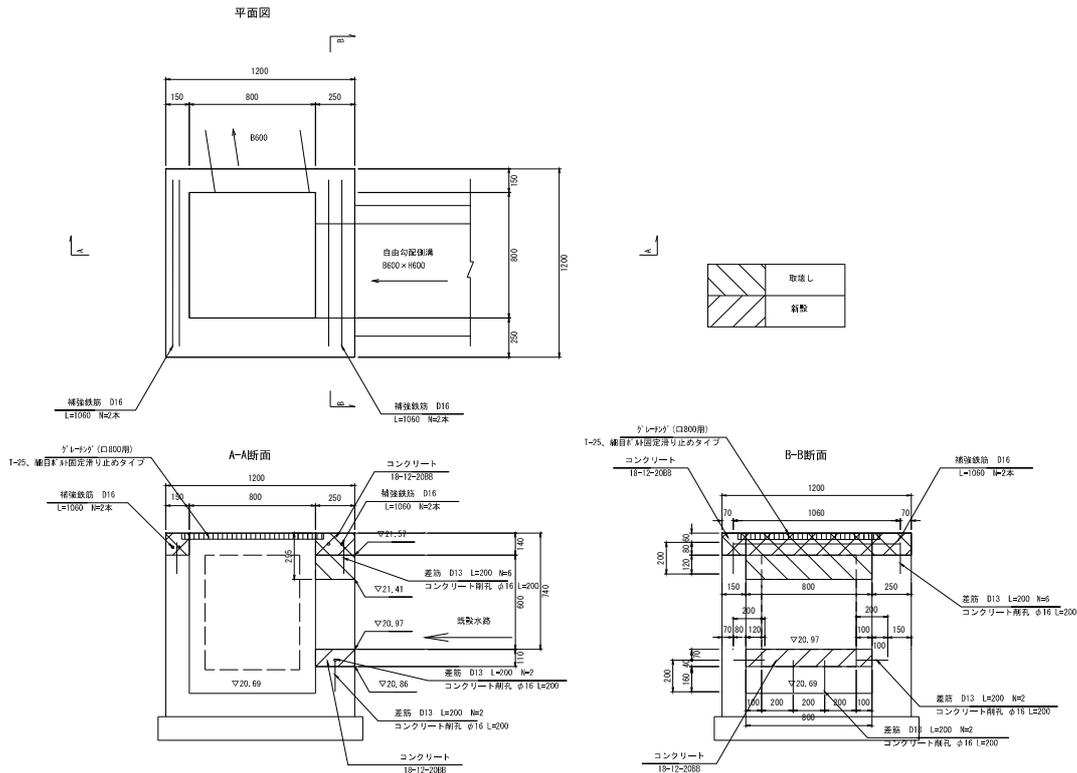


## 単位数量の計算

1.0箇所当たり

名称	規格	計算式	単位	数量
コンクリート	18-12-20BB	$0.90 \times 0.90 \times 0.93 - 0.60 \times 0.60 \times 0.78 - 0.60 \times 0.64 \times 0.15 \times 2$	m <sup>3</sup>	0.4
型枠	小型構造物	$0.90 \times 0.93 \times 4 + 0.60 \times 0.93 \times 4 - 0.6 \times 0.64 \times 4$	m <sup>2</sup>	4.0
基礎碎石	RC-40	$0.90 \times 0.90$	m <sup>2</sup>	0.8
グレーチング	細目滑止T-25 ボルト固定600×600用	1	枚	1
鉄筋	D16 SD345	$1.56 \text{kg/m}$ $0.76 \times 4 \times 1.56$	kg	5
(作業土工)		(道路土工にて計上)		
床掘		(道路土工にて計上)	m <sup>3</sup>	
埋戻		(道路土工にて計上)	m <sup>3</sup>	

# 既設集水桝改修 800×800×1020



## 単位数量の計算

1.0箇所当たり

名称	規格	計 算 式	単位	数 量
コンクリート	18-12-20BB	$(1.20 \times 1.20 - 0.80 \times 0.80) \times 0.14 + 0.25 \times 0.80 \times 0.11$	m <sup>3</sup>	0.1
型枠	小型構造物	$0.8 \times 4 \times 0.14 + 0.8 \times 0.11$	m <sup>2</sup>	0.5
差筋	D13 SD345	$0.995 \text{kg/m} \times 0.20 \times (6+2+2) \times 0.995$	kg	2
鉄筋	D16 SD345	$1.56 \text{kg/m} \times 1.06 \times 4 \times 1.56$	kg	7
グレーチング	細目滑止T-25 ボルト固定800×800用	1	枚	1
コンクリート削孔	Φ16 L=100	6+2+2	孔	10
(撤去工)		(撤去工にて計上)		
コンクリート		$(1.20 \times 1.20 - 0.80 \times 0.80) \times 0.14 + 0.25 \times 0.80 \times (0.295 - 0.140)$	m <sup>3</sup>	0.1
(作業土工)		(道路土工にて計上)		
床掘		(道路土工にて計上)	m <sup>3</sup>	
埋戻		(道路土工にて計上)	m <sup>3</sup>	

## § 4. 舗装工

舗装工 集計表

1.0式当たり

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
舗装工				
本土工				
表層				
	再生密粒度アスファルト t=5cm W=1.4m未満	m2	33.3	仮舗装(1回目)
	再生密粒度アスファルト t=5cm W=1.4m未満	m2	33.3	仮舗装(2回目)
	再生密粒度アスファルト t=5cm プライムコート W=1.4m未満	m2	32.0	民地部擦り付け
	再生密粒度アスファルト t=5cm タックコート W=1.4m以上3.0m未満	m2	33.3	本舗装
基層				
	再生粗粒度アスファルト t=5cm プライムコート W=1.4m未満	m2	33.3	
路盤				
上層路盤	粒度調整碎石 t=30cm W=1.4m未満	m2	33.3	
不陸整正	粒度調整碎石 t=3cm	m2	32.0	民地部擦り付け
土間コンクリート	18-12-20BB t=10cm	m2	108.6	
土間コンクリート	18-12-20BB t=15cm	m2	24.9	
目地板	t=1cm, H=15cm	m2	14.6	
附帯工				
表層				
	再生密粒度アスファルト t=5cm タックコート W=1.4m以上3.0m未満	m2	251.3	本舗装
	再生密粒度アスファルト t=5cm W=1.4m未満	m2	33.8	仮舗装(1回目)
	再生密粒度アスファルト t=5cm W=1.4m未満	m2	33.8	仮舗装(2回目)
基層				
	再生粗粒度アスファルト t=5cm プライムコート W=1.4m未満	m2	33.8	
路盤				
上層路盤	粒度調整碎石 t=30cm W=1.4m未満	m2	33.8	

舗装工 数量集計表

名 称	規 格	算出根拠	単 位	数 量
本土工				
表層 (再生密粒度As)				
仮舗装 (2回)	t=5cm	横断舗装工より	m2	33.3
	(W=1.4m未満)	(計算式) 31.7 + 1.6		
		合計	m2	33.3
民地部擦り付け	t=5cm プライムコート			
	(W=1.4m未満)	32.0	m2	32.0
		合計	m2	32.0
本舗装	t=5cm タックコート			
	(W=1.4m以上3.0m未満)	33.0	m2	33.3
		合計	m2	33.3
基層(再生粗粒度As)	t=5cm	横断舗装工より	m2	33.3
	(W=1.4m未満)	(計算式) 31.7 + 1.6		
		合計	m2	33.3
上層路盤(粒度調整碎石)	t=30cm	横断舗装工より	m2	33.3
	(W=1.4m未満)	(計算式) 31.7 + 1.6		
		合計	m2	33.3
不陸整正(粒度調整碎石)	t=3cm			
民地部擦り付け		32.0	m2	32.0
		合計	m2	32.0
土間コンクリート				
(18-12-20BB)	t=10cm	108.6	m2	108.6
		合計	m2	108.6
土間コンクリート				
(18-12-20BB)	t=15cm	横断舗装工より	m2	24.9
		(計算式) 24.3 + 0.6		
		合計	m2	24.9
目地板	t=1cm, H=15cm	(61.6+35.8)*0.15	m2	14.6
附帯工				
表層 (再生密粒度As)	t=5cm タックコート			
	(W=1.4m以上3.0m未満)	横断舗装工 284.6-33.3=251.3	m2	251.3
		合計	m2	251.3
仮舗装(2回)	t=5cm	地下埋設物確認 標準横断面図より		
	(W=1.4m未満)	(計算式) 西 : 0.33×102.5=33.8	m2	33.8
		合計	m2	33.8
基層(再生粗粒度As)	t=5cm	地下埋設物確認 標準横断面図より		
	(W=1.4m未満)	(計算式) 西 : 0.33×102.5=33.8	m2	33.8
		合計	m2	33.8
上層路盤(粒度調整碎石)	t=30cm	地下埋設物確認 標準横断面図より		
	(W=1.4m未満)	(計算式) 西 : 0.33×102.5=33.8	m2	33.8
		合計	m2	33.8



## 舗 装 工(アスファルト)

## 計 算 表

測点	距 離	幅員(m)			平 均			面 積(m <sup>2</sup> )			摘 要
		表層 1.4m以上3.0m未満			表層 1.4m以上3.0m未満			表層 1.4m以上3.0m未満			
NO. 0		2.46									
NO. 0+3.2	3.2	2.46			2.460			7.9			(NO. 0)
NO. 0+3.2		2.21									(NO. 1)
NO. 1	6.8	2.21			2.210			15.0			
NO. 1+9.5	9.5	2.21			2.210			21.0			(NO. 1)
NO. 1+9.5		2.25									(NO. 2)
NO. 2	0.5	2.25			2.250			1.1			
NO. 3	10.0	2.26			2.255			22.6			
NO. 4	10.0	2.26			2.260			22.6			
NO. 5	10.0	2.26			2.260			22.6			
NO. 6	10.0	2.28			2.270			22.7			
NO. 7	10.0	2.23			2.255			22.6			
NO. 8	10.0	2.23			2.230			22.3			
NO. 9	10.0	2.25			2.240			22.4			
NO. 9+4.4	4.4	2.25			2.250			9.9			(NO. 9)
NO. 9+4.4		4.80									(NO. 10)
NO. 10	5.6	4.80			4.800			26.9			
NO. 10+2.5	2.5	4.80			4.800			12.0			(NO. 10)
NO. 10+4.5	2.0	4.70			4.750			9.5			
NO. 10+9.5	5.0	4.70			4.700			23.5			(NO. 10+4.5)
合 計	109.5							284.6			

## 舗 装 工(仮舗装、アスファルト) (西)

## 計 算 表

測点	距 離	幅員(m)			平 均			面 積(m <sup>2</sup> )			摘 要
		表層 1.4m未満	基層 1.4m未満	上層路盤 1.4m未満	表層 1.4m未満	基層 1.4m未満	上層路盤 1.4m未満	表層 1.4m未満	基層 1.4m未満	上層路盤 1.4m未満	
(西)											
NO.0		0.60	0.60	0.60							
NO.0+3.2	3.2	0.60	0.60	0.60	0.600	0.600	0.600	1.9	1.9	1.9	(NO.0)
NO.0+3.2		0.30	0.30	0.30							(NO.1)
NO.1	6.8	0.30	0.30	0.30	0.300	0.300	0.300	2.0	2.0	2.0	
NO.2	10.0	0.30	0.30	0.30	0.300	0.300	0.300	3.0	3.0	3.0	(NO.1)
NO.3	10.0	0.30	0.30	0.30	0.300	0.300	0.300	3.0	3.0	3.0	(NO.2)
NO.4	10.0	0.30	0.30	0.30	0.300	0.300	0.300	3.0	3.0	3.0	
NO.5	10.0	0.30	0.30	0.30	0.300	0.300	0.300	3.0	3.0	3.0	
NO.6	10.0	0.30	0.30	0.30	0.300	0.300	0.300	3.0	3.0	3.0	
NO.7	10.0	0.30	0.30	0.30	0.300	0.300	0.300	3.0	3.0	3.0	
NO.8	10.0	0.30	0.30	0.30	0.300	0.300	0.300	3.0	3.0	3.0	
NO.9	10.0	0.30	0.30	0.30	0.300	0.300	0.300	3.0	3.0	3.0	
NO.10	10.0	0.30	0.30	0.30	0.300	0.300	0.300	3.0	3.0	3.0	
NO.10+2.5	2.5	0.30	0.30	0.30	0.300	0.300	0.300	0.8	0.8	0.8	(NO.10)
合 計	102.5							31.7	31.7	31.7	

舗 装 工(仮舗装、アスファルト) (東) 計 算 表											
測点	距 離	幅員(m)			平 均			面 積(m <sup>2</sup> )			摘 要
		表層 1.4m未満	基層 1.4m未満	上層路盤 1.4m未満	表層 1.4m未満	基層 1.4m未満	上層路盤 1.4m未満	表層 1.4m未満	基層 1.4m未満	上層路盤 1.4m未満	
(東)											
NO. 9+9.4		0.30	0.30	0.30							(NO.10)
NO. 10	0.6	0.30	0.30	0.30	0.300	0.300	0.300	0.2	0.2	0.2	
NO10+4.5	4.5	0.30	0.30	0.30	0.300	0.300	0.300	1.4	1.4	1.4	
合 計	5.1							1.6	1.6	1.6	

## 土間コンクリートt=15cm (西)

## 計 算 表

測点	距 離	幅員(m)			平 均			面 積(m <sup>2</sup> )			摘 要
		表層			表層			表層			
(西)											
NO. 0		0.00									
NO. 0+3.2	3.2	0.00			0.000			0.0			(NO. 0)
NO. 0+3.2		0.15									(NO. 1)
NO. 1	6.8	0.15			0.150			1.0			
NO. 1+9.5	9.5	0.15			0.150			1.4			(NO. 1)
NO. 1+9.5		0.21									(NO. 2)
NO. 2	0.5	0.21			0.210			0.1			
NO. 3	10.0	0.21			0.210			2.1			
NO. 4	10.0	0.34			0.275			2.8			
NO. 5	10.0	0.20			0.270			2.7			
NO. 6	10.0	0.16			0.180			1.8			
NO. 7	10.0	0.17			0.165			1.7			
NO. 8	10.0	0.39			0.280			2.8			
NO. 9	10.0	0.29			0.340			3.4			
NO. 10	10.0	0.40			0.345			3.5			
NO. 10+2.5	2.5	0.40			0.400			1.0			(NO. 10)
合 計	102.5							24.3			

土間コンクリートt=15cm (東)

計 算 表

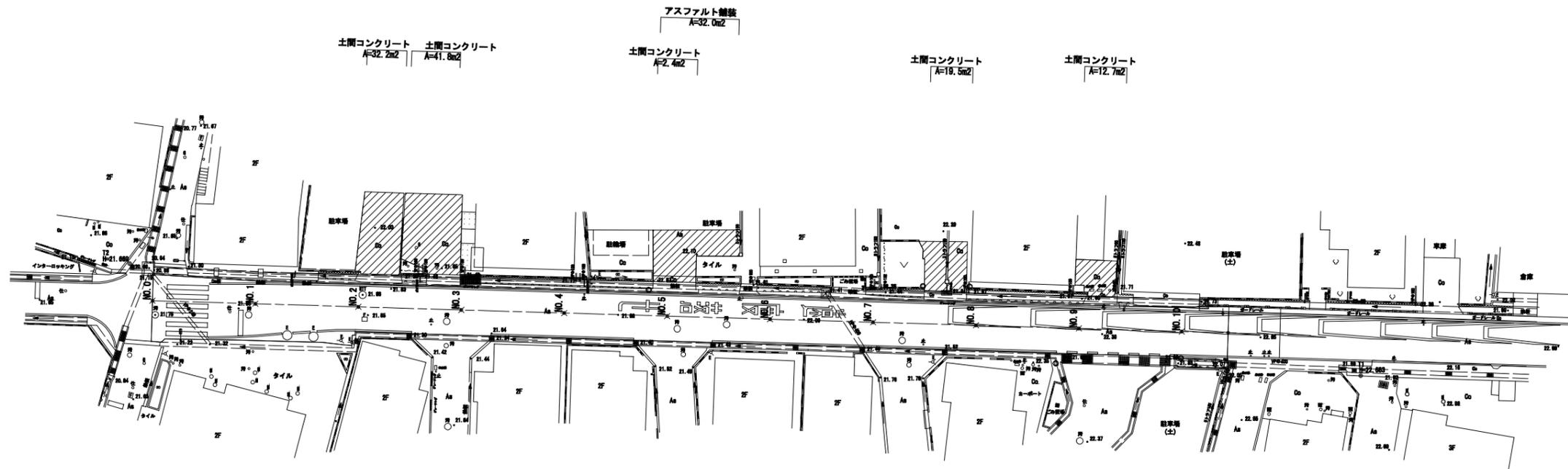
測点	距 離	幅員(m)			平 均			面 積(m <sup>2</sup> )			摘 要
		表層			表層			表層			
(東)											
NO. 9+9.4		0.10									(NO. 10)
NO. 10	0.6	0.10			0.100			0.1			
NO10+4.5	4.5	0.12			0.110			0.5			
合 計	5.1							0.6			





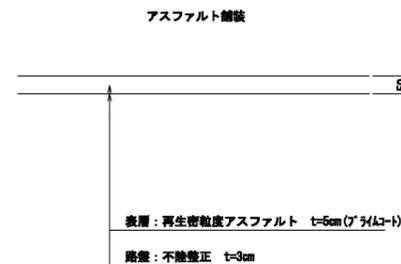


# 民地擦り付け舗装計画平面図



## 民地擦り付け舗装構成

S=1:20



令和4年度 大久保428号線ほか1線市内通学路安全対策工事	
大久保428号線	
明石市大久保町大庭地内	
舗装計画平面図	1/1 表
縮尺 S=1:500	1/1 全
明石市都市局道路安全室道路整備課	

## § 5. 防護柵工





## § 6. 区画線工



区画線工 延長調書

名 称	規 格	測 点	単 位	数 量	
本土工					
区画線工(実線・白・15cm)		NO.0 + 5.5 ~ NO.10 + 9.5	西	m	104.0
		NO.0 + 5.5 ~ NO.2 + 6.0	東	m	20.6
		NO.3 + 3.0 ~ NO.4 + 7.1	東	m	14.2
		NO.5 + 4.1 ~ NO.6 + 9.6	東	m	15.4
		NO.7 + 6.7 ~ NO.8 + 7.9	東	m	11.3
		NO.9 + 8.9 ~ NO.10 + 9.5	東	m	10.6
		合計		<b>m</b>	<b>176.1</b>
区画線工(破線・白・15cm)		NO.2 + 7.0 ~ NO.3 + 2	東	m	3.0
		NO.4 + 8.1 ~ NO.5 + 3.1	東	m	3.0
		NO.7 + 0.6 ~ NO.7 + 5.6	東	m	3.0
		NO.8 + 8.9 ~ NO.9 + 7.9	東	m	5.0
		合計		<b>m</b>	<b>14.0</b>
区画線工(ゼブラ・45cm)		NO.0 + 8.4	東	m	2.4
		NO.0 + 1.4 ~ NO.0 + 5.4		m	24.0
		合計		<b>m</b>	<b>26.4</b>
規制文字		NO.4 + 5.3 ~ NO.6 + 7.3	西	個	1.0
		合計		<b>個</b>	<b>1.0</b>
		(15cm換算) 45.9 m			
減速マーク		NO.7 + 7.3 ~ NO.10 + 4.5	西	個	5.0
		合計		<b>個</b>	<b>5.0</b>
		(15cm換算) 83.1 m			
区画線消去	実線・15cm	NO.0 + 5.5 ~ NO.2 + 6.0	東	m	20.6
		NO.3 + 3.0 ~ NO.4 + 7.1	東	m	14.2
		NO.5 + 4.1 ~ NO.6 + 9.6	東	m	15.4
		NO.7 + 6.7 ~ NO.8 + 7.9	東	m	11.3
	破線・15cm	NO.8 + 8.9 ~ NO.9 + 3.9	東	m	3.0
	ゼブラ・45cm	NO.0 + 8.4	東	m	2.4
		(15cm換算) 7.2 m			
		NO.0 + 1.4 ~ NO.0 + 5.4		m	16.0
		(15cm換算) 48.0 m			
		合計		<b>m</b>	<b>119.7</b>





## § 7. 取壊し工







## 路面切削、舗装取壊し面積 (西)

## 計 算 表

測点	距 離	幅 員(m)			平 均			面 積(m <sup>2</sup> )			摘 要
		切削	舗装取壊し (西)		切削	舗装取壊し (西)		切削	舗装取壊し (西)		
NO. 0		2.46	1.41								
NO. 0+3.2	3.2	2.46	1.41		2.46	1.41		7.9	4.5		(NO. 0)
NO. 0+3.2		2.21	0.49								(NO. 1)
NO. 1	6.8	2.21	0.49		2.21	0.49		15.0	3.3		
NO. 1+9.5	9.5	2.21	0.49		2.21	0.49		21.0	4.7		(NO. 1)
NO. 1+9.5		2.25	0.40								(NO. 2)
NO. 2	0.5	2.25	0.40		2.25	0.40		1.1	0.2		
NO. 3	10.0	2.26	0.37		2.26	0.39		22.6	3.9		
NO. 4	10.0	2.26	0.32		2.26	0.35		22.6	3.5		
NO. 5	10.0	2.26	0.35		2.26	0.34		22.6	3.4		
NO. 6	10.0	2.28	0.49		2.27	0.42		22.7	4.2		
NO. 7	10.0	2.23	0.47		2.26	0.48		22.6	4.8		
NO. 8	10.0	2.23	0.42		2.23	0.45		22.3	4.5		
NO. 9	10.0	2.25	0.40		2.24	0.41		22.4	4.1		
NO. 9+4.4	4.4	2.25	0.40		2.25	0.40		9.9	1.8		(NO. 9)
NO. 9+4.4		4.80	0.28								(NO. 10)
NO. 10	5.6	4.80	0.28		4.80	0.28		26.9	1.6		
NO. 10+2.5	2.5	4.80	0.28		4.80	0.28		12.0	0.7		(NO. 10)
NO. 10+4.5	2.0	4.70	0.00		4.75	0.14		9.5	0.3		
NO. 10+9.5	5.0	4.70	0.00		4.70	0.00		23.5	0.0		(NO. 10+4.5)
合 計	109.5							284.6	45.5		

舗装取壊し面積 (東)						計 算 表					
測点	距 離	幅 員(m)			平 均			面 積(m <sup>2</sup> )			摘 要
			舗装取壊し (東)			舗装取壊し (東)			舗装取壊し (東)		
(東)											
NO. 9+9.4			0.42								(NO. 10)
NO. 10	0.6		0.42			0.42			0.3		
NO10+4.5	4.5		0.30			0.36			1.6		(NO. 10+4.5)
合 計	5.1								1.9		

## 切削面積、コンクリート取壊し（西）

## 計 算 表

測点	距離	断面積(m <sup>2</sup> )			平均			体積(m <sup>3</sup> )			摘要
		切削工	コンクリート (無筋)		切削工	コンクリート (無筋)		切削工	コンクリート (無筋)		
(西)											
NO. 0		0.1	0.4								
NO. 0+3.2	3.2	0.1	0.4		0.10	0.40		0.3	1.3		(NO. 0)
NO. 0+3.2		0.1	0.5								(NO. 1)
NO. 1	6.8	0.1	0.5		0.10	0.50		0.7	3.4		
NO. 1+9.5	9.5	0.1	0.5		0.10	0.50		1.0	4.8		(NO. 1)
NO. 1+9.5		0.2	0.6								(NO. 2)
NO. 2	0.5	0.2	0.6		0.20	0.60		0.1	0.3		
NO. 3	10.0	0.1	0.6		0.15	0.60		1.5	6.0		
NO. 4	10.0	0.1	0.6		0.10	0.60		1.0	6.0		
NO. 5	10.0	0.2	0.7		0.15	0.65		1.5	6.5		
NO. 6	10.0	0.1	0.5		0.15	0.60		1.5	6.0		
NO. 7	10.0	0.1	0.5		0.10	0.50		1.0	5.0		
NO. 8	10.0	0.1	0.5		0.10	0.50		1.0	5.0		
NO. 9	10.0	0.1	0.5		0.10	0.50		1.0	5.0		
NO. 9+4.4	4.4	0.1	0.5		0.10	0.50		0.4	2.2		(NO. 9)
NO. 9+4.4		0.2	0.5								(NO. 10)
NO. 10	5.6	0.2	0.5		0.20	0.50		1.1	2.8		
NO. 10+2.5	2.5	0.2	0.5		0.20	0.50		0.5	1.3		(NO. 10)
NO. 10+4.5	2.0	0.3	0.0		0.25	0.25		0.5	0.5		
NO. 10+9.5	5.0	0.3	0.0		0.30	0.00		1.5	0.0		(NO. 10+4.5)
合 計	109.5							14.6	56.1		

## コンクリート取壊し (東)

## 計 算 表

測点	距 離	断 面 積(m2)			平 均			体 積(m3)			摘 要
			コンクリート (無筋)			コンクリート (無筋)			コンクリート (無筋)		
(東)											
NO. 9+9.4			0.6								(NO. 10)
NO. 10	0.6		0.6			0.60			0.4		
NO10+4.5	4.5		0.4			0.50			2.3		(NO. 10+4.5)
合 計	5.1								2.7		

朝霧24号線

(本体工)

数量計算書

## 1. 数量総括表

---

# 数 量 総 括 表

工 事 名				事業区分			
大久保428号線ほか1線市内通学路安全対策工事【朝霧24号線（本体工）】				工事区分			
工 種・種 別・細 別・名 称	規 格	算 式	数 量	設計表示数量	単 位	摘 要	
舗装工							
舗装準備工							
不陸整正	補足材料有、粒度調整 碎石(M-30)t=30	147.9	147.9	147	m2		
アスファルト舗装工（車道舗装）							
基層	再生粗粒度As (top20)t=50	147.9	147.9	147	m2		
表層	再生密粒度As (top13)t=50	147.9	147.9	147	m2		
薄層カラー舗装工							
薄層カラー舗装	RPN-301	19.5	19.5	19	m2		
排水構造物工							
側溝工							
U型側溝(L=0.7m)		1	1	1	箇所		
側壁嵩上げ		11.4+6.5	17.9	17	m		
管渠工							
1号管渠		21.4	21.4	21	m		
2号管渠		19.1+6.5	25.6	25	m		
1号止め壁		1	1	1	箇所		
2号止め壁		1	1	1	箇所		

# 数量総括表

工事名				事業区分			
				工事区分			
工種・種別・細別・名称	規格	算式	数量	設計表示数量	単位	摘要	
集水柵・マンホール工							
1号集水柵		3	3	3	箇所		
2号集水柵		10+2	12	12	箇所		
区画線工							
区画線工							
溶融式区画線	外側線 (実線・白・幅15cm)	14.2	14.2	14	m		
高視認性区画線	外側線(実線・白・幅 15cm・リップ付)	23.4	23.4	23	m		
構造物撤去工							
構造物取壊し工							
コンクリート構造物取壊し	無筋コンクリート	0.81	0.81	0.8	m3	別紙参照	
舗装版切断	As, t=10cm	26.2	26.2	26	m		
舗装版破碎	As, t=10cm	147.9	147.9	140	m2		
運搬処理工							
殻運搬	無筋コンクリート	0.81	0.81	0.8	m3		
	アスファルト殻	0.10×147.9	14.8	14	m3		
殻処分	無筋コンクリート	0.81	0.81	0.8	m3		

# 数 量 総 括 表

工 事 名				事業区分			
工 種・種 別・細 別・名 称				工事区分			
規 格		算 式		数 量	設計表示数量	単 位	摘 要
アスファルト殻		0.10×147.9		14.8	14	m3	

朝霧24号線

(附帯工)

数量計算書

## 1. 数量総括表

---

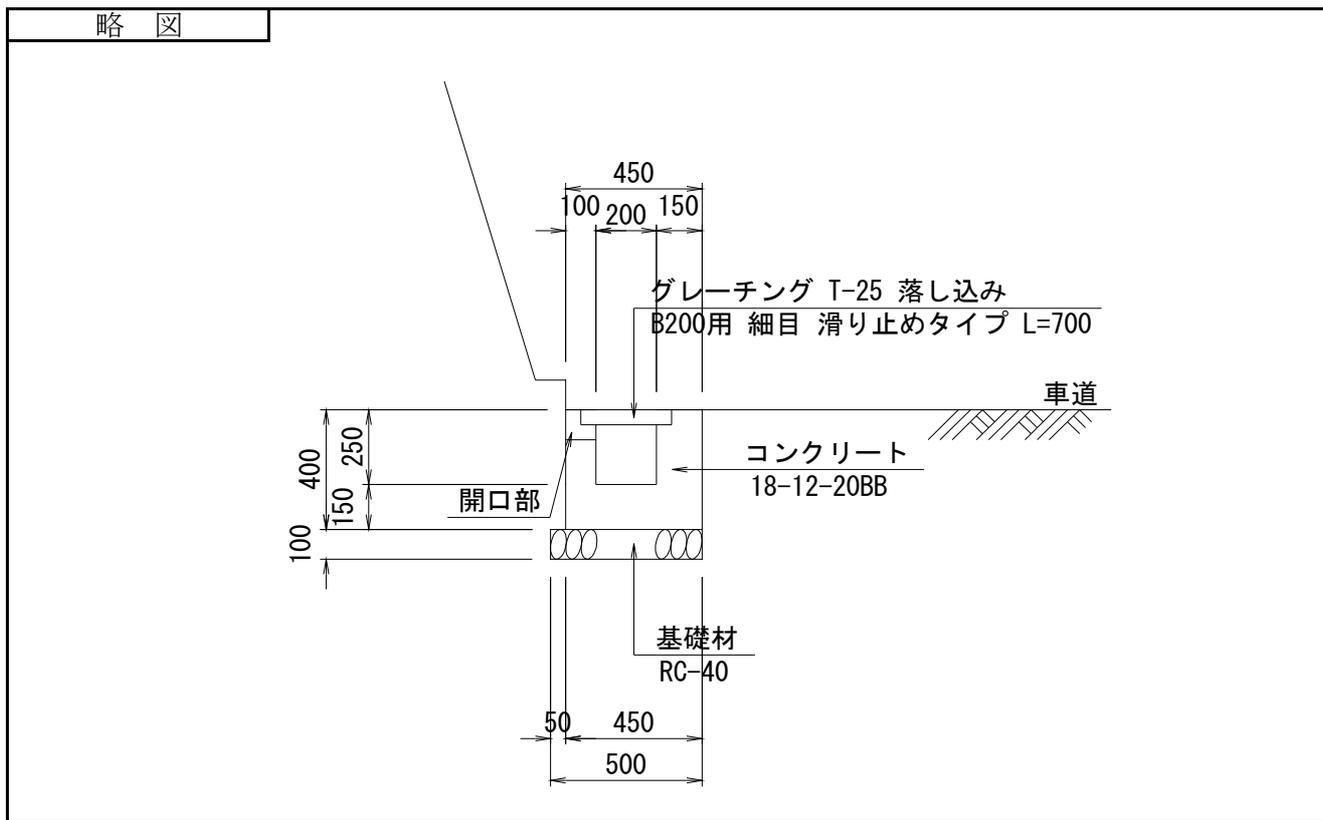
# 数量総括表

路線名		大久保428号線ほか1線市内通学路安全対策工事【朝霧24号線（附帯工）】			事業区分			
工事種別・細別・名称		規格	算式	数量	設計表示数量	単位	摘要	
排水構造物工								
管渠工								
2号管渠			10.0	10.0	10	m		
土間コンクリート			1.3	1.3	1	m2		
集水桝・マンホール工								
2号集水桝			1	1	1	箇所		
構造物撤去工								
構造物取壊し工								
コンクリート構造物取壊し		無筋コンクリート	0.17	0.17	0.1	m3	別紙参照	
運搬処理工								
殻運搬		無筋コンクリート	0.17	0.17	0.1	m3		
殻処分		無筋コンクリート	0.17	0.17	0.1	m3		

名称：U型側溝(L=0.7m)  
 規格：

単位数量計算書

10箇所当り



材料／規格	算 式	単 位	数 量
基礎材 RC-40, t=100	A=0.50×0.70×10 V=0.10×0.50×0.70×10	m2 m3	3.5 0.4
型枠 一般型枠 小型構造物	0.40×2×0.70×10	m2	5.6
コンクリート 18-12-20BB	(0.40×0.45-0.25×0.20)×0.70×10	m3	0.9
グレーチング T-25, 落とし込み B200用, 細目, L=700 滑り止めタイプ	10	枚	10







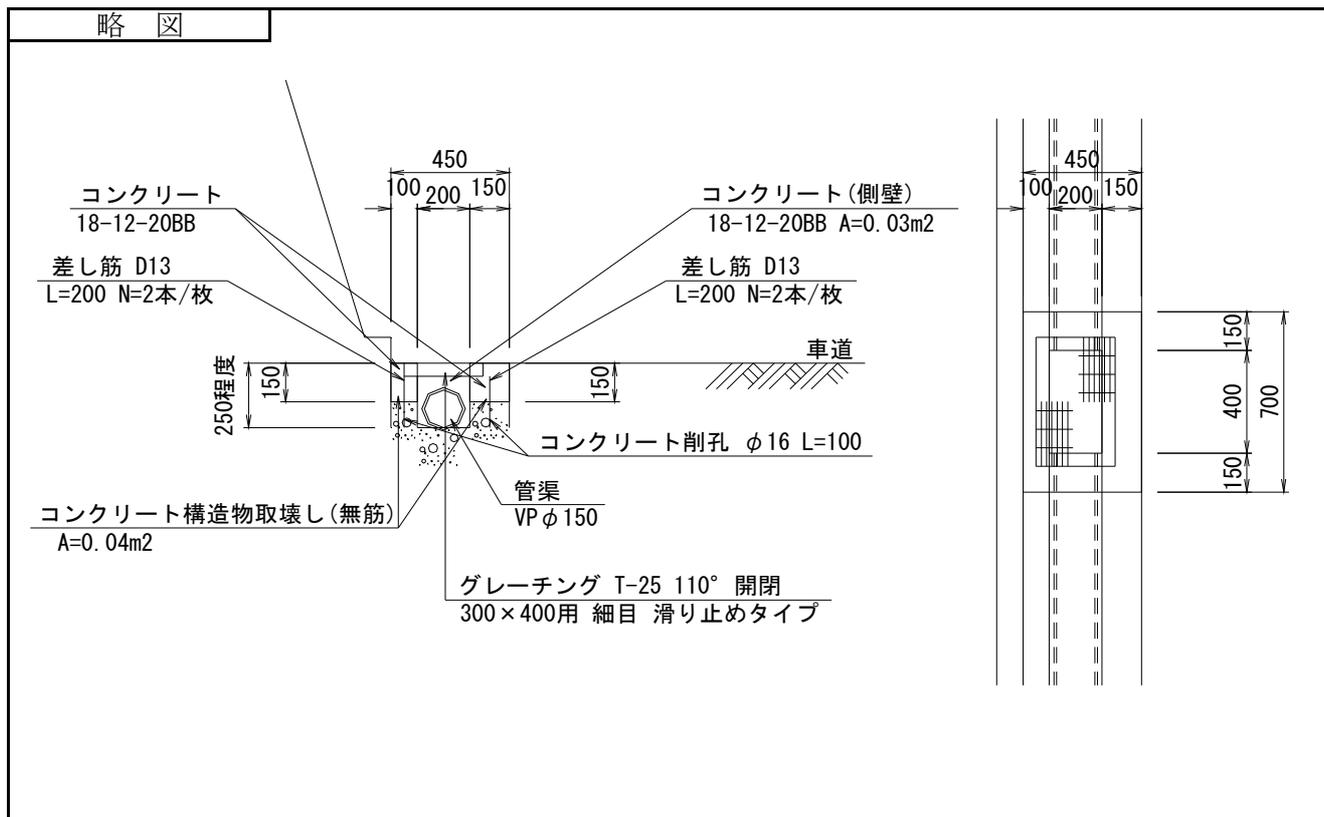




名称：1号集水桝  
規格：

単位数量計算書

10箇所当り

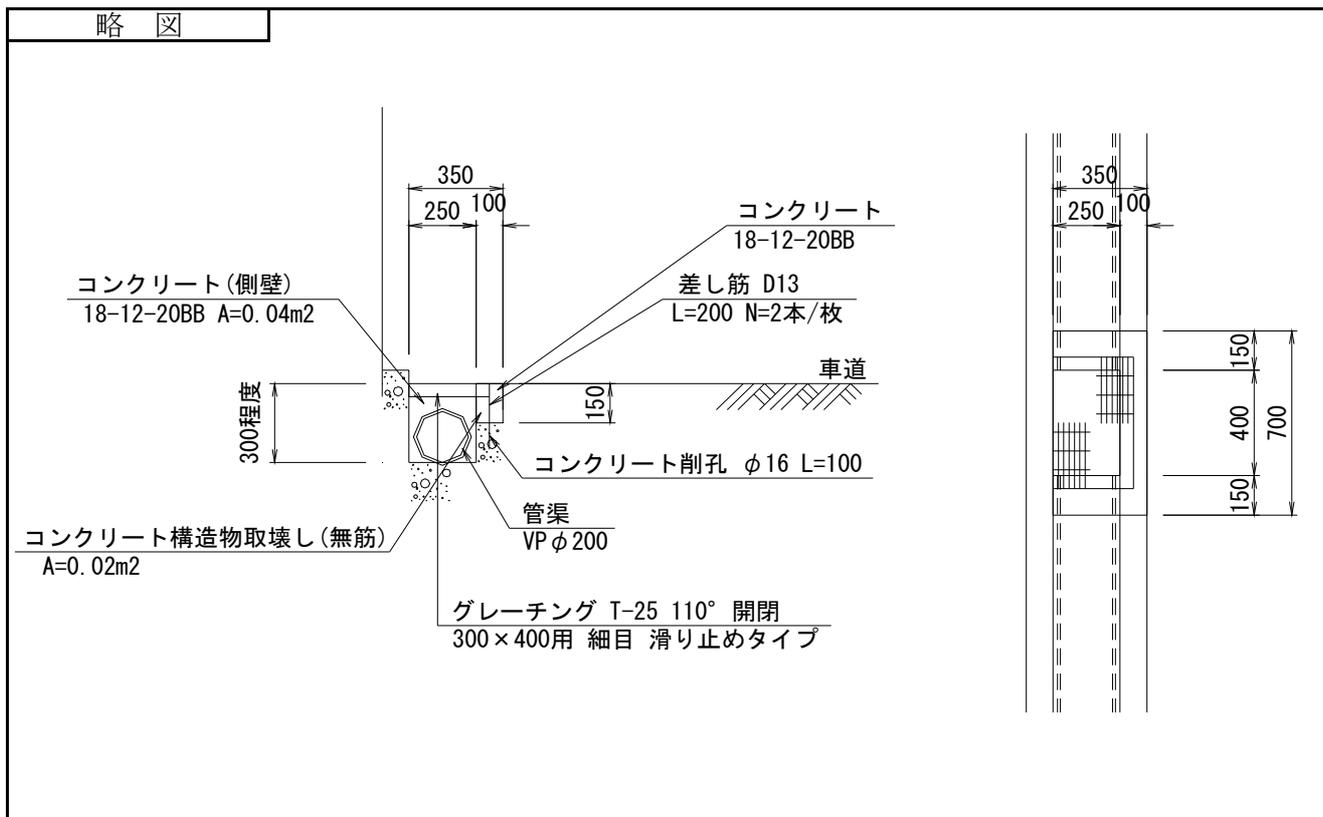


材料/規格	算 式	単 位	数 量
型枠 一般型枠 小型構造物	$(0.15 \times 2 \times 0.40 + 0.03 \times 4) \times 10$	m <sup>2</sup>	2.4
管渠 VP φ 150	$0.15 \times 2 \times 10 / 4.00$	本	0.8
コンクリート 18-12-20BB	$((0.15 \times 0.10 + 0.15 \times 0.15) \times 0.70 + 0.03 \times 0.15 \times 2) \times 10$	m <sup>3</sup>	0.4
差し筋 SD345 D13	$0.20 \times 2 \times 2 \times 10 \times 0.995 \text{kg/m}$	kg	8
コンクリート削孔 φ 16 L=100	$2 \times 2 \times 10$	孔	40
グレーチング 110° 開閉, 300×400用 T-25, 細目 滑り止めタイプ	10	枚	10

名称：2号集水桝  
規格：

単位数量計算書

10箇所当り



材料/規格	算 式	単 位	数 量
型枠 一般型枠 小型構造物	$(0.15 \times 0.40 + 0.04 \times 4) \times 10$	m <sup>2</sup>	2.2
管渠 VP φ200	$0.15 \times 2 \times 10 / 4.00$	本	0.8
コンクリート 18-12-20BB	$(0.15 \times 0.10 \times 0.70 + 0.04 \times 0.15 \times 2) \times 10$	m <sup>3</sup>	0.2
差し筋 SD345 D13	$0.20 \times 2 \times 10 \times 0.995\text{kg/m}$	kg	4
コンクリート削孔 φ16 L=100	2×10	孔	20
グレーチング 110° 開閉, 300×400用 T-25, 細目 滑り止めタイプ	10	枚	10



本土工：コンクリート構造物取壊し(無筋)

①	$V=0.04 \times 0.70 \times 3=$	0.08 m <sup>3</sup>
②	$V=0.02 \times 0.70 \times 10+0.005 \times 11.4=$	0.2 "
③	$V=0.02 \times 0.70 \times 2+0.005 \times 6.5=$	0.06 "
④	B0.50 × L1.90 × t0.12 $V=0.50 \times 1.90 \times 0.12=$	0.1 "
⑤	B0.45 × L1.50 × t0.10 $V=0.45 \times 1.50 \times 0.10=$	0.07 "
⑥	B0.40 × L6.40 × t0.10 $V=0.40 \times 6.40 \times 0.10=$	0.3 "

合計 V= 0.81 m<sup>3</sup>

附帯工：コンクリート構造物取壊し(無筋)

⑦  $V=0.02 \times 0.70 \times 1=$  0.01 m<sup>3</sup>

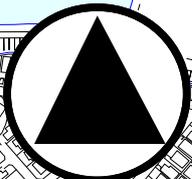
⑧ B0.25 × L0.90 × t0.25  
 $V=0.25 \times 0.90 \times 0.25=$  0.06 //

⑨  $V=0.06 \times 2.4=$  0.1 //

合計  $V=$  0.17 m<sup>3</sup>

大久保428号線 位置図 (広域)

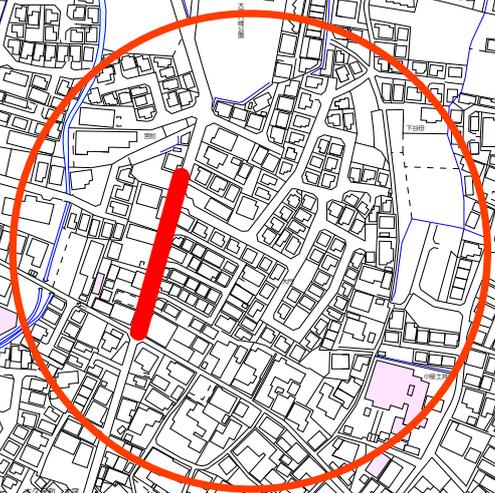
北



山手小学校

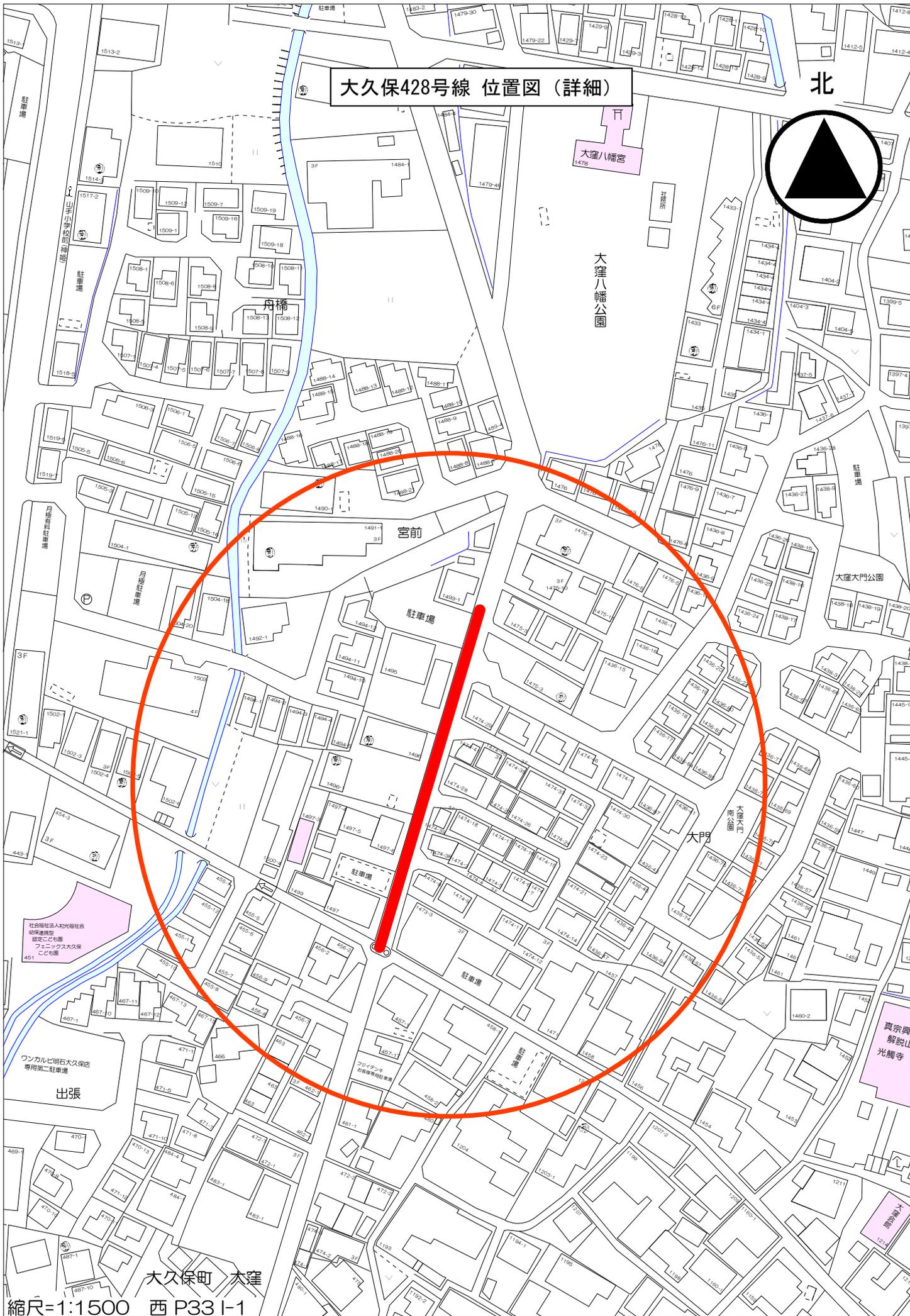
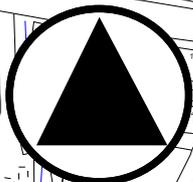
大久保北中学校

県道大久保稲美加古川線



大久保428号線 位置図 (詳細)

北

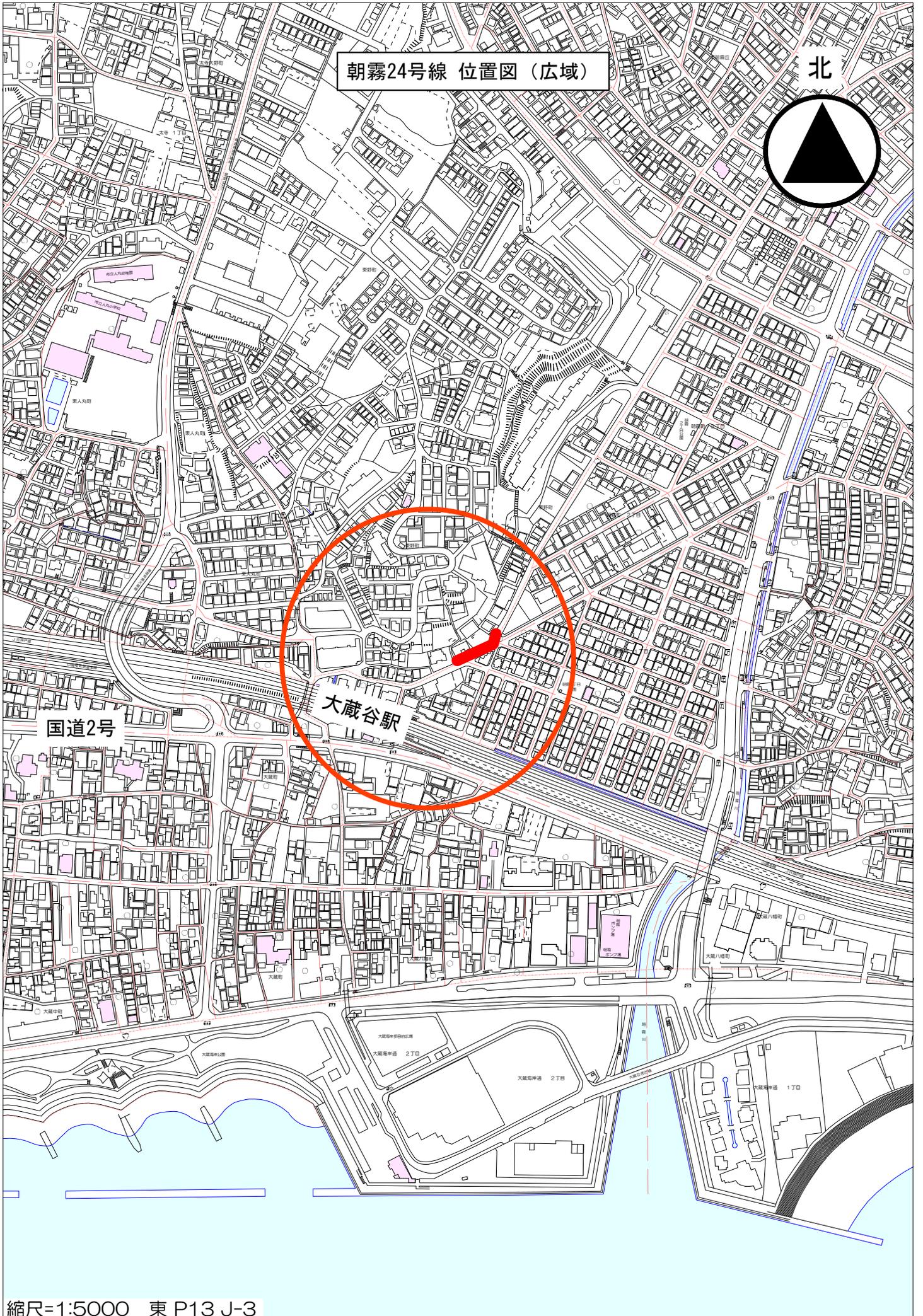


大久保町 大窪

縮尺=1:1500 西 P33 I-1

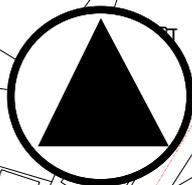
朝霧24号線 位置図（広域）

北



# 朝霧24号線 位置図 (詳細)

北



東野町

朝霧町 下口

大蔵谷駅

黒橋東

大蔵谷駅前

月極 駐車場

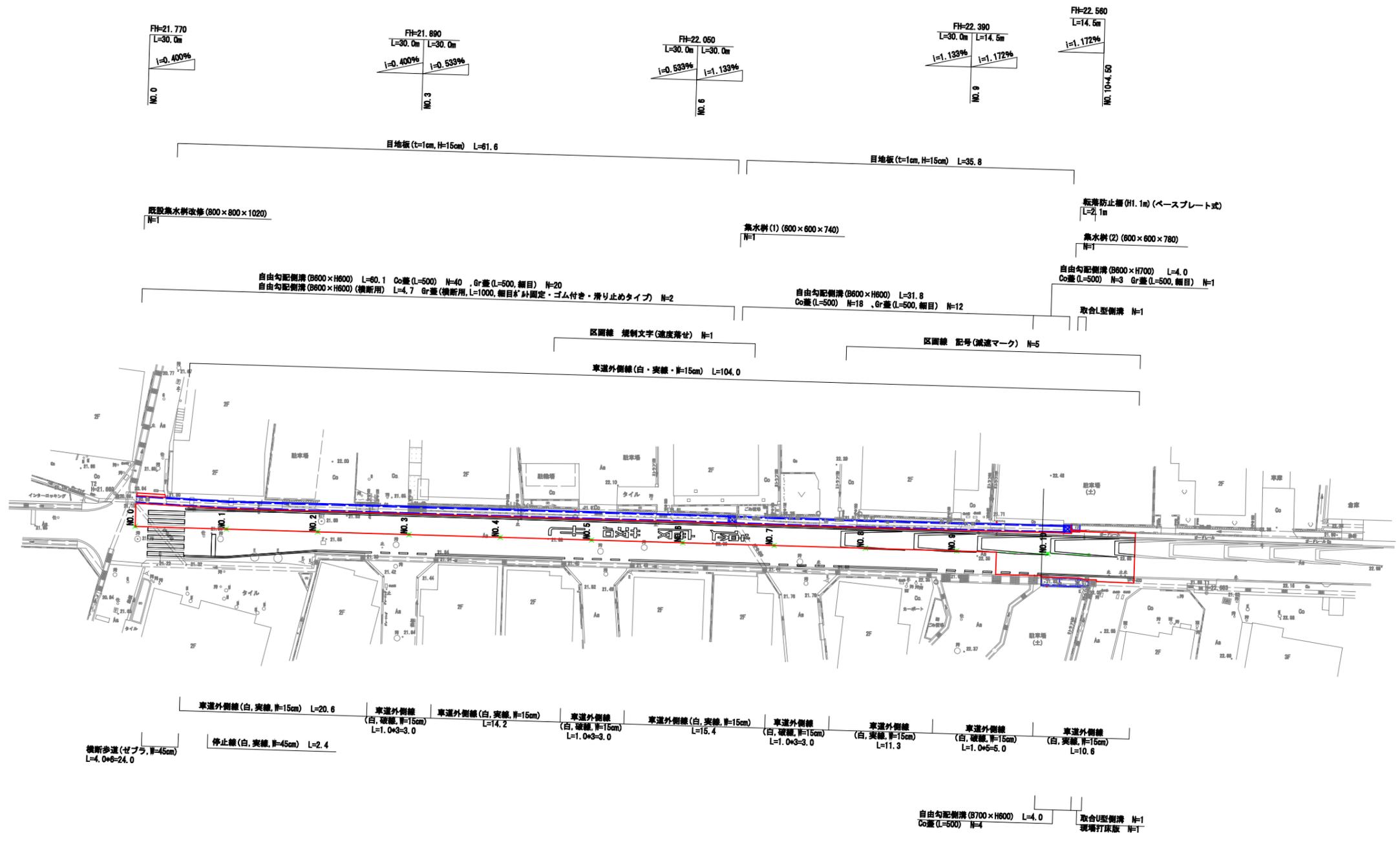
ムラタ工業㈱

駐車場

八幡社

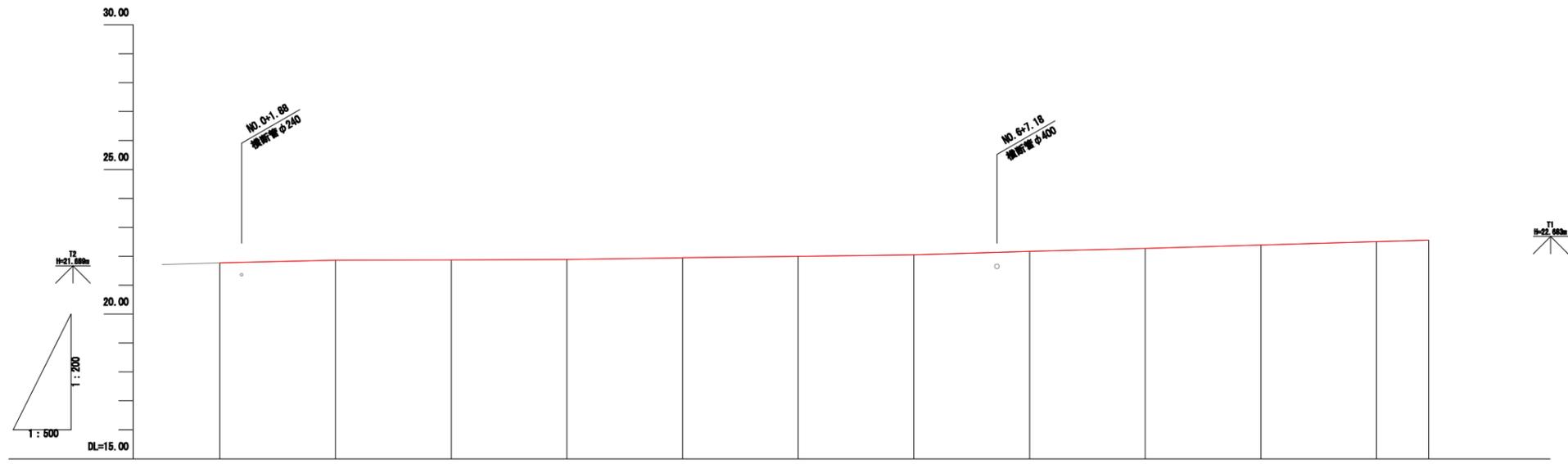


# 計画平面図



令和4年度 大久保428号線ほか1線市内通学路安全対策工事	
大久保428号線	
明石市大久保町大庭地内	
計画平面図	1/12
縮尺 S=1:500	12
明石市都市局道路安全室道路整備課	

### 縦断図



縦断形												
盛土	[Blank]											
切土	[Blank]											
計画高	21.770	21.860	21.870	21.890	21.940	22.000	22.050	22.170	22.270	22.390	22.510	22.590
地盤高	21.77	21.86	21.87	21.89	21.94	22.00	22.05	22.17	22.27	22.39	22.51	22.56
追加距離	0.000	10.000	20.000	30.000	40.000	50.000	60.000	70.000	80.000	90.000	100.000	104.500
単距離	0.000	10.000	10.000	10.000	10.000	10.000	10.000	10.000	10.000	10.000	10.000	4.500
測点名	No. 0	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	+4.50
平面形	L=104.500											

令和4年度  
大久保428号線ほか1線市内通学路安全対策工事  
大久保428号線

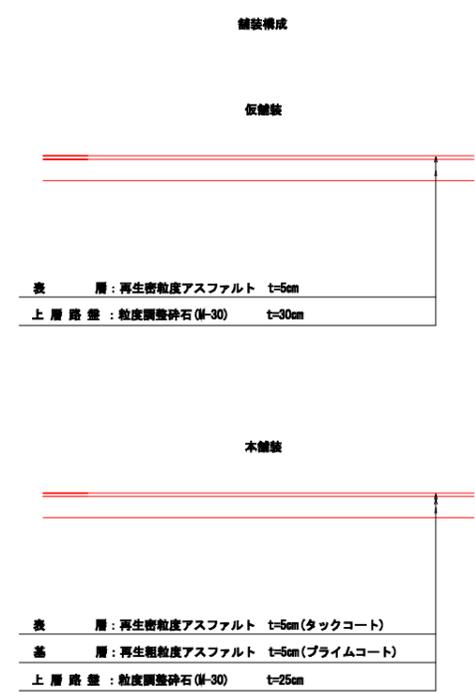
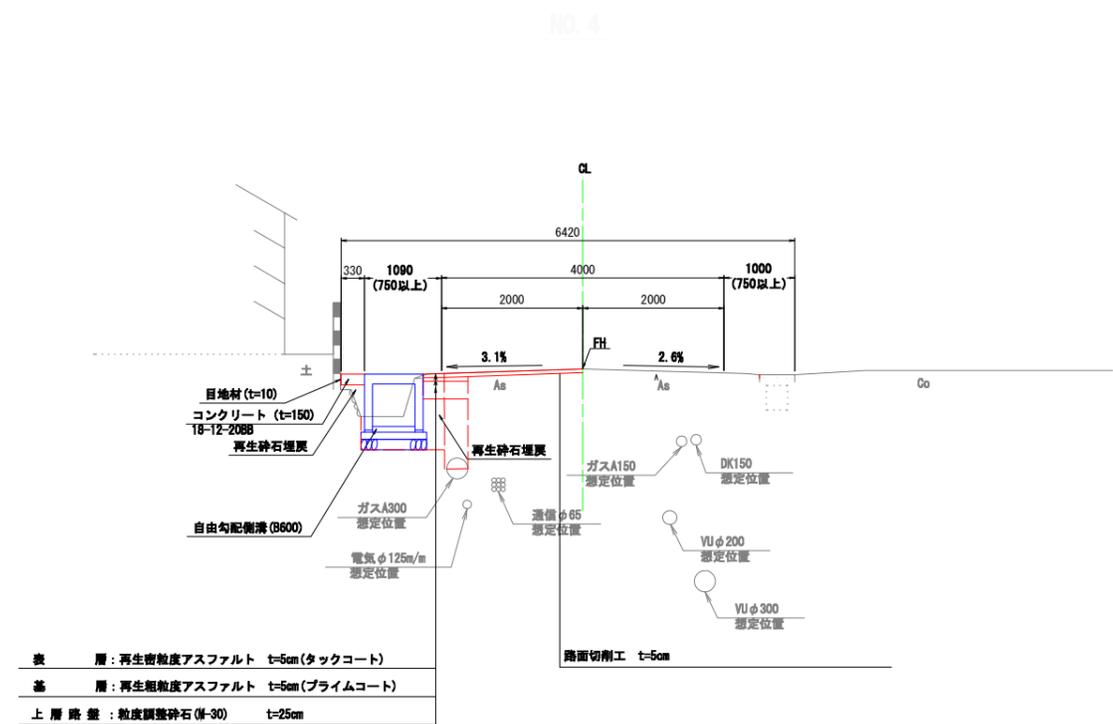
明石市大久保町大庭地内

縦断図 2/12

縮尺 Y=1:200 H=1:500

明石市都市局道路安全室道路整備課

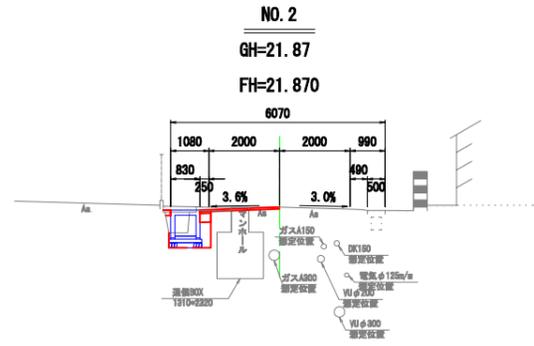
# 標準横断図



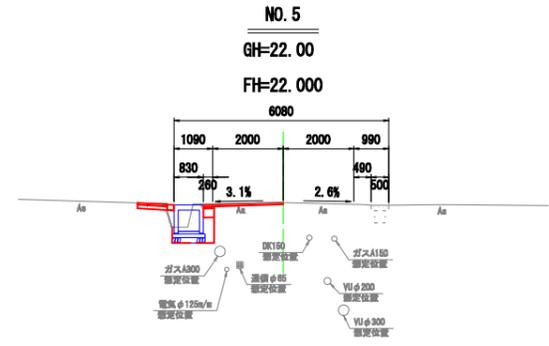
※本舗装直前に 上層路盤:粒度調整砕石 (M-30) t=30cm を t=5cm分撤去し、上層路盤の仕上がり厚をt=25cm とする。

令和4年度 大久保428号線ほか1線市内通学路安全対策工事	
大久保428号線	
明石市大久保町大塚地内	
標準横断図	3/全
縮尺 S=1:100	12
明石市都市局道路安全室道路整備課	

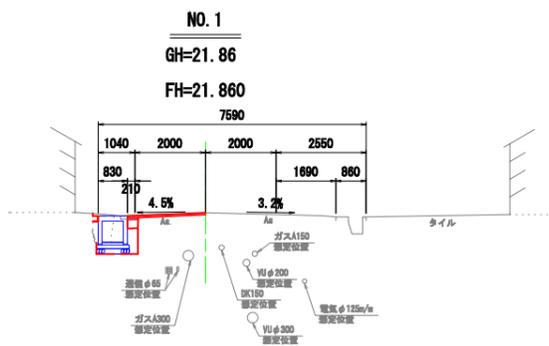
### 横断面(1)



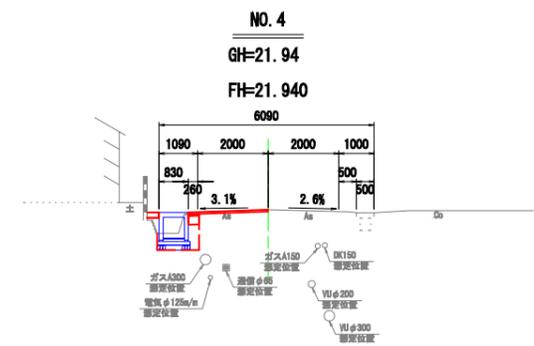
DL=15.00



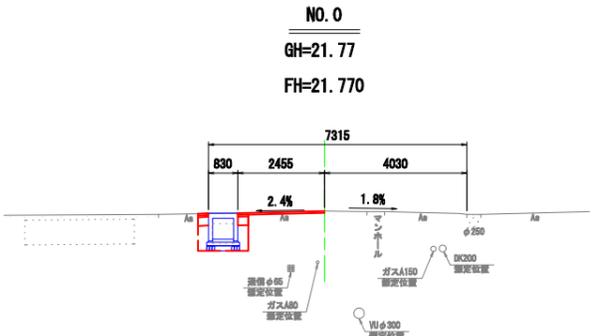
DL=15.00



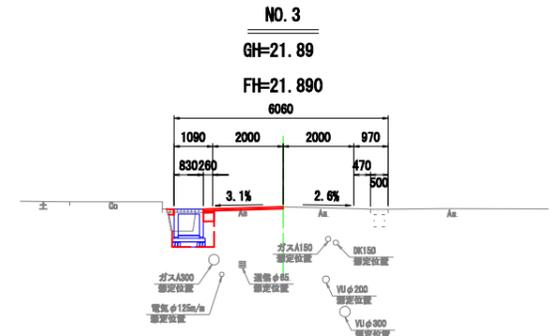
DL=15.00



DL=15.00



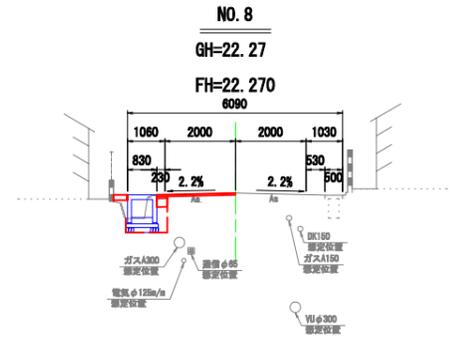
DL=15.00



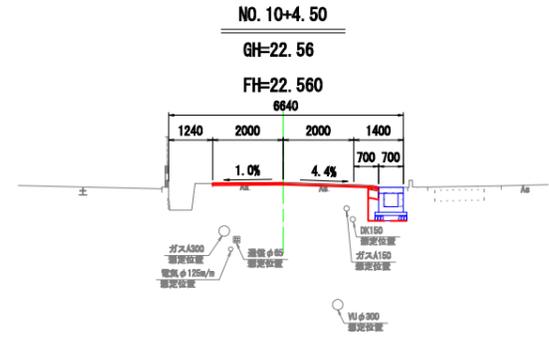
DL=15.00

令和4年度 大久保428号線ほか1線市内通学路安全対策工事	
大久保428号線	
明石市大久保町大塚地内	
横断面(1)	4/12
縮尺	S=1:200
明石市都市局道路安全室道路整備課	

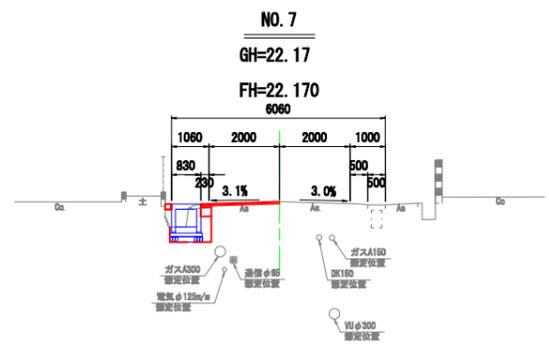
### 横断図(2)



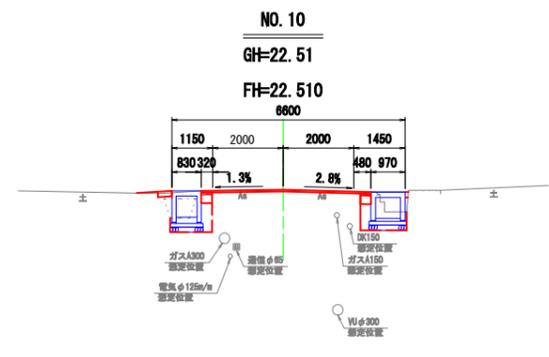
DL=15.00



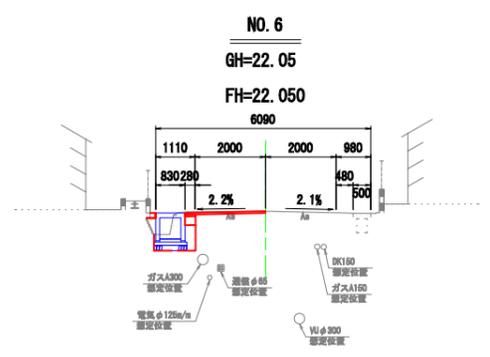
DL=15.00



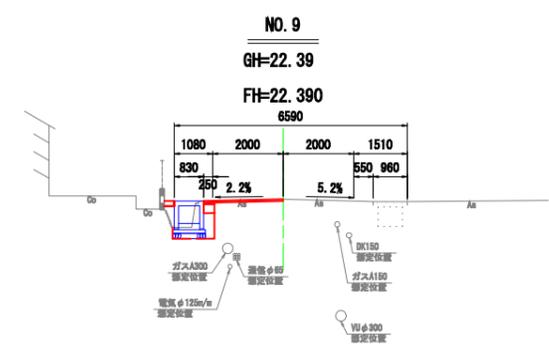
DL=15.00



DL=15.00



DL=15.00



DL=15.00

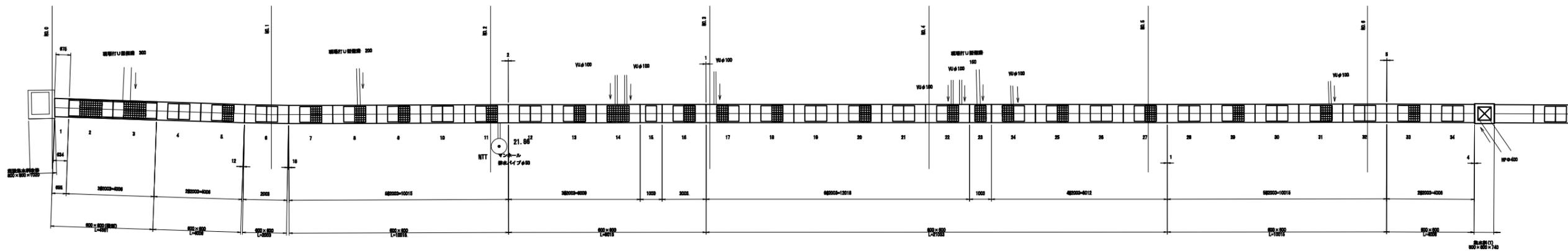
令和4年度 大久保428号線ほか1線市内通学路安全対策工事	
大久保428号線	
明石市大久保町大塚地内	
横断図(2)	5/12
縮尺	S=1:200
明石市都市局道路安全室道路整備課	

# 自由勾配側溝詳細図(1)

(NO. 0~NO. 6+4.88 西)

## 平面図

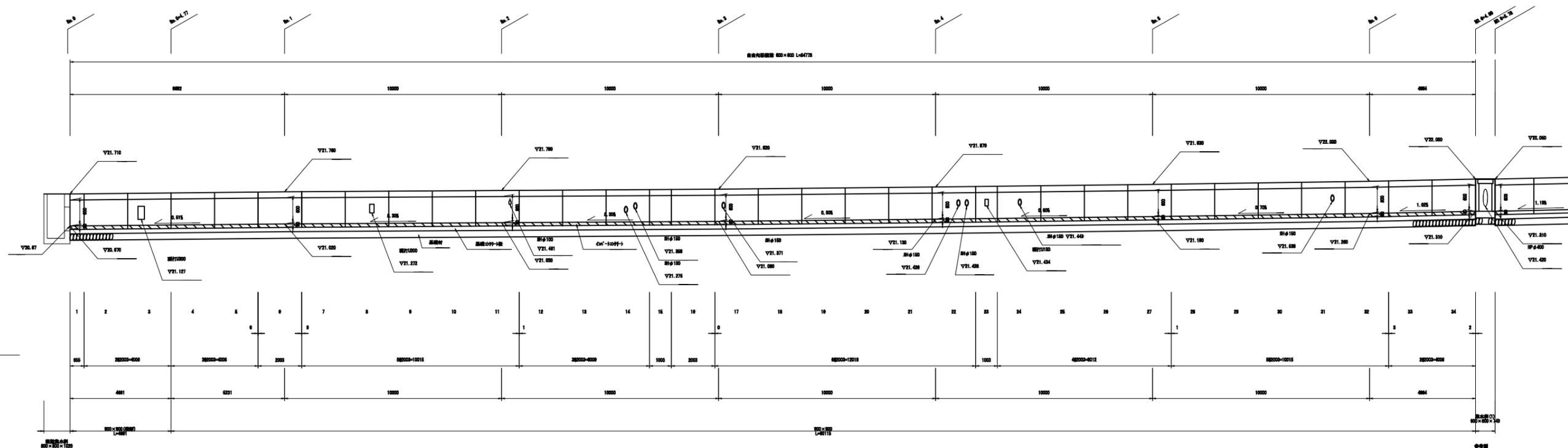
S = 1 : 200



## 展開図

V = 1 : 100

H = 1 : 200



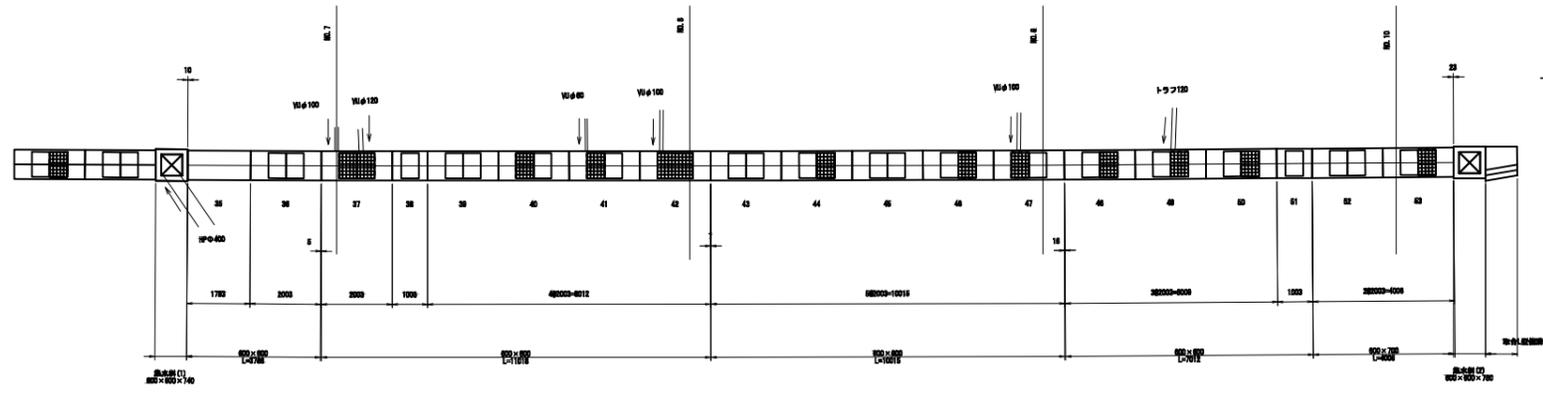
※この資料は施工の妨げを考慮してあります。  
 施工前に現場状況を考慮し設計を行うこと。  
 ※開削位置及び深さは、施工時に確認し変更すること。

令和4年度 大久保428号線ほか1線市内進路安全対策工事 大久保428号線	
明石市大久保町大塚地内	
自由勾配側溝詳細図(1)	6/12
縮尺 図示	12
明石市都市局道路安全室道路整備課	

平面図

S = 1 : 200

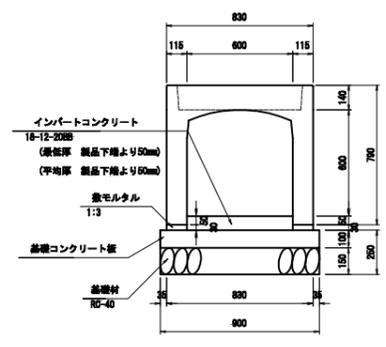
※この図は施工の進捗を3mm単位で示しています。



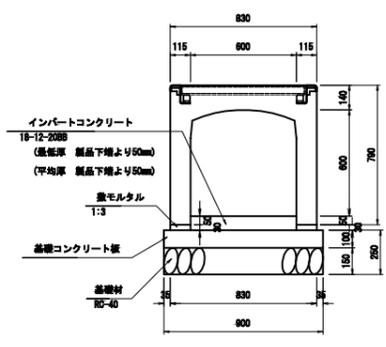
自由勾配側溝詳細図 (2)

(NO. 6+4.88~NO. 10+3.43 西)

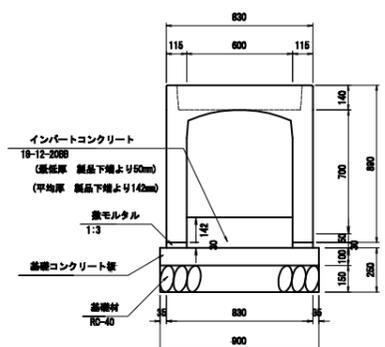
自由勾配側溝 (B600×H600) S=1:40



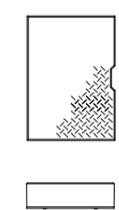
自由勾配側溝 (B600×H600, 横断用) S=1:40



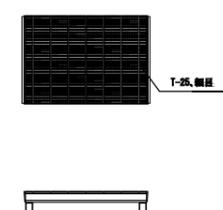
自由勾配側溝 (B600×H700) S=1:40



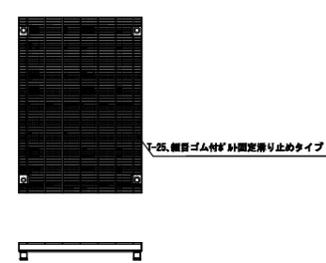
自由勾配側溝 (B600) コンクリート蓋 S=1:40



自由勾配側溝 (B600) グレーティング蓋 S=1:40

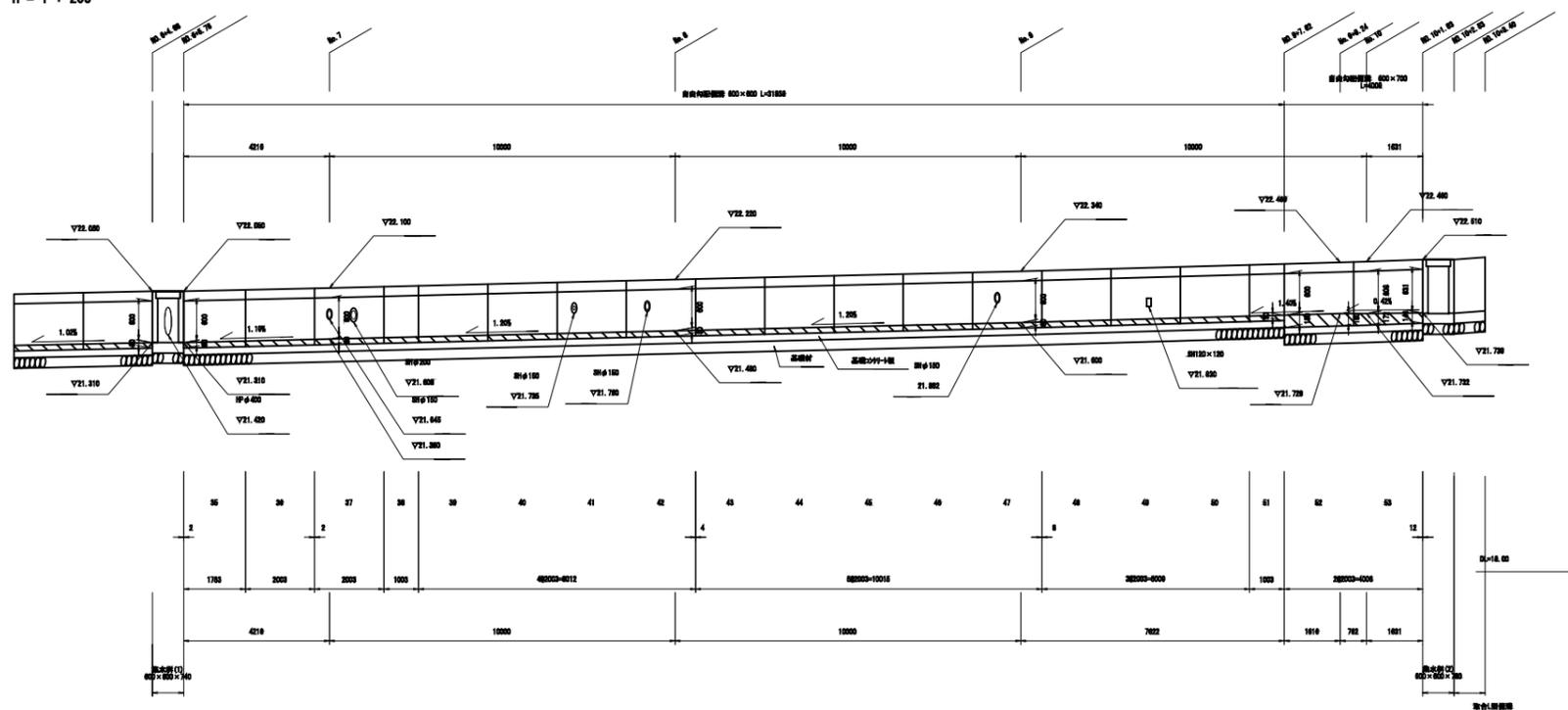


自由勾配側溝 (B600) グレーティング蓋 (横断用) S=1:40



展開図

V = 1 : 100  
H = 1 : 200



自由勾配側溝数量表

名称	規格	長さ	タイプ	数量	単位	製品番号	備考
自由勾配側溝	B600×600	2000	標準	31	本		
		2000	標準	1	本	11	SHφ100
		2000	標準	1	本	8	SH200×200
		2000	標準	2	本	14, 22	SHφ150×2
		2000	標準	8	本	17, 24, 31, 41, 42, 47	SHφ150
		2000	標準	1	本	37	SHφ150, φ200
		2000	標準	1	本	48	SH120×120
		1000	標準	3	本		
		1000	標準	1	本	23	SH150×150
		2000	横断	1	本		
		2000	横断	1	本	3	SH300×300
		631/872	横断	1	本	1	
		1780	横断	1	本	35	
		2000	標準	2	本		
		合計				53	本
グレーティング	600	500	車道	61	枚		
		500	車道・T-25 (鋼製)	33	枚		
		1000	車道 (鋼製鋼目ゴム材質 封閉定着り止めタイプ)	2	枚		

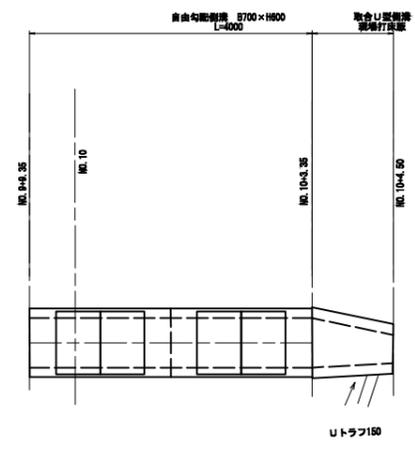
※製品 No.1 ~ 53を設計しています。  
 ※施工の伸びを、3mm見込んでいます。  
 ※斜切製品は、斜切角度の幅い方から見て、L-左側/右側とします。

※この図は施工の進捗を3mm単位で示しています。  
 施工時に現場状況を確認し照付を行うこと。

### 自由勾配側溝詳細図(3)

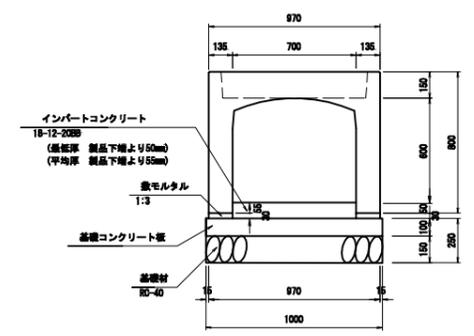
(NO. 9+9.35~NO.10+3.34 右)

平面図 S=1:100

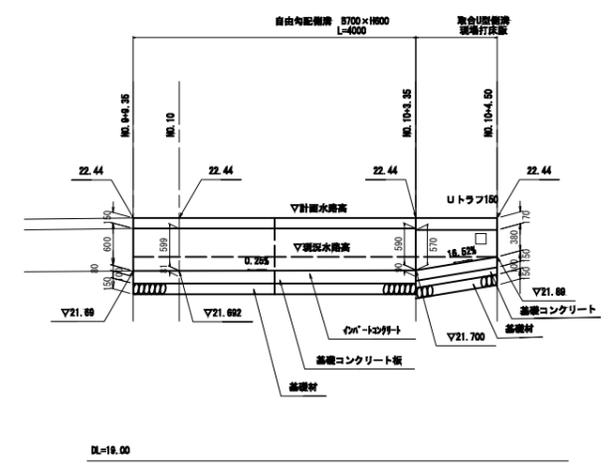


自由勾配側溝(B700×H600)

S=1:40

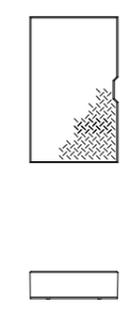


縦断面図 S=1:100



自由勾配側溝(B700) コンクリート蓋

S=1:40

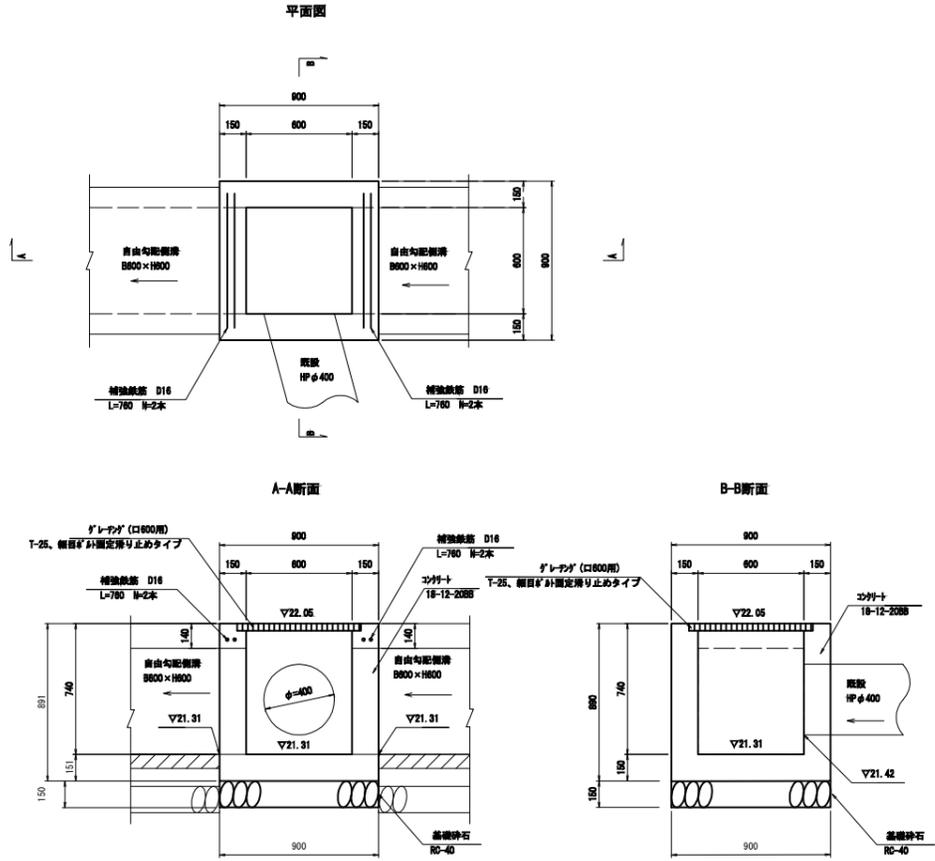


令和4年度 大久保428号線ほか1線市内通学路安全対策工事	
大久保428号線	
明石市大久保町大塚地内	
自由勾配側溝詳細図(3)	8/12
縮尺 図示	12
明石市都市局道路安全室道路整備課	

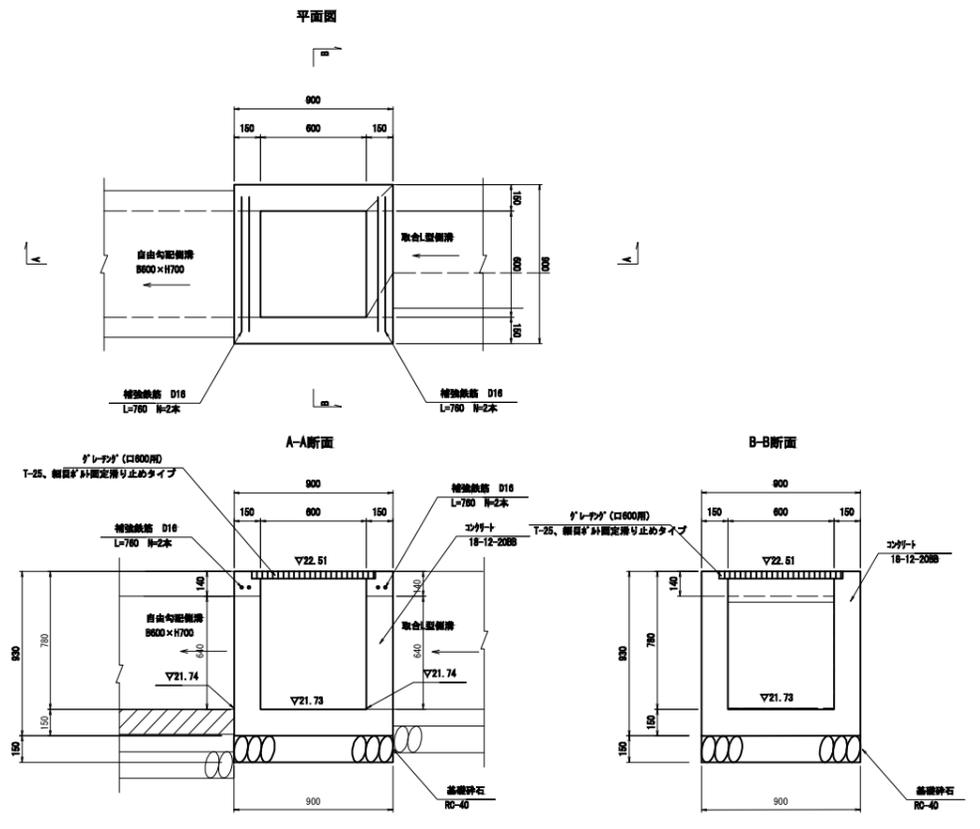
### 集水樹工詳細図

S=1:40

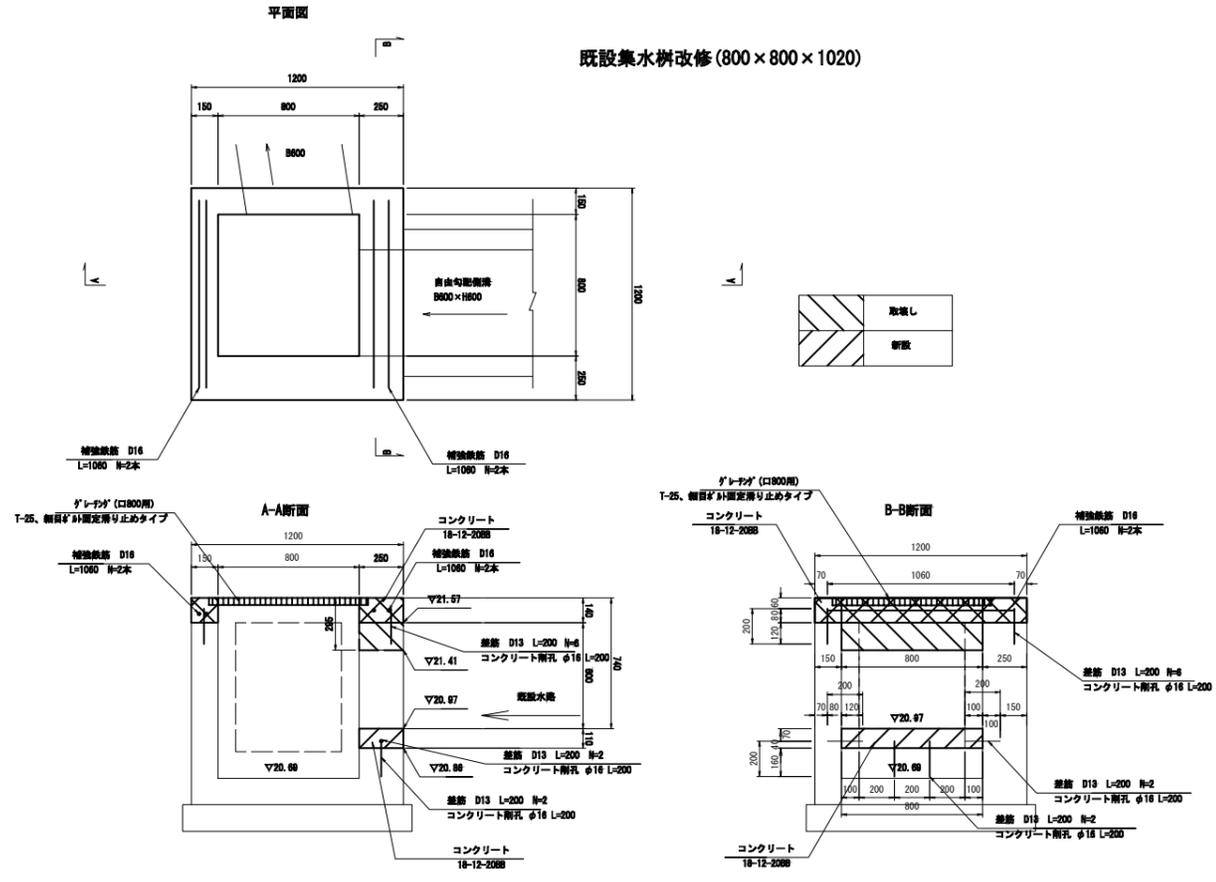
#### 集水樹 (1) (600 × 600 × 740)



#### 集水樹 (2) (600 × 600 × 780)



#### 既設集水樹改修 (800 × 800 × 1020)

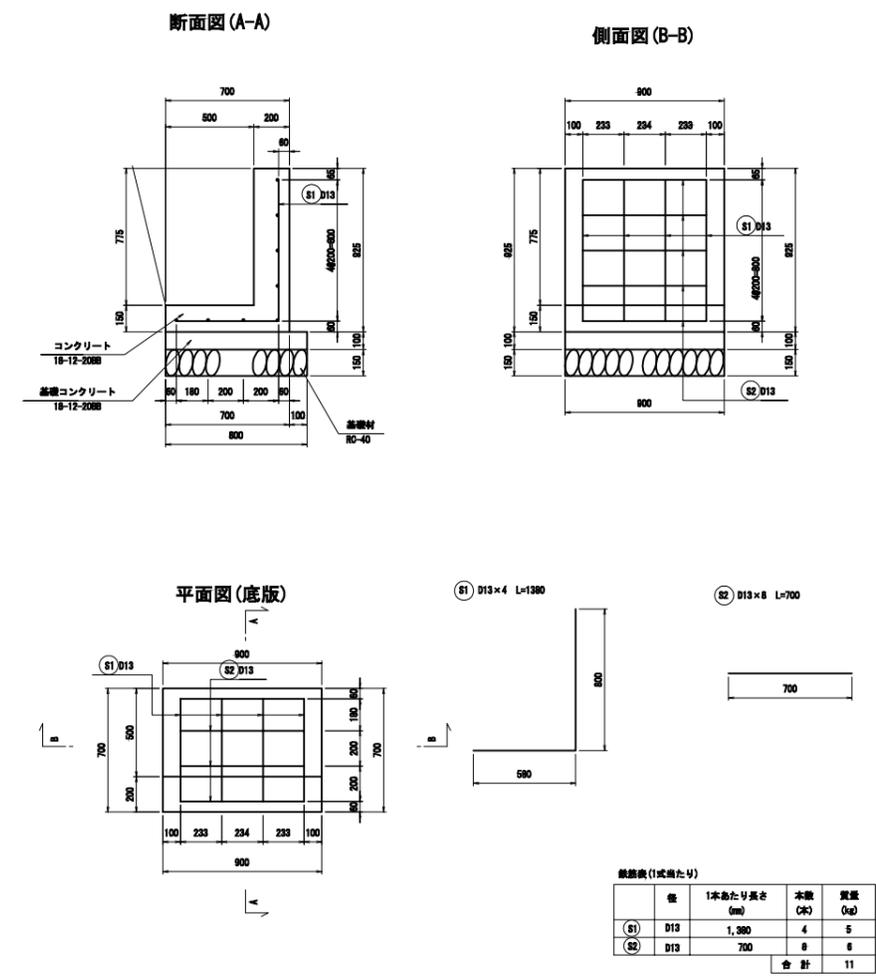


令和4年度 大久保428号線ほか1線市内通学路安全対策工事	
大久保428号線	
明石市大久保町大庭地内	
集水樹工詳細図	表 9
縮尺 S=1:40	全 12
明石市都市局道路安全室道路整備課	

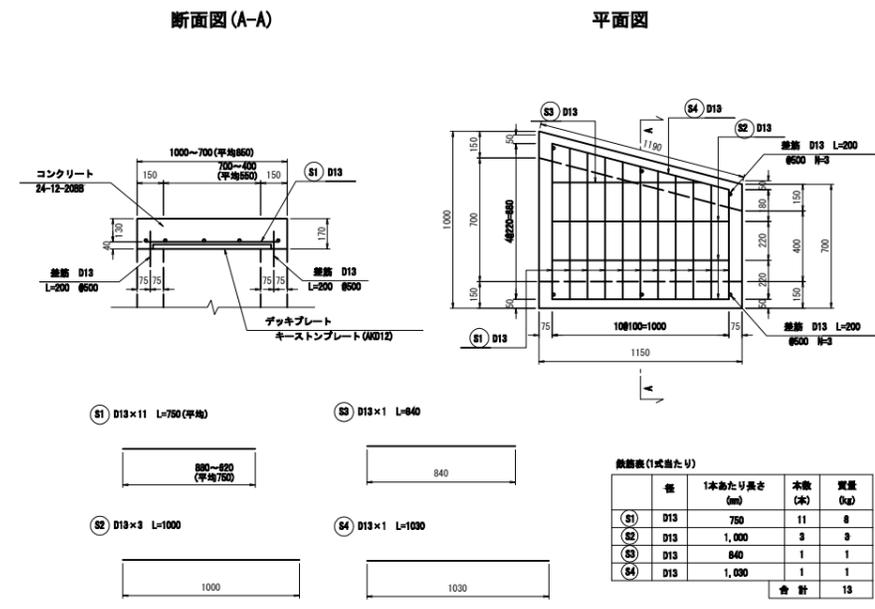
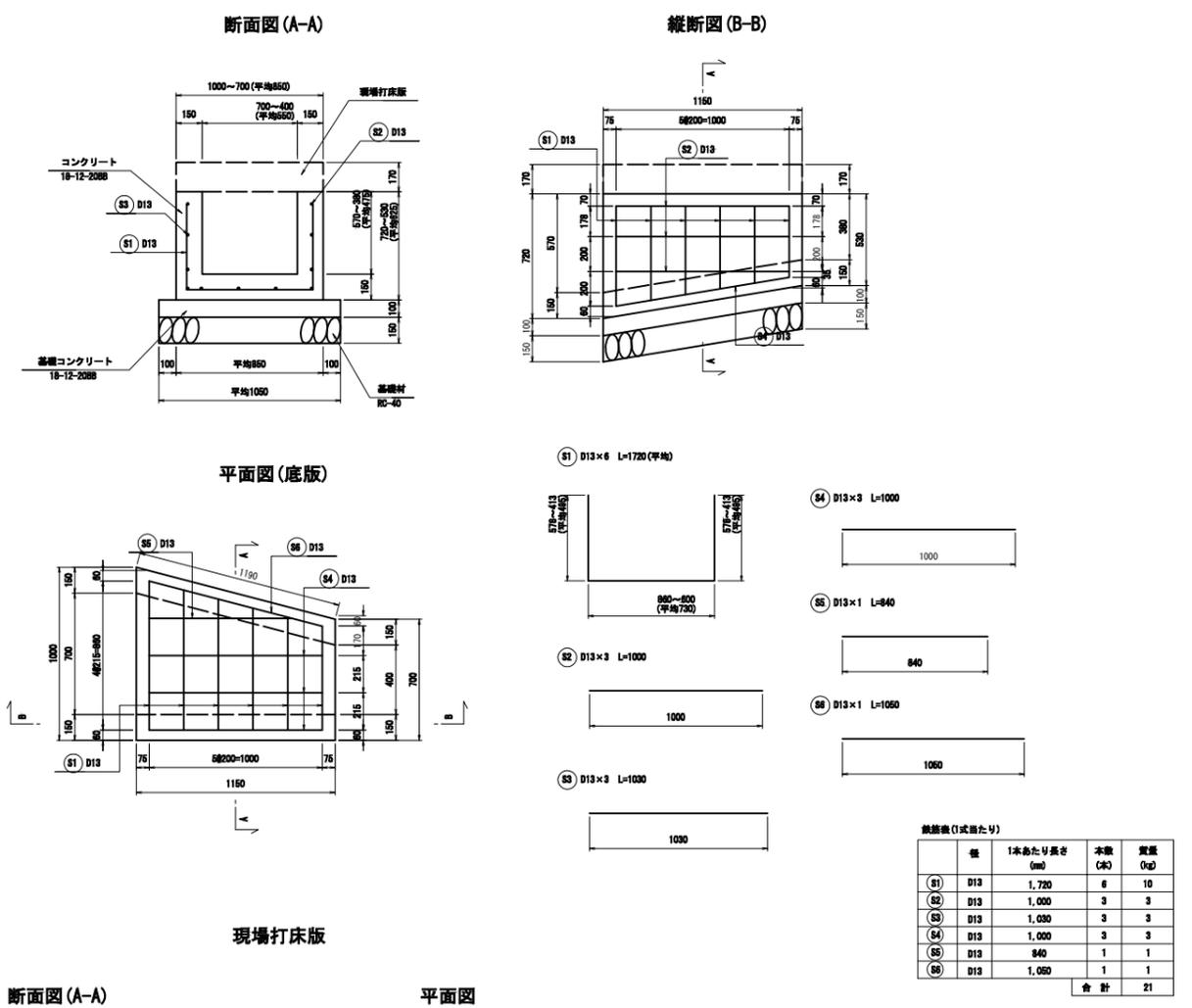
### 排水構造物詳細図

S=1:40

#### 取合L型側溝



#### 取合U型側溝

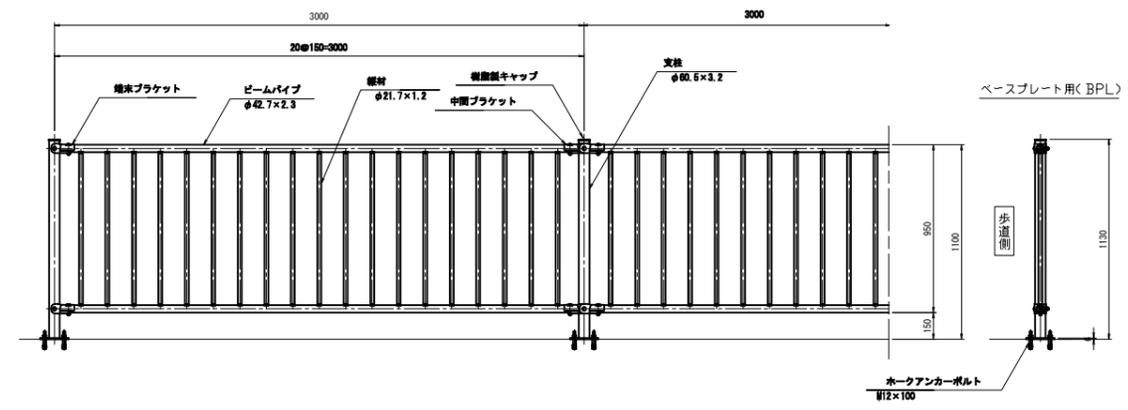


令和4年度 大久保428号線ほか1線市内環状路安全対策工事	
大久保428号線	
明石市大久保町大塚地内	
排水構造物詳細図	10/12
縮尺 S=1:40	
明石市都市局道路安全室道路整備課	

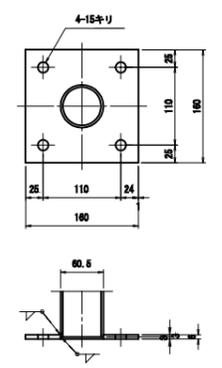
### 付属物工参考図

#### 転落防止柵（景観塗装品）

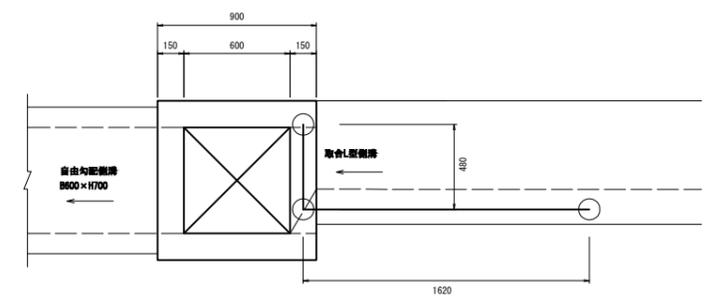
S=1:40



ベースプレート部詳細（参考図）  
S=1:10



設置平面図  
S=1:40

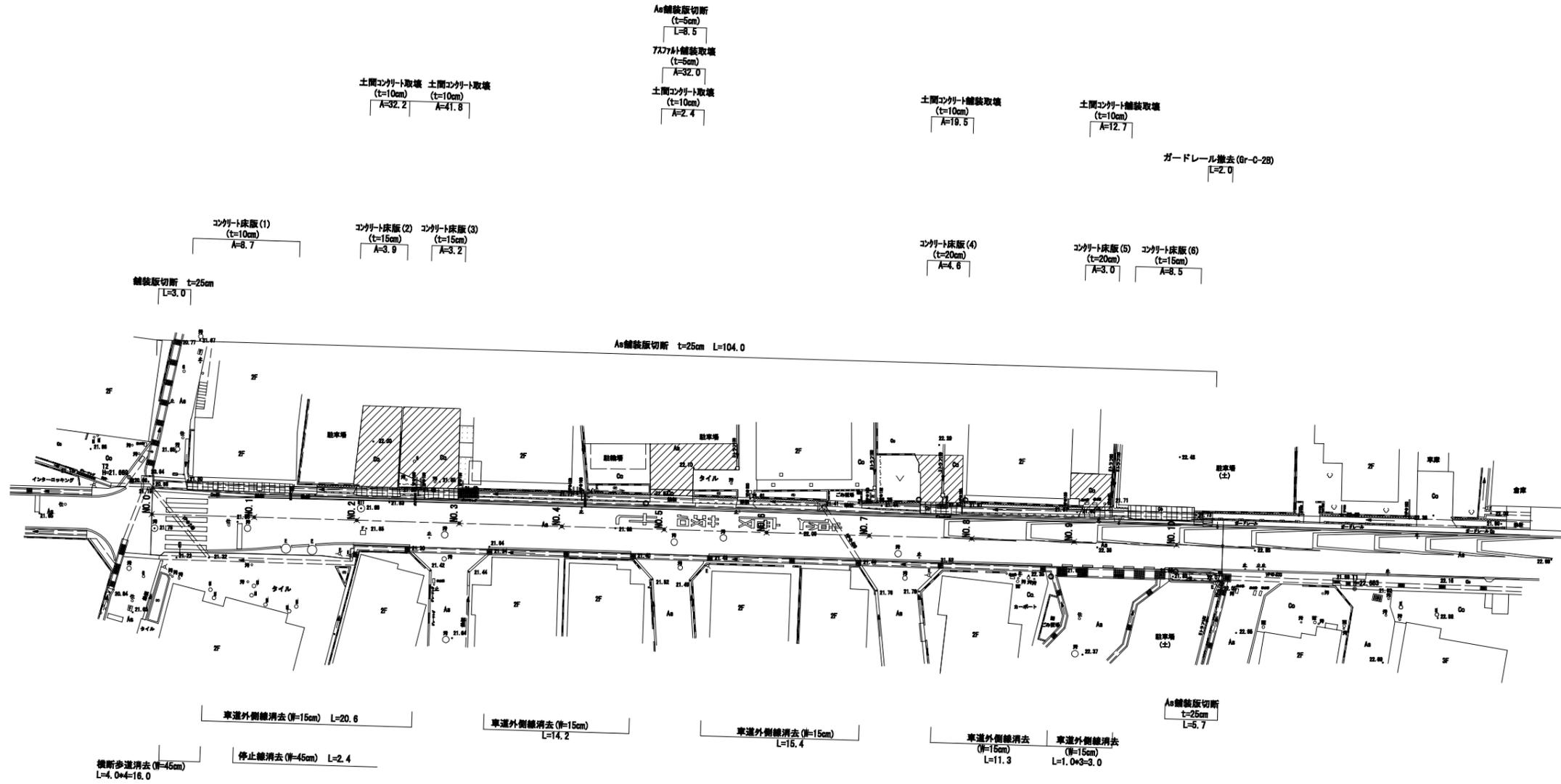


(参考図)

令和4年度 大久保428号線ほか1線市内通学路安全対策工事 大久保428号線	
明石市大久保町大塚地内	
付属物工参考図	11
縮尺 図示	12
明石市都市局道路安全室道路整備課	

# 撤去工平面図

S=1:500

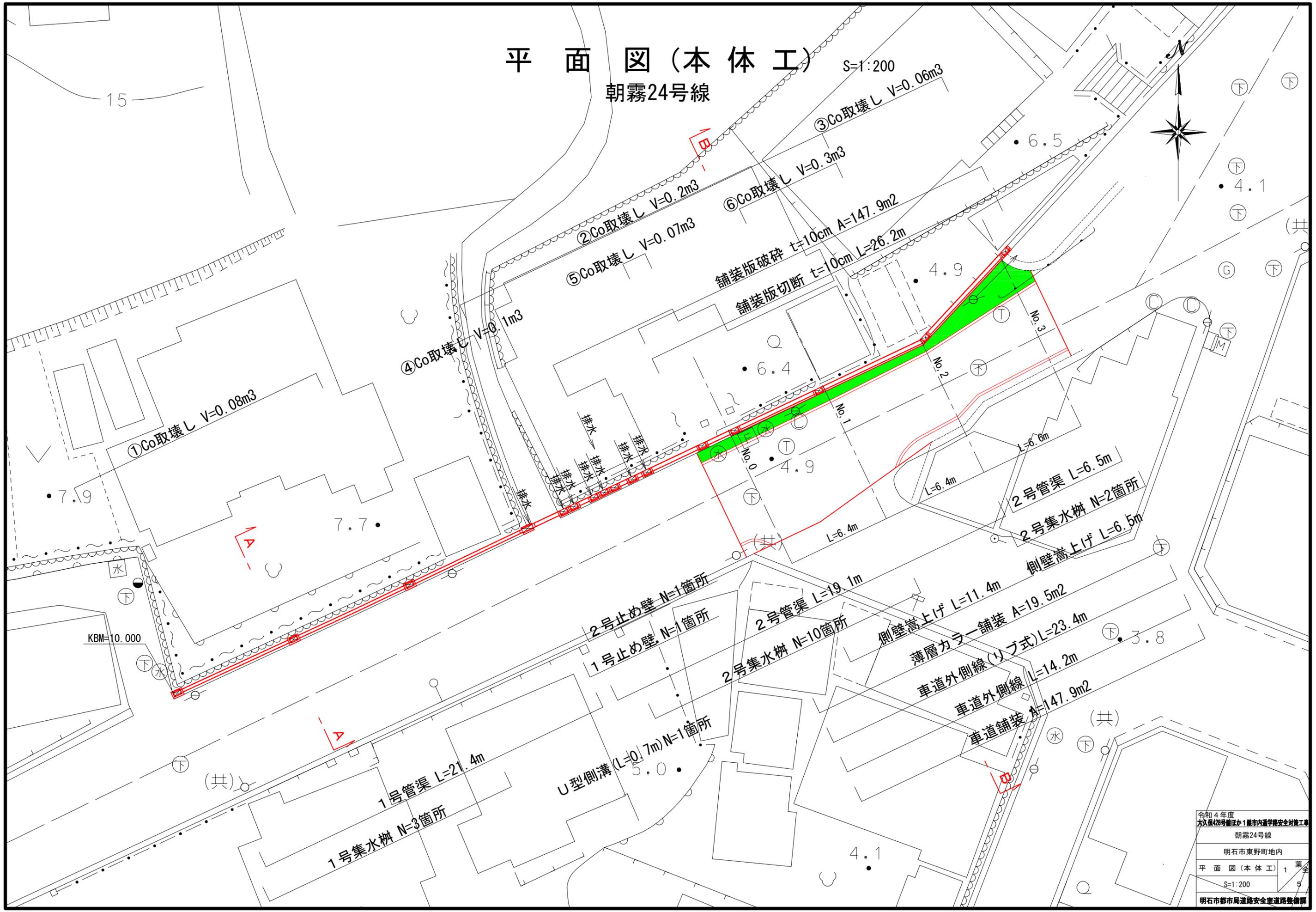


令和4年度 大久保428号線ほか1線市内通学路安全対策工事	
大久保428号線	
明石市大久保町大塚地内	
撤去平面図	表 12
縮尺 S=1:500	全 12
明石市都市局道路安全室道路整備課	

# 平面図 (本体工)

## 朝霧24号線

S=1:200

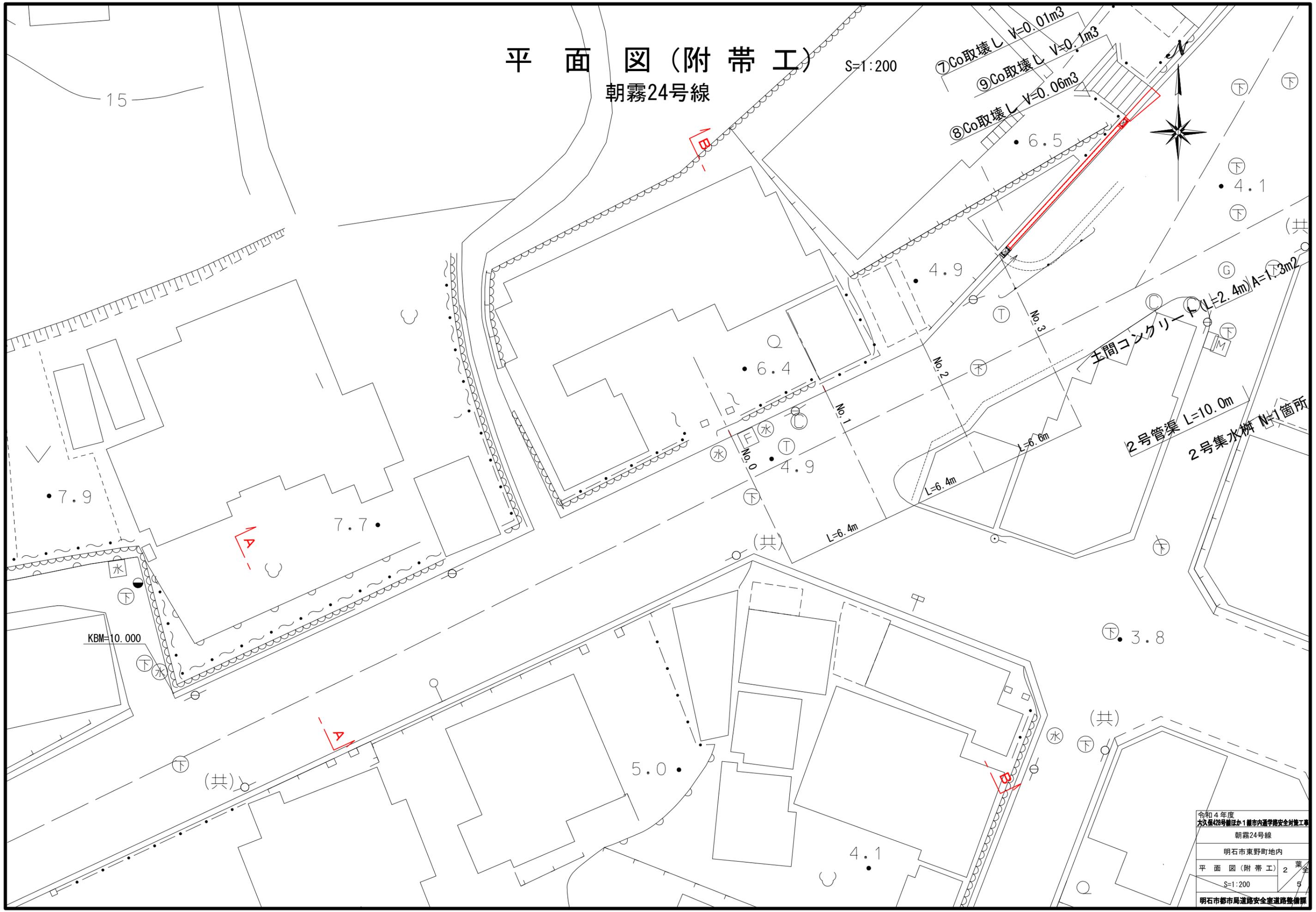


令和4年度 大久保428号線ほか1歳市内通学路安全対策工事	
朝霧24号線	
明石市東野町地内	
平面図(本体工)	1/5
S=1:200	
明石市都市局道路安全室道路整備課	

# 平面図(附帯工)

## 朝霧24号線

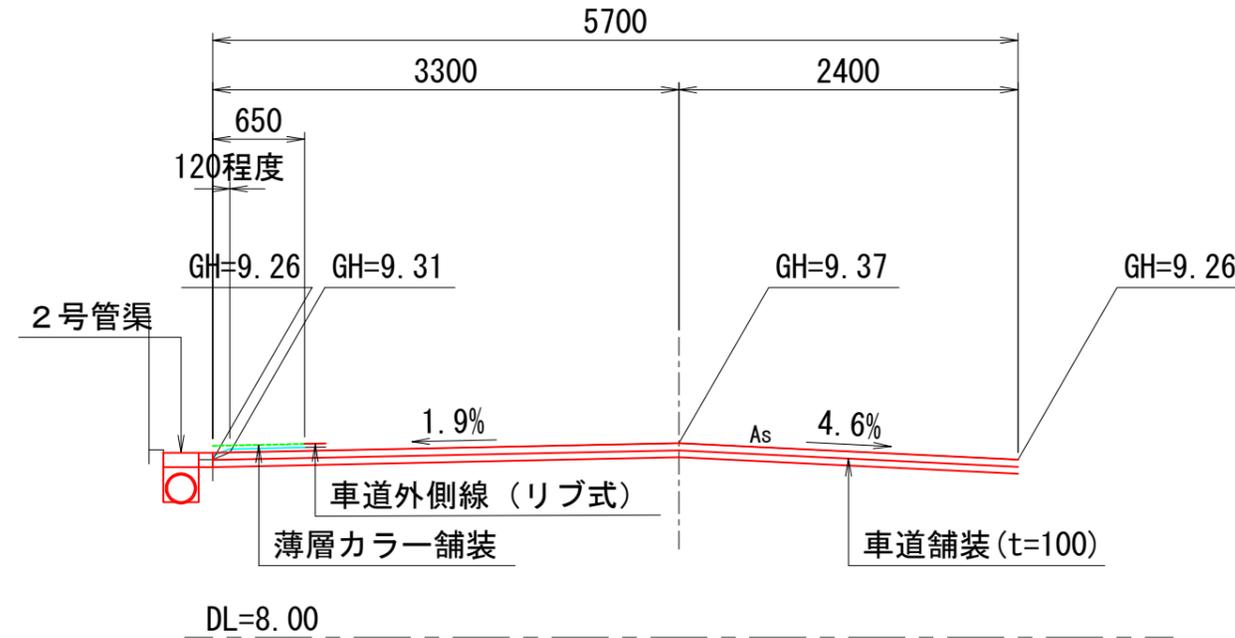
S=1:200



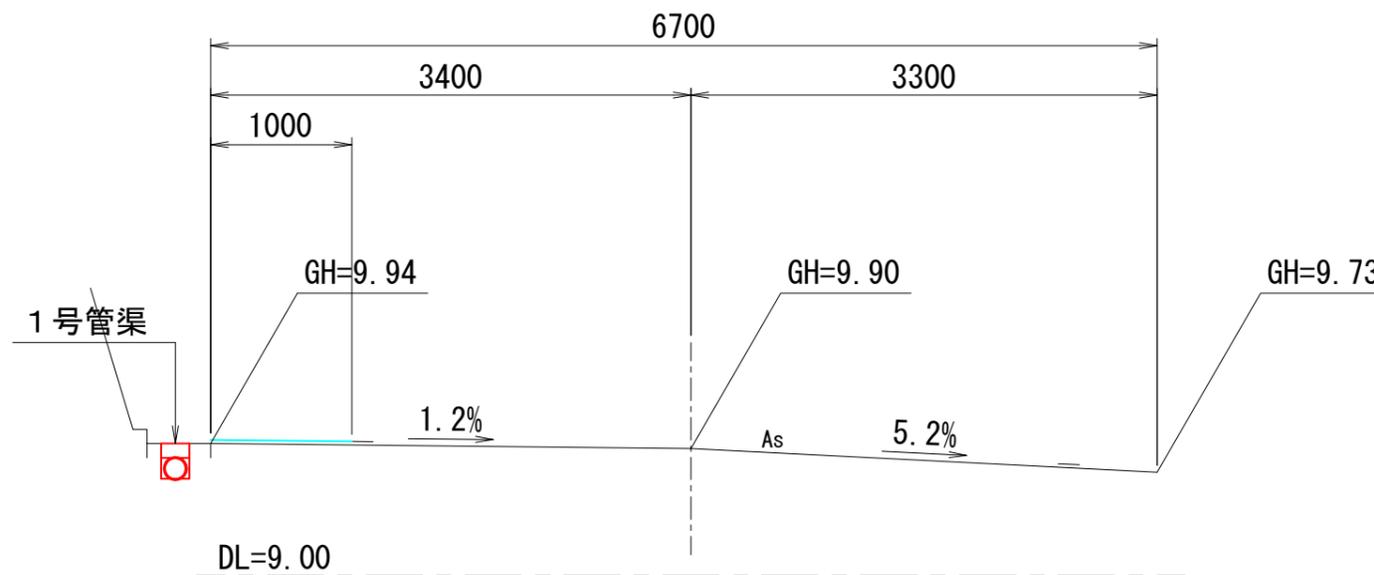
令和4年度 大久保428号線ほか1線市内通学路安全対策工事	
朝霧24号線	
明石市東野町地内	
平面図(附帯工)	2/5
S=1:200	5
明石市都市局道路安全室道路整備課	

# 標準横断図 S=1:50

B-B  
朝霧24号線②



A-A  
朝霧24号線①

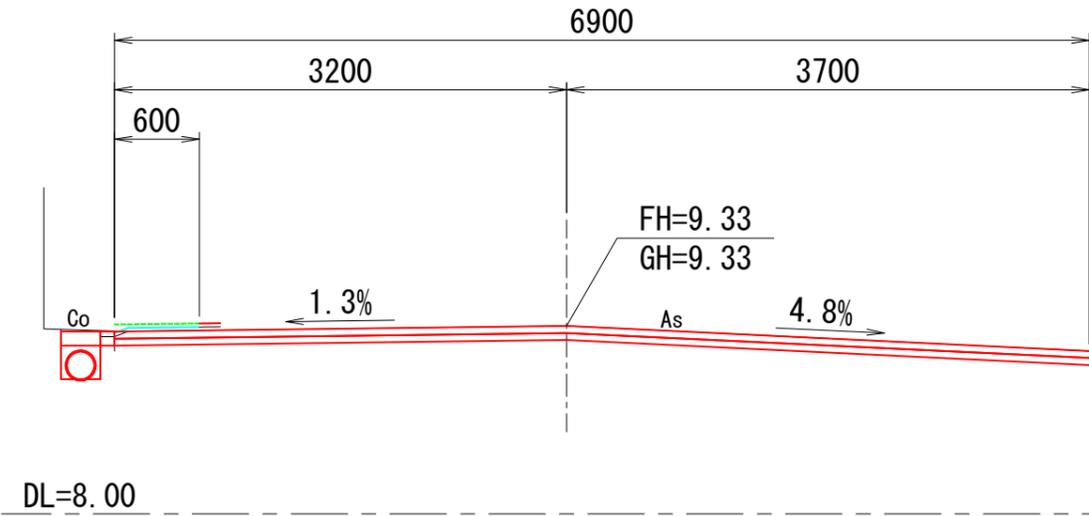


令和4年度 大久保428号線ほか1線市内通学路安全対策工事	
朝霧24号線	
明石市東野町地内	
標準横断図	3/5 全
S=1:50	5
明石市都市局道路安全室道路整備課	

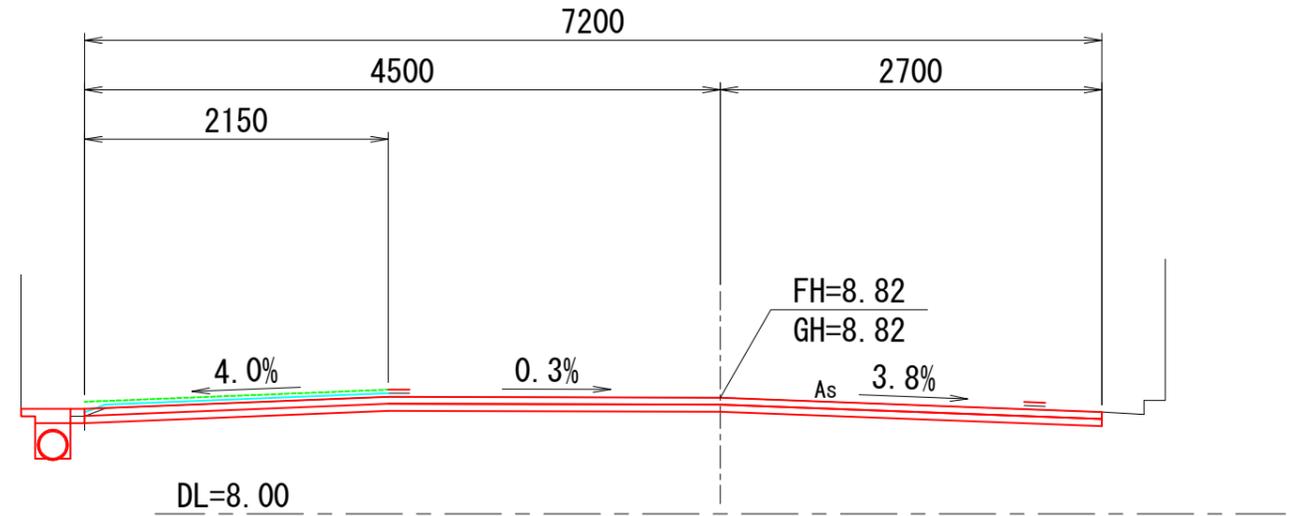
# 横断図

S=1:50

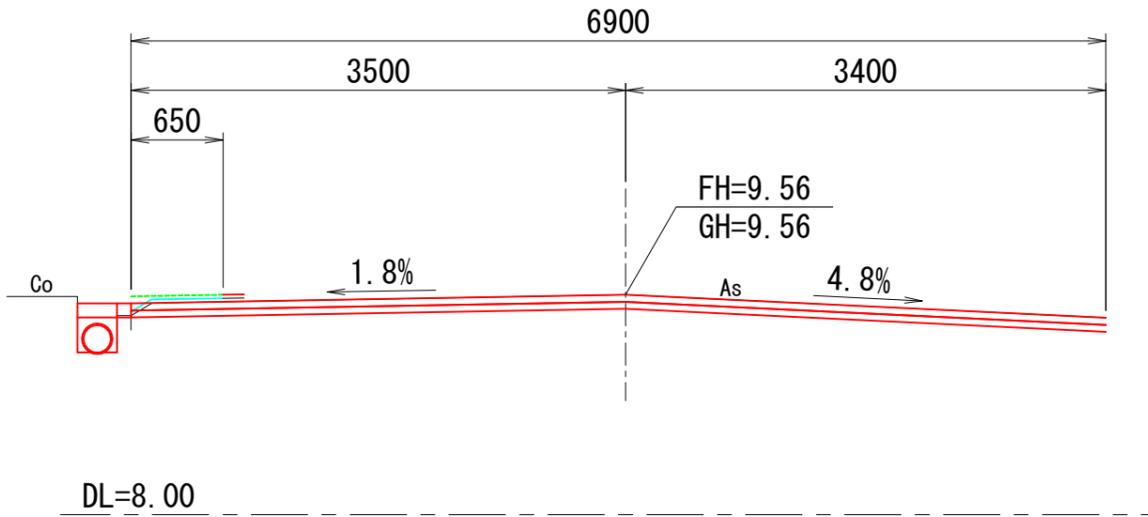
No. 1



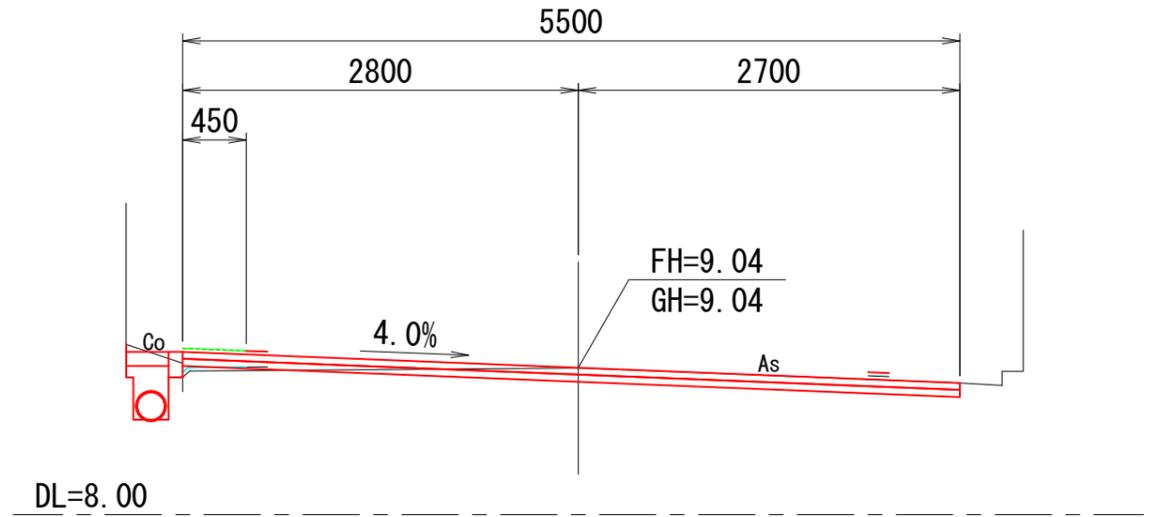
No. 3



No. 0



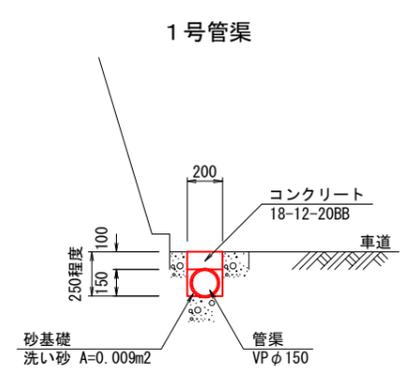
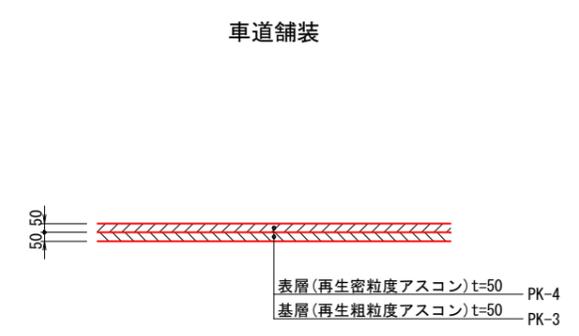
No. 2



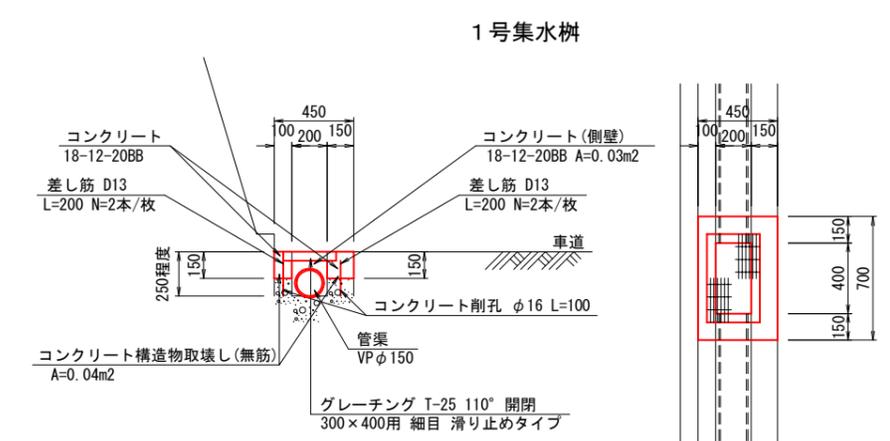
令和4年度 大久保428号線ほか1線市内通学路安全対策工事	
朝霧24号線	
明石市東野町地内	
横断図	4/5
S=1:50	5
明石市都市局道路安全室道路整備課	

# 小 構 造 物 図

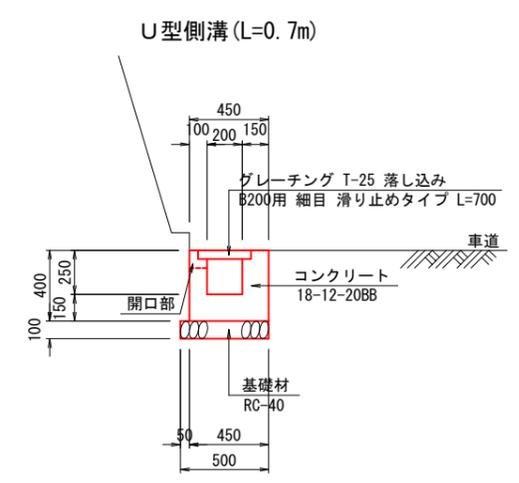
S=1:40



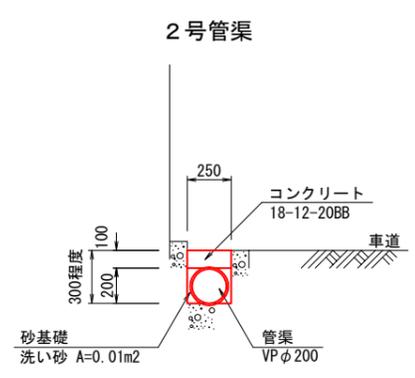
※管渠は、止め壁および集水樹の  
 コンクリートを十分養生させた後に施工すること。



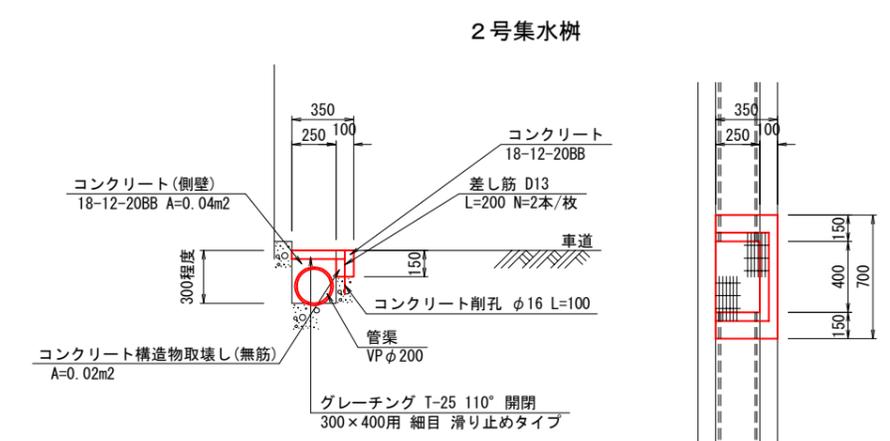
※コンクリートの打出しが10cm以上となるようコンクリートを取壊すこと。



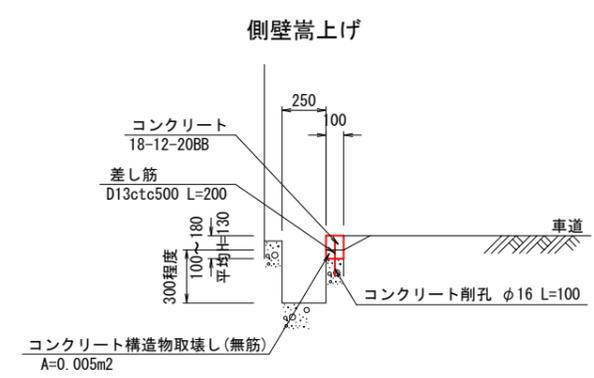
※宅地側の排水に応じて開口部を設けること。



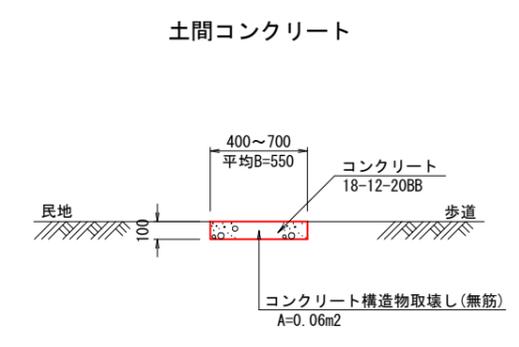
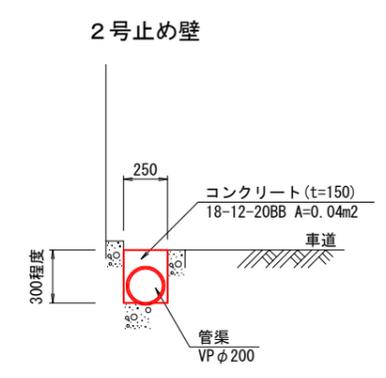
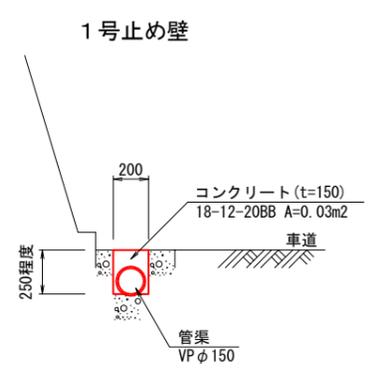
※管渠は、止め壁および集水樹の  
 コンクリートを十分養生させた後に施工すること。



※コンクリートの打出しが10cm以上となるようコンクリートを取壊すこと。



※コンクリートの打出しが10cm以上となるようコンクリートを取壊すこと。



令和4年度 大久保428号線ほか1線市内通学路安全対策工事	
朝霧24号線	
明石市東野町地内	
小 構 造 物 図	5 / 5
S=1:40	5
明石市都市局道路安全室道路整備課	